

英雄召喚 台本

【妹…陽向葵ゆか様…キャロル・アイゼンガルド】

【姉…柚木つばめ様…ソニア・アイゼンガルド】

【母…大山チロル様…マーガレット・アイゼンガルド】

● 1 章

妹「や…やりましたっ！

やりましたよ、姉上、母上っ♪

召喚成功ですっ！」

姉「なんだと…？

まさか、本当に…？」

母「ふん…」

妹「これでこの国も救われます…っ！

…ああ、申し訳ありません。あなたには、今何が起きているのか、

わかりませんよね？

ですが、まずはご挨拶を♪

初めまして、英雄様♪私はこのアイゼンガルド王国の第二王妃・キャロルと申します♪

そして、あちらにいる二人が――」

姉「∴第一王妃・ソニアだ。」

（※姉妹たちは、この国をお救いくだされば、あなた様の王妃になるという意味を込めて王妃と自ら言い渡します。）

母「私がこの国の女王∴マーガレットだ。

ようこそ、我が国へ。異界の民よ。」

妹「英雄様。あなたにお願いがあるのです。

今、このアイゼンガルドは滅亡の危機に瀕しております…。

我が父上…アイゼンガルドの前王が、数年前に崩御されてから、我が国は周辺各国に徐々に攻め込まれつつあるのです。

周囲の国々は、一国ずつであれば、我が国の兵力には遠く及ばない、脆弱なもの…

しかし、今こそ我が国を討ち滅ぼさんと手を組んで、三国同盟軍として攻め入ってきたのです。

おかげで強国アイゼンガルドも防戦一方…母上の尽力により、なんとか国土を奪われずにはありますが、それも時間の問題…。

一度砦を破られてしまえば、あとは怒濤に飲み込まれるが如く、蹂躪されてしまうでしょう…。

…それをあなたに、お救いしていただくべく、我が国に伝わる、英雄を呼び出す召喚魔法により、異界よりあなたをお連れいたしましたっ！

英雄様っ！どうか私たちにお力添えを…っ！

私たちを、助けてくださいませ！」

姉「…何がなんだかわからない、という顔だな…

いや、それ以前にそもそも…こいつは本当に英雄なのか？

肉体も貧相…大魔術師のような知性も感じられない。

そこらの農民たちの方が、まだ力がありそうだ。

貴様は一体、どのような力を持っているのだ？」

母「うむ…。」

妹「ああ、いえ…。こちらの英雄様は、恐らく…不可思議な力を持っている
ということはないはずです。

ですよね？英雄様？

…ええ、思った通り♪

ふりいたあ（※現代のフリーター）、というものが何かは存じませぬが、要
するに、ただの人です♪」

姉「なに！？ふざけたことを言うな！

それでは一体、何が英雄なのだ！

何のために、数百年前の古くさい召喚魔術などを行った！？」

母「…答えろ、キャロル。」

妹「お、落ち着いてください、姉上。

心配には及びません。この書物…数百年前、同じような王国の危機の際、実際に行われた召喚魔法の記録によると…

召喚によって現れた英雄と交わり、異界の精を自らに取り込むことにより、強大な力を得ることが出来た…とあります…。

ですから、英雄様が何か、特別な力を持たずとも――」

姉「ま…交わるだつ！？」

それは、つまり――」

母「このような男とっ、一夜を共にせよと言うのかっ！？」

妹「は…母上…！？」

姉「母上が、お怒りに…っ

いや、至極当然だっ。このようなこと…っ！」

母「（※鼻先が付くくらいの距離）

貴様…どこの異界の出身かは知らぬが…

貴様のような貧弱な男とっ、

我ら高貴なる王族が交われと言うのかっ！

分不相応（ぶんふそうおう）であるぞっ！

恥を知れ！無礼者めっ！」

妹「あぁっ！？え、英雄様っ！

母上っ！この方は、我が国をお救いくださる英雄様なのですよっ！？

きっと、私たちを勝利へと導いて——」

姉「貴様は黙っている、キャロルっ！」

母「…キャロル。

お前が幼い頃より、古い魔術を好んで学んでいたことは知っている。

効果的であるというのなら、

それを頼りにするというのも構わないだろう。

だが、それとこれとは話が別だ。

古い召喚魔法が成功したとしても、その英雄の話が事実とは限らない。

次に大がかりな戦闘が起きれば、我が国はおしまいだ…。

もはや一刻の猶予もない…。

無礼というだけではない。

そのような、何の確証もない伝説に、

すべてを委ねるわけにはいかんだ…っ。」

妹「は、母上…っ。くう…っ。」

姉「…母上の言うとおりだ。

キャロル…いい加減、子供のような夢を見るのはやめろ。」

母「時間を無駄にしたな。

余は軍略会議に戻らせてもらうぞ。

今は少しでも、国を守るための策が欲しい…

それと…異界の民よ。

わかっているとは思うが…伝説にかこつけて、

我が娘たちに下賤な手で触れてみる？

首をはねるだけでは済まんからな…？

ふん…っ！」

妹「は、母上…っ。」

姉「私も行く…兵たちを待たせているからな…

…後は任せるぞ、キャロル。」

妹「姉上っ！」

妹「うう…

し、失礼いたしました、英雄様…。お怪我はありませんか？

…申し訳ありません…あの二人は、なんというか…頭が硬いのです。

この書物に書かれていることは、伝説ではなく、事実なのです。それを裏付ける証拠は、いくつもあります。

ですから私は、この本を…英雄様、あなたを信じます。

さあ、こちらへどうぞ。急なことばかりで、お疲れでしょう？

私の寝室をお貸ししますから、まずはゆっくりと、お身体を休めてください。

私も会議に行かねばなりませんので、その後にでも…ゆっくり、お話しいたしましょう♪

英雄様…♪どうか、ご協力…お願いいたします♪

ふふふ…♡」

● 【妹 単体パート】

◆ 2-1

妹「英雄様♡ お待たせいたしました♡

いかがでしたか？ごゆっくり、休んでいただけたでしょうか♡

侍女にお食事を運ばせたのですが、お口には合いましたか？

ええ、それはよかったです♡ ふふ…♡

あの…お隣、失礼いたしますね♡

英雄様…♡

先ほどのことなのですが、改めて、失礼いたしました…。

姉上も母上も…あなたのことを、一切信じていないようで…。

あの書物に書かれていることを、所詮は伝説と切り捨てて、今までと変わらない方法で戦おうとしています。

でも…その方法ではもはや侵略は防げないと、頭ではわかっているはずなのです。

例え一縷（いちる）の望みだとしても、何か、新しい試みを始めないことには、事態は覆せません。

私にとってはそれが、あなた…英雄様のお力を、借りることなのです。

といっても、あなた自身にも、英雄の力の自覚はないようですが…

でも、私は信じています。あなたを…英雄様の力を。召喚魔法が成功した時点で、もう…あの伝説は、事実となったのですから♪

というわけですので…英雄様…♡

どうか、お願いいたします♡ 私と…交わってくださいませ♡

そうすれば、私の身体に、力が宿るはずですから♡

この国を救うために、お力をお貸しください♡

遠慮などしないでいいのですよ♡ 私は確かに王族ですが、国が滅べばそんなもの、もはや関係ありません♡

母上の言葉など、忘れてしまっただけ構いませんよ♡

それに…それ以前に…♡

どうやら、私…あなたに、一目惚れしてしまったようで…♡

あなたのお顔を見ると、こう…なぜだか胸の奥が、くすぐられるような気分になってしまっただけ♡

だとすれば、これは…あなたが英雄であろうとなかろうと関係ない、ただの

純愛…♡

愛する男性との逢瀬を望む、一人の女としての、本能ですから…♡

例え母上だろうと…この想いをねじまげることはできません♡

邪魔をしてきても、必ずや説得いたします♡

ですから…ね？英雄様…♡

私と交わって…♡ いえ…♡

私と…えっち、いたしましょう？んう…♡

(ディープキス5秒)

はぁ…♡ ふふふふ…♡

(ディープキス5秒)

英雄様あ…♡

(ディープキス5秒)

っはあ、っふう…♡ ふふ、ふふふ…♡

キス、気持ちいいです…♡ 私の、初めての口づけ…♡

え…英雄様も、そうなのですか？

あは…っ♡ なるほど、英雄様も、こういったことには手慣れていないということですね♡

ええ、わかりました♡ では、僭越ながら、今宵は私が、手ほどきしてさしあげます♡

いずれ来る英雄様との交わりのため、たくさんの書物を読みましたから、きつと…ご満足させられると思いますよ♡ ふふふ…♡

それでは、初めは…♡

ここで、英雄様の、雄々しい性器を…あなたの、おチンポを、心地よくしてさしあげますね♡

ええと、このお召し物は…このように、お脱がしするのでしょうか♡

あは♡ 脱げました♡

ああ、これが英雄様のおチンポ…♡ 見るからに、たくましく、格好良く…

♡

見ているだけで、お腹の奥が、うずうずと…♡ んう、はぁ…♡

英雄様…♡ それでは、失礼いたします…♡

このたくましいおチンポを…♡

このおっぱいで、挟み込んで、パイズリ…してさしあげますね♡

んう…♡ はぁ…♡

んっ、んっ、あんっ、ふう…♡ ふふふ…♡ いかがですか？英雄様…♡

私のおっぱい、気持ちいいですか？んうん、はぁ、ふう、うん…♡

ガチガチの、硬いおチンポ…♡ むぎゅうと包んで、挟んで、ぐにぐに、

甘あく漬すように…♡

うんっ、はぁ、ふう、はぁ…♡

かつての英雄様が、この国を救ったときにも、このように…♡

おチンポをおっぱいで挟んで、むにむに、パイズリをしたと、書物に残って

ありました…♡

今まさに、私がそれと同じ事をしていることに、感動しております…っ♡
ああ、英雄様…っ♡ んっうんっ、はぁ…っ♡ あなたのおかげで、あの書と、
同じ事を…っ♡

んっ、はっ、ううん…っ♡

でも、なんでしょうか、これは…っ♡ うう…っ♡

おっぱいの、先っぽが…っ♡ 乳首が、疼いて…っ♡

んっ、ふっ、はっあんっ、っぁぁ…っ♡ んっうう…っ♡

はっぁぁ…っ♡ んっ、はぁ…っ♡

ふう、はぁ、ぁぁ…っ♡

こ、これは…っ、母乳、ですか…っ？私、妊娠などしていないのに…っ♡

い、いえ、確かこれは…っ、召喚魔術の、副作用…っ♡

英雄様を呼び出すと、こういった変化が生じることがあると、書物に書いて
ありました♡

ふふ…っ、やはり、あの書に書いてあったことが事実だと、身をもって証明
できています…っ♡

ありがとうございます、英雄様ぁ…っ♡

んっ、うんっ、あんっ、はぁ…っ♡

ああ、母乳、止まらない…っ♡どくどく、溢れて…っ♡おチンポにも絡みついて…っ♡

ぬるぬる、おっぱいミルクで、パイズリ…っ♡ふふふ…っ♡

英雄様にも、喜んでいただけているようですね…っ♡

ええ、わかります…っ♡そのお顔…っ、とっても、気持ちよさそうで…っ♡
っうん…っ♡

おチンポもまた、一層膨らんで…っ♡はぁ…っ♡

んっ、うんっ、はっあんっ、はぁ…っ♡おっぱい、ぎゅうぎゅう…っ♡

上下に、ずっしり、乳肉、押し付けてえ…っ♡だっぶん、だっぶん、パイズリい…っ♡

はぁ、はぁ、ふうう、んうん…っ♡

え…？で、出ちゃう、ですか…？

せ、精液…出てしまうのですか…？

あ…わ、わかりました…っ♡どうぞ…っ♡ええ、いいですよ…っ♡おチンポのお汁、どうぞそのまま、お出ししてください…っ♡

ええ、大丈夫です…っ♡我慢は不要ですよ…っ♡

交わることも大切ですが…でも、今は、英雄様に…あなたに、心地よくなってもらおうが一番ですから…っ♡

どうか、好きなように…っ♡おチンポ、お射精してください…っ♡
はいっ、はい、どうぞ、どうぞ…っ♡おチンポ、どっぴゅん…っ♡
熱いザーメン、お出ししてください…っ♡

はい、はい、はい、どうぞお…っ♡おチンポ、びゅっびゅ…っ♡

んっああん…っ♡あっ、んっ、おチンポ、出て…っ♡

(ちよっただけ顔射) っうんっ、あは…っ♡

んっ、ふっ、はぁ、はぁ…っ♡

ああ、すごい勢いで、お射精されて…っ♡ふふふ…♡私のお顔にまで、届いてしまいました…♡

はぁ、はぁ…♡おっぱいに、べっとり…真っ白なのが、ぶちまけられて…

♡

ふー…っ、はー…っ、ああ、濃い、男性の匂い…♡

これがあなたの匂いなのですね…♡んう、っふー…♡

ああ、身体が熱い…♡私…この匂いに、興奮しているのでしょ…♡

ふう、ふう、はぁ…♡

おチンポ…まだ、お元気そうですね…♡

では、このまま、もう一度…パイズリ、味わってくださいませ…っ♡

んうんっ、んんっ、んっあん、はぁ…っ♡

おチンポ、ぐちゅぐちゅ…っ♡ 母乳と精液が混じったお汁で、さらに搾り上げて…っ♡

はい…っ、申し訳ありません、英雄様…っ♡

私、なんだか…っ、身体が火照ってきてしましまして…っ♡

おチンポ搾り、止められないのです…っ♡ んっうん…っ♡

これもきつと、召喚の際の副作用でしょう…っ♡ 書物には、書いてありませんでしたが…っ♡ ふふ…っ♡

でなければ、私…っ♡ 王族として育てられた私が、こんな、いやらしいこと…っ♡ ふふふ…っ♡

んっ、ふうっ、はぁ、はぁ…っ♡

ああ、英雄様…っ♡ おチンポ、激しく勃起して…っ♡

先っぽ、真っ赤に膨らんで…っ♡ 美味しそうです…っ♡

んっ、ふう、ふう、はぁ…っ♡

ああ、申し訳ありません…っ♡ 私…っ、我慢が…っ♡

んっぁ…っ♡

(フェラ5秒)

っはぁ…っ♡ ふふふ…っ♡

(フェラ5秒)

っはぁ…っ♡ おチンポ、フェラチオ…っ♡ おチンポの先っぽ、舐めてしまいました…っ♡

(フェラ5秒)

はしたないことをしてしまつて申し訳ありません…っ♡

ですが、私、自分で自分が、抑えられず…っ♡ ふふふふ…っ♡

(フェラ5秒)

っはぁ、っはぁ、っぁぁ、おチンポのお味…っ♡

大変美味で…っ、複雑な味と、匂いで、お口の中がいっぱいでえ…っ♡

(フェラ5秒)

この味…っ、火照つた身体が、さらに熱くう…っ♡

んっうん…っ♡ 母乳、溢れてえ…っ♡

(フェラ5秒)

っはぁ、はぁぁ…っ♡ おチンポをしゃぶっているだけなのに、気持ちよくなつてしまいます…っ♡

(フェラ5秒)

(啜えたまま鼻呼吸) んっふっ、んっうんっ、んっふう、っふー…っ♡

(フェラ5秒)

(啜えたまま話す) 英雄様ぁ…っ♡ おチンポザーメン、出してくださいま

せ…っ♡

(フェラ5秒)

っはぁ…っ♡ 私のお口に、とろっとろのおチンポミルクを、とぷとぷ、お

射精…っ♡

(フェラ5秒)

っはぁ…♡ この私に、あたかなお汁を恵んでくださいませ…っ♡

(フェラ5秒)

身体が、欲しがってしまっているのです…っ♡ あなたの精液を…っ♡ 英

雄様の、子種汁を…っ♡

(フェラ5秒)

これも、召喚の副作用…っ、いえ…っ♡

(フェラ5秒)

私自身の、望みです…っ♡

あなたに惚れ込んでしまった私の、いやらしい欲望…っ♡

どうか、叶えてくださいませ…っ♡

(フェラ5秒)

(啜えたまま鼻呼吸) んっう、んっふう、んううんっ、ふうううっ…っ♡

(フェラ5秒)

(啜えたまま話す) 出して、出して、出して、出してえ…っ♡

(フェラ5秒)

(口内射精) んっうううん…っ♡ んっふう、んっうんっ、んっううんっ、んっふう、んっううんっ、んっううんっ…っ♡

ふー…っ♡

んっううう…っ♡ んっ、んうんっ、んっむっ、んっううん…っ♡

(啜えたまま鼻呼吸) ふー…っ、ふー…っ、ふー…っ、んっふう…っ♡

(口離す) んうん…っ♡ んっ、ふう、んっくっ、っふううう…っ♡

(飲む) んぎゅ…っ♡ んぎゅ、ぎゅっ、んぎゅっ、ぎゅ…っ♡ んっ

く、ぎゅっく、んぎゅきゅ、ぎゅきゅん…っ♡

ぷはあ…っ♡ はあ、はあ、はあ、っはー…っ♡

ふふふ…♡

あなたの精液…とっても、美味しいです…っ♡

濃厚な味わいと、芳醇な香り…♡ お口の中の拡がって…♡

はぁ…♡ すばらしいです…♡ 英雄様…♡

ふふ、 ふふふふふふ…♡

はー…っ、はー…っ、はー…っ♡

ああ、英雄様…っ♡ 私…っ、今まで生きてきて、こんなに興奮したのは、初めてです…っ♡

ふー…っ、はー…っ♡ もう、我慢できません…っ♡

私と、交わってください…っ♡ 私と、えっち…っ♡ 私と、おまんこセックス…っ♡ いたしましょう…っ♡

っああ…っ、おまんこセックス…っ、考えただけで、身体がどんどん、熱くう…っ♡

これも、召喚魔法の副作用なのでしょうか…っ♡ うううん…っ♡ 書物には、召喚魔法を行うために魔力を注いだものは、呼び出した英雄との交わりに適した身体に変化するとだけ、ありましたから…っ♡

母乳が出るようになっただけではなく…っ、今のように、っはぁ…っ♡ 発情、治まらなくなったとしても、間違いではなく…っ♡

いえ…っ、例え、そうであるのだとしても、この気持ちは…っ♡

あなたと一つになりたいという想いは、今、私自身のもの…っ♡

他ならぬ私自身が、あなたと…共に、心地よくなりたいというだけです…

っ♡

ですから、さぁ…っ♡ 参りましょう…っ♡

二人で、共に…最高の時間を…っ♡

気持ちのいい、おまんこえっち…♡ 始めましょう…っ♡

んう、ふう、はぁ、ぁぁ…っ♡

んっうん…っ♡ 私のおまんこに、あなたのが…っ、当たってえ…っ♡

このように、自分から…っ、おチンポ、お迎えするように姿勢で…っ♡

っふー…っ、っはー…っ♡

ぁぁ、英雄様…っ♡ おチンポ…っ、失礼いたします…っ♡

んっうう…っ、ぁっ、んうんっ、はっぁ…っ♡ っぁぁぁ…っ♡

入る、ううぁっ、入ります…っ♡ 私の中に、あなたの、熱いのがぁ…っ♡

うんっ、んっあっ、あっあんっ、はぁぁぁあ…っ♡

うっぁあ…っ♡ あぁあっ、はぁあっ、んっううん…っ♡

んっいい…っ♡ ふう、はぁ…っ♡

ぁあ、私…っ♡ おまんこに、おチンポを入れて、こんな…っ♡ おっぱい、
噴き出してしまっ…っ♡

初めてでしたのに…はしたないことを…っ♡ ふう、ふう…♡

はい…♡ 初めてでしたよ…♡ もちろんではありませんか♡

それでも私は王族なのです…♡ みだりに男性に、裸を晒すことなど、あり
ません…♡

それこそ、今のように…大事な男性以外の前では、決して…♡ ふふふ…♡
はぁ、ふう…♡

ええ、大丈夫です♡ お気遣い、ありがとうございます…♡

初めてでしたが、痛みはほとんどありません♡ これも召喚魔法のおかげな
のかもしれませんが…♡

あなたの方こそ、いかがですか？おチンポ、苦しくはありませんか？

ふふ…♡ 平気なのですね♡ ええ、わかりました♡

では、このまま…騎乗位おまんこで、あなたのおチンポ、気持ちよくしてあげますね♡

どうかあなたも、遠慮なく…私のおまんこで、おチンポたっぷり、気持ちよくなってくださいませ…♡

んっうんん、はぁ…♡ あっ、んっ、っうんんっ、はぁ…♡

んっ、んっ、英雄、様ぁ…♡

んんっ…んぁ、あん、んっ、ぁ、ぁぁ、ううっ、うん、あん、あんっ、ぁ、

あっ、うん、んっ、んっく、んっふ…♡

んう、はぁ…♡ いかがですか…♡ 私の、おまんこは…♡ っうっう

ん…♡

あっ、んっ、っあんっ、っぁぁ…♡

このように、おチンポ…♡ おまんこの穴で、きつく、搾り上げるようにするのがいいと…♡ 書物には、書いてありましたが…♡ はっぁぁあ…♡

これでおチンポ、きちんと、気持ちよく…っ♡できておりますか…？
っうああ、っあん…っ♡

あはあっ…ああんっ、あんっ、いや、やん、んあう、あう、あん、あんっ、
んあっ、んあうっ…♡

私、はあ…っ♡んっうん…っ♡今、とつても、っあああ…っ♡

おまんこっ、いっぱい…っ♡気持ちよくって、はっあああ…っ♡

身体中、ぞくぞくっ、気持ちいいのが、昇ってえ…っ♡っあああ…っ♡

んあっ、あん、んくっ、んうっ…、んあ、ああん、あっ、あんっ、んう、ん

あ、んあっ、あっ、あっ、あっ…♡

うううん…っ♡

はっあああ…っ♡おっぱい、漏れてえ…っ♡はっあ、うううっ…っ♡

あなたの身体っ、汚してしまいます…っ♡ううん…っ♡

んっ、あん、んあ、あっく、んっく、いや、いあ、ん、んうっ、んあ、んあ

う…♡

んっ、ああ、ああんっ、あんっ、いや、やん、んあう、あう、あん、あんっ、

んあっ、んあうっ…♡

っあああ…っ♡

うううあ…っ♡ はっあ、あっあああ…っ♡ んっ、ふっ、っうんっ、はあ…
っ♡

はあ、はあ…っ♡

あの…っ、申し訳、ありません…っ♡

どうか、あなたさえ、よろしければ…っ♡ この、溢れる母乳…っ♡
飲んでいただけませんか…？ううん…っ♡

このまま無為に、溢れて、こぼしてしまうよりは…っ♡ あなたに、飲んで
いただく方が…っ♡ いいかと、思いまして…っ♡ っうん…っ♡

あなたさえ、問題なければ…っ♡

私のおっぱいに、むしゃぶりついて、ちゅうちゅう…っ♡ 赤子のように、
母乳を――

ひゃあ…っ♡ 英雄、様あ…っ♡

んっううん…っ♡ おっぱい、吸われ…っ♡ っあああ…っ♡

うっく、うぐ、うあ、うあん、あん、はあっ、あはっ、あはあっ…っ♡

はっ、あああっ、勢いよく、吸われ、ってえ…っ♡ っああっ、出る、出る、
おっぱい、出ちやいますう…っ♡

ううあああ…っ♡んっああっ、はっあああ…っ♡あっ、ふっ、んっくう、
っあああ…っ♡

っううん…っ♡はっあ、ああああ…っ♡

ふう、ふう、んっう…っ♡

あはあ…っ♡英雄様…っ、おっぱい飲むのが、本当に、お上手でえ…っ♡
んううん…っ♡かわいい、かわいい、赤子のように…っ♡っあああ…っ♡
舌先、絡めて…っ♡ちゅううって、たくさん、吸われてえ…っ♡

あっ、ああっ、あっ、はあっ、あんっ、あん、あんっ、やんっ、ふあっ♡
っあああ…っ、おっぱい、気持ちいい…っ♡母乳、ごくごく…っ、飲んで
ただけてえ…っ♡

おまんこまで、感じて…っ♡はあああ…っ♡

あっ、あっい、んあ、ああん、あっ、あんっ、んう、んあ、んあっ、あっ、
あっ、あっ、あっ…♡

っああ、英雄様…っ♡くうっうう…っ♡

ん、っく、ん、んふう、んあ、あう…♡ひあ、あ、んあっ、ああっ、うう
あっ…♡

んうう…っ、また、出てしまいそうなのですね…っ♡ はい、よろしいですよ…っ♡

そのための、交わりなのですから…っ♡ 私の中に…っ♡ お腹の奥に、精液を、たくさん…っ♡

おチンポザーメン、私の子宮に…っ♡ 今まで誰のものも触れたことのない子宮…っ♡

あなたが最初に、汚してください…っ♡

あなたのお力を、私に…っ、注いでください…っ♡

んあ、んう、あん、うん、あん、あんっ、ん、んあ、はあ、あふ、ふあっ…

♡

んっ、あっ、あう、んっ、んうっ、ひあ、っああ、んあう、んっく、くあ…

っ♡

っああ…っ、イク、私も、私もイキます…っ♡ おまんこ突かれて、おっぱ

い吸われてえ…っ♡

いくっ、いくっ、イック、イックう…っ♡ んっあっ、はっああ、んううあ

あっ、ううああああ…っ♡

うっあっあああ…っ♡

(絶頂) んうああっあああ…っ♡ ああああっ、んっうんっ、はっあっ、あ
っあああ…っ♡

中に、たっぷり…っ♡ 出ております…っ♡ 英雄様の、お子種が…っ♡ う
う…っ♡

私のことを、孕ませようと…っ♡ ふふふ…っ♡

っはあ、っはあ、んっうん、はあ…っ♡ いっぱい、奥に…っ♡ んう、ふう
…♡

はあ、はあ…♡ 英雄様…♡

ありがとうございます…♡ これできっと、私の身体に、あなたの力が
…♡

あ…っ♡

んっうん…っ♡ 英雄様…っ♡

ふふ…っ、一度の交わりでは、物足りませんでしたか…♡

ええ、よろしいですよ…♡すでに目的は達せられましたから…♡

これからは、自由な時間…♡ただ、お互いに快樂だけを求める、いやしい
まぐわい…♡

ただただ、気持ちよくなるためだけのセックス…満足するまで、続けちゃい
ましょう♡

っああん…っ♡ あっ、 あっ、 英雄様あ…っ♡

はあっ、 んんあ、 っくあ…っ、 んうっ♡ ああん、 うん、 あんっ、 あっ、 ん
あ、 ああ…っ♡

ひい、 あはあ、 ううあっ…♡ ああ、 ん、 んふ、 んあ、 んう、 あ、 っああ…
あ、 ああっ、 ん、 んふう、 んっ、 んあ、 あん、 んう…っ♡

っあああ…っ♡ 素敵なおチンポ…っ♡ あなたの方からっ、 ずんずん、 突か
れるのも…っ♡ 気持ちいい…っ♡

んあ、 うつぶ、 うん、 あは、 あんっ、 あんっ、 あんっ♡

っああっ、 っああっ、 胸の高まりが、 さらに強くっ、 んっうう…っ♡ はっ、
うっ、 んっくっ、 あああ…っ♡

んっ、 うんっ、 っあんっ、 あああ…っ♡

っあああ…っ♡ また、 おっぱいが、 止まらなく…っ♡ うっ、 んっ、 っあん
っ、 ああ…っ♡

はい、はい…っ♡ありがとうございます…っ♡うっくう…っ♡

おっぱい、ちゅうちゅう…っ♡はっああ…っ♡たくさん飲んで、くださあ
い…っ♡

おっぱい飲んで、おチンポ…っ、もっと、大きく…っ♡雄々しく、たくま
しく…っ♡

ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、んっふ、ああ、ああ、あ
あん、んあん…っ♡

んあっ、あんっ、あっ、んあ、ああんっ、ああ、んっ、うん、あんっ、あ、
あっ、あんっ、やんっ、ああ、うあんっ♡

っあああ…っ♡うんっ、あんっ、やっあんっ、はっあああ…っ♡
あん、うん、あん、あんっ、ん、んあ、はあ、あふ、ふあっ…♡

あああ…っ、おっぱい出る、おっぱい出る…っ♡いっぱい吸われて、おま
んこ突かれて…っ♡

はしたなくっ、母乳っ、溢れてえ…っ♡

っくっうん…っ♡んっはあ、はっあああ…っ♡あああ…っ♡

ああ、ん、んふ、んあ、んう、あ、っああ…あ、ああっ、ん、んふう、んっ、
んあ、あん、んう…っ♡

いっぱい、出てしまいます…っ♡おまんこ、おチンポで掻き回されてっ、
おっぱいっ、激しくっ、吸われてえ…っ♡

母乳、止まりません…っ♡出て、いっぱい、出て、出てえ…っ♡

んあ、んふう、うう、うあ、あう、んう、ん、んっく、くう…んんんう…♡
んあっ、ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、んっふ、ああ、
ああ、ああん、んあん…っ♡

はっあああ…っ♡あっ、んっ、やっあんっ、っあああ…っ♡
ふっ、ふっ、んっうんっ、はあ…っ♡

はっ、あああっ、英雄様あ…っ♡好き…っ♡

好きですっ、好きですう…っ♡私…っ♡

ん、んあ、んっ、うん、あんっ、あ、あっ、あんっ、いやんっ♡あ、んっ、
ん、んう、んっ…♡

っはあ、はああ…っ♡幼い頃からっ、ずっと…っ♡憧れておりました…っ♡
♡

かつて、この国を救った英雄を…っ♡名前も残っていない、伝説の英雄を、
ずっと…っ♡

やん、あんっ、いや、あん、あんっ、あう、うんっ、あ、んっ♡

はっああ…っ♡

それが、今や…っ♡ 私の目の前に…っ♡ あの伝説のように、本当に、うん…っ♡

激しく、まぐわっているなんて…っ♡ ああああ…っ♡

んっ、はあ、はっあ、あああ…っ♡

ええ…っ♡ わかっております…っ♡ かの英雄と、あなたは、違います…っ♡
♡

ですが…っ、いえ、むしろ、だからこそ…っ♡

私がこの手で呼び出した、あなただからこそ、私は…っ、あなたのことが…っ♡ 大好き、なのですよ…っ♡ っあああ…っ♡

はっああああ…っ♡ 何も知らぬ身で、私たちのことを、助けに来てくださった、英雄様…っ♡

今も…っ、まだほとんど、何もわかっていないはずなのに…っ♡

つい先ほど出会ったばかりの私と、激しく交尾してくださって…っ♡ 感謝しているのです…っ♡

ありがとうございます…っ♡ ありがとうございます、でございます…っ♡ んっうん…っ♡

んっ、うん、あんっ、あ、あっ、あんっ♡ん、あん、はあ、ああん、うん、
あんっ、あっ、んあ、ああんっ♡

っあああ…っ♡好き、好き、好きです、好きですう…っ♡

っあああ…っ♡おっぱいっ、またっ、また出るっ、出る出るう…っ♡

うううん…っ♡止まら、ない…っ♡おっぱいっ、止まらなくってっ、うう
う…っ♡

っああっ、いくっ、またイクっ、おまんこ…っ♡あなたにぱんぱんっ、突
かれまくって、イキます…っ♡

はいっ、はいっ、出してください…っ♡お子種をっ、注いでください…っ
♡

おっぱいちゅうちゅう吸いながら…っ、どくどくっ、ザーメンっ、お注ぎく
ださい…っ♡

っあっ、あああっ、出してっ、出してっ、出さあい…っ♡

ああ、あん、うん、うつふ、うん、あは、あんっ、あんっ、あんっ♡

っああっ、いくっ、イックっ、イックうう…っ♡

んっああっ、はあああっ、んううああっ、うううああああ…っ♡

いっくうううっ…っ♡

(絶頂) っああっああああ…っ♡んううああっ、はっああああ…っ♡

んっいいいいいい…っ♡んっひっ、ふんっいいっ、うううっ、っあああ

あ…っ♡

はっ、はっ、ふうっあっ、あっあああ…っ♡

好きいい…っ♡好きです、大好きです…っ♡ううう…っ♡

私の、英雄様…っ♡私だけの、救世主…っ♡ふっう、ふっう、はっあ、は

あ…♡

んっああ…っ♡っはあ、はあ…♡

おチンポ、ありがとございました…♡

ふふ、二人とも、ひどい汗ですね…♡ベッドまで、ぐっしよりで…♡

このまま寝付くわけにもいきませんし…いかがでしょうか♡このままお

風呂へ行くというのは♡

王宮の大浴場であれば、ゆったりと汗を流すことができますよ♡

どうしますか？…ふふ、はい、わかりました♡ご案内いたします♡

ベッドの方も…戻ってくるまでに、侍女に整えさせておきましょう♡

では、こちらです♡着いてきてください♡

ふふふふふ…♡♡

◆2-3

いかがですか？

このお城の中でも、一番の大きさの浴場です♡

実はもう一つ、王族専用のもっと豪華な浴場があって、そちらの方が設備がよかったでするので…♡

さすがにそちらにあなたをお連れすることはできませんでした♡ 申し訳ありません♡

ですが、今も言いましたが、大きさだけならここが一番ですから♡

それも今だけは貸し切り、私たちだけのお風呂場です♡

ゆったりとおくつろぎなさって…え…♡

あ、あの、英雄様…？あ…っ♡

お顔が、近…っ♡んう…っ♡

(ディープキス5秒)

はぁ…っ、ぁぁ…っ♡

ぁは…っ、どうしたのですか…？

こちらを、こんなに…おチンポ、大きくしてしまっ…♡ふふふ…♡

裸の私を見ていて、興奮が収まらなくなってしまったとっ…ふふ…♡

いえいえ、謝らないください♡私はまったく構いませんから♡

それに…もしかしたら、召喚魔法の副作用が、あなたにもかかっているのか

もしれませんね♡

私がそうであるように、呼び出されたあなたの方も、何度も交わることがで

きるよう、性欲が強化されると思えば、合理的ですから…♡

ですからこれは、仕方のないこと…いえ、というよりも、当然のこと…♡

召喚された英雄のお仕事を、あなたはご立派に果たそうとしているだけで

すから♡

であれば、私も…お受けしなければなりませんね♡

さぁ、どうぞ、英雄様…♡

私のおまんこに、もう一度…あなたの精液をお注ぎください♡

もしかしたら、二度三度と注がればその分、強くなるということもあるか
もしれませんし…♡

この国を救うため、何度でも…お射精、お願いいたします♡

っあ…っ、おチンポ、熱い…っ♡

んう、ああ…っ、英雄様あ…っ♡

っあああああ…っ♡ あんっ、っあああっ、はああ、んっうん…っ♡

ふっう、ふっうう…っ、勇者、様あ…っ♡

あっ、あっ、ぱんぱんっ、始まってっ、っああん…っ♡

ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、んっふ、ああ、ああ、あ

あん、んあん…♡

んっうあっ、あっふっ、おっ、んっお、んうっ、んいいい…っ♡ はっ、は

っ、んっふう、はあああ…っ♡

んうっ、うんっ、あんっ、やっあん…っ♡ あはあ…っ♡

おチンポ、後ろから…っ、どちゅどちゅ、っとお…っ♡ っあああ…っ♡

たくさん奥に、叩きつけられて…っ、うううん…っ♡

はっ、んっ、んっはぁ、はぁぁ…っ♡

はっ、はぁっ、んっぁっ、はぁぁぁ…っ♡んっ、んっ、んっ、んうう…っ

♡

ぁっ、ぁぁぁ…っ♡私のおまんこ…っ、先ほどより、敏感になっているっ、
ような…っ♡っううん…っ♡

あなたのっ、おチンポの形…っ、先ほどよりっ、今の方がっ、よくわかって

…っ♡うううん…っ♡

っふう、ふう、っはぁ、はぁ…っ♡ぁっ、んっぁ、んうぁぁ…っ♡はぁぁ

…っ♡

んうううん…っ♡たくましい、形…っ♡メスを孕ませるべく、そそり立つ

た…っ♡孕ませ、オスチンポお…っ♡

おまんこでっ、感じてしまいます…っ♡

かっこいい…っ♡素敵です…っ♡英雄様ぁ…っ♡

ぁっく、んううう…っ♡んっひいつ、はぁぁ…っ♡ぁっ、っはぁっ、んう

うぁっ、はぁぁ…っ♡

っはぁっ、っはぁぁ…っ♡ぁっ、ぁっ、んっぁっ、はぁぁ…っ♡

はっ、あつ、んっあつ、つううん…っ♡んっあんっ、あっあんっ、はっあ
んっ、あああああ…っ♡

んっ、あつ、あつ、ああああ…っ♡あつ、あつ、あつ、あつ、あああああ
…っ♡

ううああ…っ！？英雄様…っ♡

おっぱいっ、驚掴みに…っ♡んっううん…っ♡

だめ、です…っ♡そんなっ、握られたら…っ♡あああ…っ♡

またっ、母乳が…っ、たっぷりい…っ♡

うううん…っ♡母乳、出る度に…っ♡おっぱいに、快感、溜まってえ…っ

♡

っはあっ、っはあっ、んんんっ、はっ、ふうっ、っはあっ、ああああ…っ♡

はっ、ふっ、はっ、はっ、はあっ、んうあああ…っ♡

あっ、っああっ、おまんこもっ、おっぱいもっ、また…っ♡気持ちよくう

う…っ♡

んうあああっ、ああああっ、あつ、うああっ、ああっ、んうあああ…っ♡は
っ、はあっ、ふうううっ、んうあああ…っ♡はあっ、はあっ、んっあ、あ

ああ…っ♡

あああつ、あああつ、っんんっ、っああつ、っんっ、んんっあっんんい
っ、いいっ、いっああつ、あつ、っんん…♡

んっいいいい…♡ふっうっつ、んっううん…♡

んっううううっああつ、っあつ、ああつ、っんんっ、んんっ♡

あつ、あああつ、あああっんんっああつ、あんんっ、あつ、あっんんっ、
っいいっ、っいいっ、いいいいああ…♡

えっあああ…っ、あああつ、おっぱい、止まらない…♡んっううん…♡

♡

ううっ、ああつ、でもっ、好きです…♡

おっぱいっ、搾られながらっ、おまんこっ、どちゅどちゅってえ…♡好
きっ、好きっ、好きいいっ、うううああ…♡

んっ、んんっううっつ、うああつ、あああああんっ、んっ♡

あつ、あつ、っあああつ、んっ、ああああんっ、んっあああっんっ、んい
いっ、いいいいいい…♡

ふっうあああ…♡あああつ、んっうううん…♡

へっ、はっ、んっあっ、っうっうっ…っ♡

は、はい…っ♡出るの、ですね…っ♡精液、また…っ♡

いいですよ…っ♡そのまま、おまんこに、お熱いの…っ♡

たくさん出して、くださいませ…っ♡んっううん…っ♡

私のおまんこにっ、精液、びゅーびゅー…っ♡中出し、をお…っ♡

いいっあっ、んんんうっ、うっああっ、ああああっ、ああんっ、んんっ

♡

んんんああんっ、あああっんんいいいいいいっ、っああっ、ん

んんっ、っううっ、うあっ、ああ…っ♡

っあああ…っ、いくっ、いくっ、おまんこイキますっ、っううんっ、あああ

あ…っ♡

んっうあっ、ああああっ、うっくうっ、ふうううん…っ♡イクイク、イク

イク、いっくっ、イククううう…っ♡

(絶頂) ううああっあああ…っ♡んうああっ、んっううっ、ふっくっ、

んっうううん…っ♡

っああああ…っ♡

ふううつ、はああっ、んっあっ、んっうん…っ♡

ふっ、はっ、あっくっ、うんあ…っ♡ はあ、はあ、はあ…っ♡

んっふう…っ♡ はあ、はあ…っ♡ お腹が、熱い…っ♡ あなたの精液、ど
っぷり、注がれてえ…っ♡

ふー…っ、ふー…っ、ふー…っ♡

っあ…っ、英雄様…っ♡ まだ、そんなにおっぱいっ、強く…っ♡

んううん…っ♡ あっ、んっ、ああ…っ♡

んいっ!?

あっ、あの…っ、英雄様?

お、おチンポが、その…っ♡ わ、私の、お尻の穴に、当たって…♡

ま、まさか…♡

っああああっあああ…っ!?

んっうんっうつ、っああああ…っ♡

はっくっ、うっくっ、んっうんっ、っあああ…っ♡

お尻…っ、お尻に、おチンポが…っ♡こ、こんなの…っ♡し、知らない…
っ♡うううう…っ♡

ああっ、ううう…っ♡お尻に、入れられるなんて…っ、どんな書物にも、
か、書かれていなかったのに…っ♡

え、英雄様…っ♡

っあっあああ…っ♡あっ、あっ、んうああっ、うああああ…っ♡

んんっ、んっああっ、ああっ、っんんっ、っああっ、あんんいっいっ、っ

あああああっんっ、んううっ、うああっ、あっ、あっん…っ♡

んあっ、っんっ、んあっ、っんっ、んいっいっいっいっ、っあっ、ああ

あああ…っ♡

んううううん…っ♡ううっ、っふっっ、うううあああ…っ♡

英雄様…っ♡っあああん…っ♡

うあっ、あんっ、ああああっんっ、ああっ、あんっ、っいっいっ…っ♡

ううっううう…っ♡

は、はい…っ、気持ち、いいです…っ♡っあああ…っ♡

お尻で、セックス…っ♡ううう…っ♡

お尻っ、ずぼずぼっ、していただくのが…っ♡とってもお…っ♡

うああああっ、んんんっあっ、ああっんっ、んんああんっ、っいっ、
いいいいっいっ、いいいっあああ…っ♡

んうあっ、ああああっ、んうううあっ、ああっ、はっあああ…っ♡

んっいいいい…っ♡

っあああ…っ♡ おっぱいっ、まだっ、出る…っ♡ っあああ…っ♡

お尻にまでっ、おチンポっ、入れていただいてえ…っ♡ 私い…っ♡

あっ、あっああっ、気持ちいいっ、気持ちいいです…っ♡

こんなっ、たくさんっ、感じてしまっ…っ♡ んっあああ…っ♡

あんっ、んっ、あんっ、あんっ、んっ、ああんっ、あんっ、あああんっ、あ

んっ、あんっ♡

あんっ、あんっ、んっ、あんっ、あんっ、あんっ、あんっ、んっ、んっ、あ

あんっ、んっ、ああんっ、あんっ、んっ、あああ…っ♡

はっ、あっ、んっああっ、あああ…っ♡

うううん…っ♡ んあっ、はあああ…っ♡

あっ、あっ、んっ、んっ、っううんっ、っあああ…っ♡

っああああ…っ♡奥につ、もっとっ、深くまでえ…っ♡

英雄、様あ…っ♡

ああんっ、ああんっ、あんっ、ああんっ、あつくう…っ♡

んっ、あんっ、ああああんっ、ああんっ、ああんっ、ああああんっ、あ
んっ♡

んっいいいい…っ♡お尻っ、お尻っ、お尻い…っ♡ぐぼぐぼってっ、
っうっああああ…っ♡

ううううあああ…っ♡イッグっ、イッグっ、私っ、お尻でっ、お尻でイギ
ます…っ♡

こんなっ、はしたない…っ♡でも、気持ちいいっ、お尻交尾でえ…っ♡
アクメっ、しますう…っ♡ううううあっ、あああ…っ♡

イッグっ、イッグっ、イグイグっ、んいっぐっううっ…っ♡

っああっ、んうああっ、はあっあああっ、んっうううあああああ…っ♡

(絶頂) ううっああああっ、っあああっ、んっいいいいい…っ♡

うっああっあああ…っ♡

お尻につ、熱いのっ、ザーメン、ぶっびゅうう…っ♡ふっ、あっ、くっうんっ、っあああ…っ♡

っふー…っ、っふー…っ、ふっぐっ、ふうふううう…っ♡はっ、あっ、ううああっ、んっううん…っ♡

んっあああ…っ♡っはあ、っはあ、っはあ、あああ…っ♡

はー…、はー…、はー…♡

んっあ…♡はあ、はあ…♡あは…♡

英雄様…♡お尻におチンポ、入れるなんて…♡このようなこと、私、知りませんでしたよ…？

もしかして、そちらの世界では当然のこと、なのですか…っふふふ…♡

でも…大変、気持ちよかったです…♡おまんことは、また違った感覚で…

♡

おかげさまで、んうん…っ、身体が、また熱く…っ♡はー…っ、はー…っ

♡

もう一度ほど…していただかないと、治まらないかも知れませんね…♡ふふ…♡

はい、今度は後ろ向きではなく、向かい合って…♡

ぎゅーとくっつき合ったまま、おまんこ…いたしましょう♡

んう…♡

(ディープキス5秒)

っはぁ…♡んう、ふう…っ♡

英雄様ぁ…♡

んぁ…っ、おチンポ、まだこんなに…っ♡

っぁぁぁ…っ♡ものすごく、硬ぁい…っ♡

ぁんっ、ぁぁんっ、うぁんっ、ぁぁんっ、うんっ、んっ、ぁんっ♡

ぁんっ、んっ、んっ、ぁうんっ、ぁんっ、んっ、うぁんっ、ぁんっ、うんっ、

ぁんっ、んっ、うぁんっ、ぁぁんっ♡

っぁぁん…っ♡うんっ、ぁんっ、やっぁっ、はぁぁぁぁ…っ♡

(ディープキス5秒)

んっう…っ、もっと、もっと強く、私のこと、抱きしめてえ…っ♡

(ディープキス5秒)

はぁ、ぁぁ…っ♡好き、好きです、英雄様…っ♡

もっと私のことを、愛してくださいませ…っ♡

(ディープキス5秒)

っはぁ…っ♡はっ、はっ、はぁ…っ♡ふふ…っ♡

どうか、また、おっぱいも…っ♡んうん…っ♡

まだまだ母乳、溢れていますから…っ♡また、ちゅうちゅう、お吸いにな

ってください…っ♡

おまんこと一緒に、おっぱい、搾られるの…っ♡私、好きになってしまっ

てえ…っ♡

っぁぁ…っ、英雄様ぁ…っ♡

っううんっ、ぁぁあんっ、ちゅうちゅう、吸われるう…っ♡いっぱい出る、

いっぱい出る…っ♡

ううううん…っ♡はっぁぁぁ…っ♡

あんっ、ぁぁあうぁあんっ、ぁぁうぁあんっ、うぁあんっ、ぁぁうぁあんっ、

ああんっ、ううん…っ♡

ああんっ、んっ、うあんっ、あんっ、んっ、うんっ、んっ、うああんっ、あ
あうんっ、ああんっ、あうう…っ♡

出る、出る、止まらない…っ♡ 大好きなお方につ、お乳を吸われて…っ♡
おっぱい、たくさん…っ♡

っあああっああああ…っ♡ んっあっ、はっああああ…っ♡

ああああうんっ、あんっ、あんっ、うんっ、うんっ、んっ、ああんっ、うん
っ、あうんっ、んっ、あんっ、んっ、うんっ、んっ、っくう…っ♡

んっ、ああうあんっ、あんっ、んっ、うんっ、ああんっ、うあんっ、ああう
ああうあ…っ♡

うんっ、あんっ、んっああああ…っ♡

んんっ…んあ、あん、んっ、あ、ああ、ううっ、うん、あん、あんっ、あ、
あっ、うん、んっ、んっく、んっふ…♡

んっ、うんっ、あっ、ああっ、ああああ…っ♡

好き…っ♡ 大好きです、英雄様あ…っ♡

あなたとの、交わり…っ♡ おまんこセックスう…っ♡

国を救うためというだけではなく、ただ…っ、心地よくってえ…っ♡

あなたにつ、おまんこ突いてもらうのも…っ、おっぱい、吸ってもらうのも、
どちらもお…っ♡

大好き、でえ…っ♡

あっ、あっ、あっ、あっ、んっああああ…っ♡

おチンポっ、強い…っ♡こんなのっ、もっとっ、もっとっ、あなたのこと
っ、大好きに…っ♡

あはあっ…ああんっ、あんっ、いや、やん、んあう、あう、あん、あんっ、
んあっ、んあうっ…♡

っああああ…っ♡

んあっ、あん、んくっ、んうっ…、んあ、ああん、あっ、あんっ、んう、ん
あ、んあっ、あっ、あっ、あっ、あっ…♡

止まらない…っ、おっぱいもっ、おまんこ締め付けるのもっ、大好きもっ、
全部ッ、全部っ、止められない…っ♡

んっ、あん、んあ、あっく、んっく、いや、いあ、ん、んうっ、んあ、んあ
う…♡

あっ、んうあっ、イクっ、いっくっ、またイクっ、おまんこっ、おまんこイ
キますっ、うあああああ…っ♡

大きいのっ、来るう…っ♡ いっぱいイクっ、いっぱいイクっ、強いのっ、
ううううう…っ♡

はいっ、はいっ、出してっ、おまんこっ、二発目え…っ♡ お腹っ、いっぱ
いになるまで…っ♡

子宮にザーメン、満たしてください…っ♡ あなたのあったかい、子種汁…
っ♡ 私の子宮にいい…っ♡

んっ、ああ、ああんっ、あんっ、いや、やん、んあう、あう、あん、あんっ、
んあっ、んあうっ…♡

いっくっ、いっくっ、あああっ、イックううう…っ♡
イクイク、イクイクっ、英雄様あっ、っああああ…っ♡

イック、イック、イック、イックううう…っ♡ ううああっああっあああ
あ…っ♡

(絶頂) んうああっああああ…っ♡ ああああっ、んうああっ、うううう
ああああああ…っ♡

ふうううっ、つううううっ、お射精、またっ、びゅうびゅうっ、中あ…っ♡

んっうううっ…っ♡ おっぱい、吸われ、ってえ…っ♡ いっぱい出ちゃうっ
…っ♡

お射精とっ、一緒に…っ♡ 母乳もっ、びゅーう…っ♡

っああっ、はあっ、んっあっ、っくううん…っ♡ あっ、あっ、んっあっ、

はああああ…っ♡ っふー…っ、はー…っ、んっあっ、っううん…っ♡

はあ、はあ、はあ…♡ ふふふ…♡

英雄様あ…♡ おチンポ、すばらしいです…♡

私、もう…♡ あなたとの交尾、大好きになってしまいましたあ…♡

(ディープキス5秒)

はあ…♡ はあ、はあ…♡

ですが…今は、これまでにしましょうか…♡

お風呂を貸し切りにできる時間は、限られていますから…♡

今すぐに汗を流さないと…♡

あ…っ、いけません、英雄様…っ♡ おチンポ、中で、ぐりぐり…っ♡ やあ

ん…っ♡

あっ、あっ、だめです、よお…っ♡ っああん…っ♡ あはあ…っ♡

うっく、うぐ、うあ、うあん、あん、はあっ、あはっ、あはあっ…♡

(フェードアウト)

失礼します、英雄様♡

今日のお食事はいかがでしたか？

今日もおいしく食べていただけたでしょうか…♡

ふふ、ありがとうございます♡

あなたに食べていただくお食事には、私から、ことさら注意するようにと言っておりますので♡

今のあなたには、お食事ぐらいしか、楽しみがありませんから…♡

本当に…申し訳ありません♡私の力が及ばず…♡

もうあなたがここに呼ばれて、一週間近くが経とうと言つのに…この寝室から離れることが、ほとんど出来ない状態で…♡

あなたを真の英雄だと認めるものは、私や、私の従者たちぐらいのもの…♡

こんなはずでは、なかったというのに…♡

でも…安心してください♡ 恐らくはそれも、残り数日です♡

英雄様のお力が証明される機会が、ようやく訪れたのですよ♡

ええ♪…実は、明日…私は…

西の国への戦線に、自ら立つこととなりました…。

私も、強力な魔法を扱える魔道士の一人ですから。戦場に出て、戦う義務があります。

ええ…確かに戦いは未だに不利…恐らくは負け戦になるでしょう。

…今までの私であれば、ですが♪

ふふ…♡ でも、そうはなりません♡ なぜなら今の私には、英雄様のお力が宿っているのですから♡

負けませんよ、私は♡ 決して…♡

そして、無事に帰って来れた暁には、晴れてあなたが、あの伝説の英雄と同じ存在だと認められます♡

そうなれば、このような窮屈なお部屋からは解放…いえ、それどころか、まさしく救国の英雄として崇められ、いずれはこの国の新たな王となるでしょう！

…その際は、ぜひとも、この私を…あなたの妃としていただきたいのですが
…♡

なんて…♡ ふふ、ふふふ…♡

…とにかく、明日には私は、戦場に立ちます…しばらく会えなくなるでしょう…。
う…。

あるいは…もう、二度と…。

負けるつもりはありませんが…不測の事態は起きうるものですから。
ですから…こうしてお話できるのも、今日が最後かもしれない…。

なので、お願いに来たのです…。

私と…最後の夜を、共に過ごしてはもらえませんか？

ええ…あなたのお力を、最後に、私の中に…いえ…。

英雄の力など、関係なく…私を、愛していただきたいのです…。

いかがでしょうか…♡ 最後に私と…交わって、くださいますか？

っあ…っ♡ 英雄様…♡

ふふ…ええ、そうですね…♡ 最後ではありませんね…♡

あくまでも、戦場に立つ前の夜というだけ…♡ 恐怖に打ち勝ち、戦場に立つための勇気を…思い出を…作るだけです♡

では、英雄様…♡

ええ…♡ 今夜もたっぷり…愛し合いましょね…♡

んう…♡

(ディープキス5秒)

っはあ…♡ 英雄様…っ♡

(ディープキス5秒)

好きです、大好き、愛しております…っ♡

(ディープキス5秒)

あ…っ♡

んう、あ…っ♡

おっぱいに、お口…っ♡ ああ…っ♡

んっ、はあっ、またたくさん、吸われて…っ♡ あああ…っ♡

母乳っ、溢れる…っ♡ はあ…っ♡ いっぱい、出ております…っ♡ んっう

うん…っ♡

あっ、んっ、はあ、あっああ…っ♡

んう…っ、はい、来て下さい…っ♡

もう私は、いつでも準備、出来ておりますから…っ♡

おまんこに、硬いおチンポ、強く…っ♡

っあああ…っ♡ っああっ、んっうん…っ♡

はっあああん…っ♡

あっ、ああっ、あっ、はあっ、あんっ、あん、あんっ、やんっ、ふあっ♡

あっ、んうんっ、ああんっ、はあああ…っ♡ うっあああ…っ♡

あっ、あっい、んあ、ああん、あっ、あんっ、んう、んあ、んあっ、あっ、

あっ、あっ、あっ…♡

んうっ、ああっ、好きっ、好きです…っ♡ 英雄様あ…っ♡

ん、っく、ん、んふう、んあ、あう…♡ ひあ、あ、んあっ、ああっ、うう

あっ…♡

んあ、んう、あん、うん、あん、あんっ、ん、んあ、はあ、あふ、ふあっ…

♡

はっ、んっ、んっあんっ、はっああん…っ♡

おっぱい吸われながら、おチンポ、じゅぷじゅぷうってえ…っ♡

この数日、毎日のように行った、おまんこえっち…っ♡

日ごとにつ、どんどん…っ♡心地よく、なっていってえ…っ♡

んっ、あっ、あう、んっ、んうっ、ひあ、っああ、んあう、んっく、くあ…

っ♡

っああ…っ♡気持ちいい、です…っ♡英雄様あ…っ♡

はあっ、んんあ、っくあ…っ、んうっ♡ああん、うん、あんっ、あっ、ん

あ、ああ…っ♡

ひい、あああ、ううあっ…♡ああ、ん、んふ、んあ、んう、あ、っああ…

あ、ああっ、ん、んふう、んっ、んあ、あん、んう…っ♡

っはあ、っはあ、はあああ…っ♡

んっうん…っ♡はっあ、はあああ…っ♡

ふふふふふ…っ♡

硬いおチンポ、鋭く、私のおまんこにつ、突き立てて…っ♡うううん…っ

♡

とってもたくましく、かっこよく…っ♡なのに…っ♡

んっ、はああ…っ♡私のおっぱいを吸う姿が、とても、愛おしく…っ♡ま

るで本当の、赤ちゃんのように…っ♡

はあい…♡ いいでちゅよお…♡ おっぱいどんどん、ちゅうちゅうしまち
ようねえ…♡

赤ちゃんのだあい好きなおっぱい、たっくさん、ぐく、ぐくぐう…♡

んっうん…♡ おチンポ、膨らんで…っ！？

あっ、んっ、ああっ、はっああ…♡

んあ、うっふ、うん、あは、あんっ、あんっ、あんっ♡

っああ…♡

ふふ、ふふふ…♡ 赤ちゃん扱いされるの、お好きなのですね…♡

はあい、わかりました…♡ いいでちゅよお…♡

かっこいいのにかわいらしい赤ちゃんを、私がたあっぷり、甘えさせてあげ

まちゅからねえ…♡

よしよし、よしよおし…♡ おチンポいっぱい、気持ちよくなりまちよう

ねえ…♡

んっうん…♡

ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、んっふ、ああ、ああ、あ

あん、んあん…♡

んあっ、あんっ、あっ、んあ、ああんっ、ああ、んっ、うん、あんっ、あ、

あっ、あんっ、やんっ、ああ、うあんっ♡

はっあああ…っ♡んああっ、んっうん…っ♡

どちゅ、どちゅって、勢いよく、おチンポ…っ♡はあああ…っ♡

私にぎゅうって強く、抱き着いて…っ♡激しく、腰振りい…っ♡

んっ、ふううつ、抱きしめ合いながら、セックスう…っ♡密着交尾、気持
ちいいい…っ♡

あん、うん、あん、あんっ、ん、んあ、はあ、あふ、ふあっ…♡

はっ、あっ、んっうんっ、ふうう…っ♡

おっぱいぐくぐく、止まらない…っ♡じゅうじゅう、いっぱいっ、乳首っ、

吸われ…っ♡あああ…っ♡

ああ、ん、んふ、んあ、んう、あ、っああ…あ、ああっ、ん、んふう、んっ、

んあ、あん、んう…っ♡

うんっ、っふっ、はっあんっ、ああ…っ♡

私のおまんこっ、どんどんっ、おチンポに吸い付いて…っ♡

おっぱい吸われる度につ、おチンポ、ぎゅっぎゅう…っ♡

いやらしく、おチンポ、搾り上げ、ってえ…っ♡

んあ、んふう、うう、うあ、あう、んう、ん、んっく、くう…んんんう…♡

っふー…っ、っふー…っ、っううん…っ♡っああ…っ、

甘えん坊なおチンポ…っ♡おまんこの奥に、いっぱい、ぶちゅうって…っ

♡

私のっ、おまんこの奥…っ♡子宮にまで、くっついてえ…っ♡

んあっ、ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、んっふ、ああ、

ああ、ああん、んあん…っ♡

はああ…っ♡ふふふ…っ♡

いい、でちゅよお…っ♡いっぱいおチンポ、甘えさせてくだちやいねえ…

っ♡

おまんこたっぷり、ぬっちゅん、ぬっちゅんって…っ♡私のおまんこのお

部屋、くっつけてえ…っ♡

そこにびゅーびゅー…っ、赤ちゃん精液、出してくだちやいねえ…っ♡

私に種付け…っ、本気の種付け、お願いしまあちゅ…っ♡

あなたの赤ちゃん…っ、本当に、妊娠するように…っ♡奥にたっぷり、ど

っびゅう、どっびゅう…っ♡

孕ませおチンポ、してくだちやあい…っ♡

っあああああ…っ♡ っあああっ、奥につ、どちゅどちゅっ、んっ、ああっ、
ああああ…っ♡

おチンポ深く、突き刺さって…っ♡ っううん…っ♡ 子宮、みっちり…っ、
ぐりぐりってっ、っううん…っ♡

はっ、はあっ、これが、あなたの…っ、孕ませおチンポ…っ♡ っあああ…
っ♡

子宮、ぐりぐり、刺激されて…っ♡ うううあ…っ♡ 本当に、孕んでしまい
そう…っ♡

いえ…っ、孕みたい、です…っ♡ 孕ませてください…っ♡

あなたの赤ちゃん、私の子宮に、植え付けてください…っ♡

お腹の奥まで、あなたの精液、どろどろにすり込んで…っ♡

あなたの愛の力を、私にください…っ♡

いっぱい、いっぱい、愛してくださいあい…っ♡

ん、んあ、んっ、うん、あんっ、あ、あっ、あんっ、いやんっ♡ あ、んっ、
ん、んう、んっ…♡

やん、あんっ、いや、あん、あんっ、あう、うんっ、あ、んっ♡
はっ、あっ、んっあっ、っううん…っ♡

好きです…っ、好きです…っ♡大好き…っ、愛しております…っ♡
好きだから…っ、大好きだからあ…っ♡孕ませて、孕ませて…っ♡

赤ちゃんください…っ♡あなたの子種で、赤ちゃん、孕ませて、くださあ
い…っ♡

んっ、うん、あんっ、あ、あっ、あんっ♡ん、あん、はあ、ああん、うん、
あんっ、あっ、んあ、ああんっ♡

ああ、あん、うん、うっふ、うん、あは、あんっ、あんっ、あんっ♡

ううあああっ、んうああっ、好きっ、好きっ、すつきっ、ううううん…っ♡
ああっ、うんっ、イクっ、イクっ、おまんこっ、イキます…っ♡

子宮に種付け…っ♡子作りザーメン注がれて、おまんこイキます…っ♡
ううっあっ、あっあああ…っ♡

ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、んっふ、ああ、ああ、あ
あん、んあん…♡

んっあっ、あっああっ、はあああっ、んうああああ…っ♡イック、イック
っ、んっうんっ、イックう…っ♡

ううあっあああ…っ♡

（絶頂）んうああああ…っ♡ ああっ、んっくっ、ううああっ、はっあああ…っ♡

あっ、あっ、出て、ます…っ♡ あなたの、赤ちゃん…っ♡ 孕むための、精液…っ♡

私のお腹に…っ、いっぱい、びゆるるう…っ♡

昨日までと、違う…っ♡ 奥に、たくさん…っ♡ 孕め、孕め…っ、勢い、

全然…っ♡

うっ、んうん、はっあ、はあああ…っ♡

は…っ、は…っ、は…っ、ああ…っ♡

うっ、ふうっ、んっうっ、っああ…っ♡ 英雄、様あ…っ♡

んっううう…っ！？

あっ、やっ、そんなっ、連続…っ♡ んうううん…っ♡

んっうあっ、あっふっ、おっ、んっお、んうっ、んいいい…っ♡ はっ、はっ、んっふう、はあああ…っ♡

あはあ…っ♡すごい、です…っ、英雄様あ…っ♡ ああっ、んっうん…っ♡

うっっ、っあああ…っ♡ 私の身体にっ、ずっしり、乗っかってっ、っうう…っ♡

おチンポ、さらに深く…っ♡ っああ…っ♡ これ…っ、私のこと、確実に、孕ませようと…っ、うあああ…っ♡

はっ、はあっ、んっあっ、はあああ…っ♡ んっ、んっ、んっ、んうう…っ♡

っふう、ふう、っはあ、はあ…っ♡ あっ、んっあ、んうああ…っ♡ はああ…っ♡

あっく、んううう…っ♡ んっひいつ、はああ…っ♡ あっ、っはあっ、んううあっ、はああ…っ♡

んっううん…っ♡ んいいいつ、あああっ、おチンポ、すごい…っ♡ んっううっ、ううああっ、ああああ…っ♡

うっっうおあ…っ♡ はっああっ、おっぱい、溢れ…っ♡

んひ…っ、ちゅうちゅうっ、吸われてえ…っ♡

っはぁっ、っはぁぁ…っ♡あっ、あっ、んっぁっ、はぁぁ…っ♡

気持ちいい…っ、孕ませ交尾…っ♡母乳溢れてっ、飲まれてっ、種付けセックス…っ♡

赤ちゃん作るためのっ、本気交尾い…っ、最高、ですう…っ♡

んっ、あっ、あっ、ぁぁぁぁ…っ♡あっ、あっ、あっ、あっ、あぁぁぁぁ…っ♡
…っ♡

っはぁっ、っはぁっ、んんんっ、はっ、ふうっ、っはぁっ、ぁぁぁぁ…っ♡
はっ、ふっ、はっ、はっ、はぁっ、んうぁぁぁ…っ♡

んうぁぁぁっ、ぁぁぁぁっ、あっ、うぁぁっ、ぁぁっ、んうぁぁぁ…っ♡は
っ、はぁっ、ふうふうっ、んうぁぁぁ…っ♡はぁっ、はぁっ、んっぁ、あ
ぁぁ…っ♡

ふっ、ふっ、うっふっ、んっううん…っ♡へぁぁっ、ぁぁぁぁ…っ♡

うっうううん…っ♡んううぁっ、ぁぁぁぁ…っ♡

んっうう…っ、好きっ、好きっ、好きっ、好きいいい…っ♡大好き大好き
っ、大好きっ、大好きですう…っ♡

あああっ、あああっ、っんんっ、っあっ、っんっ、んんっあっんんい
っ、いいっ、いっあっ、あっ、っんん…♡

っあああ…っ♡もっっ、好き以外、わからない…っ♡

あなたのことがっ、好きでっ、大好きでっ、孕ませて欲しくてっ、赤ちゃん
欲しくてっ、大好き、でえ…っ♡

んっうううっあっ、っあっ、あっ、っんんっ、んんっ♡

んあっ、好きっ、すっきっ、んうあっ、ああんっ、あっ、あああ…
っ♡

好き、好きっ、んっあっ、好き好き、大好きっ、ううああ…っ♡

あっ、あああっ、ああっんんっあっ、あんっ、あっ、あっんんっ、
っいいっ、っいいっ、いいいああ…っ♡

んっ、んんっううっ、うあっ、あああああんっ、んっ♡

うううあっあああ…っ♡っあっ、んううあっ、はあああ…っ♡

好き好きっ、好き好きっ、好き好き好きいいい…っ♡

すっ、きいい…っ♡っああああ…っ♡

あっ、あっ、っあああっ、んっ、ああああんっ、んっあああっんっ、んい
いっ、いいいいいい…っ♡

いっあっ、んんんうっ、うっああっ、あああああっ、ああんっ、んんっ

♡

大好きっ、ですう…っ♡大好きだからあ…っ♡

あなたのっ、子供…っ♡赤ちゃんっ、孕ませてくださあい…っ♡

この国のっ、跡継ぎ…っ♡私の夫になってっ、私を、妃にしてえ…っ♡

英雄の子を…っ♡平和なこの国のっ、未来を…っ♡私にっ、宿させてくだ

さあい…っ♡

んんんああんっ、あああっんんいいいいいいっ、っああっ、ん

んんっ、っううっ、うあっ、ああ…っ♡

っあああああ…っ♡

んんっ、んっああっ、ああっ、っんんっ、っああっ、あんんんいいっ、っ

あああああっんっ、んううっ、うああっ、あっ、あっん…っ♡

はっああああ…っ♡

んあっ、っんっ、んあっ、っんっ、んiiiiiiiiっ、っあっ、あああ…っ♡

んっうううああ…っ、いくっ、いくっ、おまんこイクっ、おまんこイクっ、うううあっ、あああああ…っ♡

出してっ、出してっ、孕ませザーメン、奥にください…っ♡

絶対、絶対、孕ませてやるってっ、強い精子っ、おチンポからっ、ぶびゅうってえ…っ♡

あなたの子種っ、いっぱいっ、出してっ、出してえ…っ♡

うあっ、あんっ、ああああっんっ、ああっ、あんっ、っiiiiiiiっ♡
うあああっ、んんんっあっ、ああっんっ、んんああんっ、っいっ、
iiiiiiiっ、iiiiiiあああ…っ♡

んうあっ、ああああっ、んうううあっ、ああっ、はっあああ…っ

っああああ…っ♡イクイク、イクイクっ、っううんあっ、イツクうう…っ

♡

あんっ、んっ、あんっ、あんっ、んっ、ああんっ、あんっ、あああんっ、あんっ、あんっ♡

うっ、っおおっ、あああっ、ああああ…っ♡ 孕む、孕むっ、おチンポっ、強くっ、あああ…っ♡

孕ませて、孕ませてくださあい…っ♡ 赤ちゃんくださいつ、赤ちゃんくだ
さいっ♡

すきっ、すきっ、すきっ、すきいい…っ♡ うああっ、ああああっ、っあ
あっ、んあっあああっああああ…っ♡

(絶頂) んううっあっああっああああ…っ♡ はっああああっ、うっあ
ああっ、っあああっ、んううっおあ…っ♡

ふっううっ、っうううっ、濃いっ、いっぱいっ、たくさんっ、ふっぐう…
っ♡

重たいザーメン、たっぷり、出て、ますう…っ♡ っあああ…っ♡
あっ、あっ、これ、孕む…っ♡ 絶対、赤ちゃん、出来る…っ♡

っああ…っ、出来ました、今、赤ちゃんできましたあ…っ♡ 今、お腹に、
私たちの、未来が…っ♡

はっあ、はっあ、んっああ…っ♡ 英雄、様あ…っ♡
好き…っ、大好き、大好き、ですう…っ♡

ふー…っ、ふー…っ、ふー…っ♡ うううう…っ♡

はあ、はあ、はあ、はあ…♡んっうん…♡

（小声気味に）

…英雄様…♡ まだ、お眠りのようですね…♡

ふふ、昨日、あんなに張り切ってくれましたから、きっとお疲れなのですね

…

でも、よかった…♡ もしもお目覚めになっていたら…きっと、別れが辛かったでしょうから…♡

…それでは、私は行って参ります…♡

あなたと出会えて、とても幸せでした…♡

もしも、帰ってこられたら、その時は…もう一度、あなたと…♡
いえ……。

…さようなら、英雄様…♡

私の…愛しの人…♡

● 3章 【姉 単体パート】

◆ 3-1

…起きていたか。

キャロルならもういないぞ。今朝方、出陣したからな…。

だから私が代わりに様子を見に来てやったんだ。

しかし…昨夜はずいぶんと張り切ったみたいだな？

ずいぶんとお疲れのようで…。

もう日が高いぞ？寝ばすけめ。

…キャロルのことが心配か？

だろうな…それは私もおなじだ。

あいつは我が妹ながら、優秀な魔道士だ。

そんじょそこらの兵士に後れを取ることは決してない。

だが…形勢は不利の一言…いくらキャロルが強かろうと、

さほどの意味はない…。

そんな負け戦が、やつの初陣だ…勝てるかどうか…。

信じてやりたいが…厳しいな…。

そして…私も遠からず、東の国との戦に出陣する。

早ければ〇日後、というところか。

条件はほとんど同じだ。であれば、恐らくは私も…。

(無言で1、2秒ほど) ……。

…実は、昨日…キャロルから、頼まれたことがあってな。

出撃の準備の合間を縫って、頭を下げに来たんだ。

自分がない間のお前の世話と…それと…

お前と…交わって欲しい、とな…。

私はキャロルのように、お前を英雄などとは信じていない。

だが、かわいい妹の、最後の願いだ…。

死を覚悟したあの目を向けられて、断れるわけもない。

だから…あいつの願いを、叶えてやることにした。

私と…交わってくれ…頼む…。

お前が召喚されたあの時、無礼を働いたことについては謝罪する。

だから、どうか…キャロルの願いを…。

…いいのか？本当に…？

ああ、ありがとう。感謝する。

…では、そうだな…私の寝室へ行こう。

ここするのは…さすがに少し、気が引ける。

着いてこい。…まずは、服を着てからな。

（場面転換）

ここだ。…そのベッドに腰掛けろ。

では…早速、始めるか…。

とはいえ、なんだ…キャロルは「そういうこと」に関して、ずいぶんと詳しかったようだが…私はそうではない…。

幼い頃から、剣術一辺倒だったからな…。

だから、お前にすべてを任せる。私に指示を出してくれ。

わかる範囲で、やってみるから…。

う…っ!?

な、なんだ…っ♡ い、いきなり眼前につ、そんな…っ、ち、チンポ…っ♡

え…? な、舐めろ、だと…??

こ、こいつを舐めるのか…? ふえ、フェラチオ…?

そ、そのようなことを…あ、あいつは、毎晩…?

い、いや、わかってる♡ ちゃんとする…♡

上手くできるかは、わからないが…♡

は…、は…、ふ…♡

よし…っ♡では、行くぞ…っ♡お前のチンポ…舐めさせて、もらっ…っ♡
んうぁ…っ♡

（フェラ・舌で舐める・ゆっくり5秒）

っはぁ…っ♡

こ、これでいいのか？んうん…っ♡

（フェラ5秒）

う、うう…っ♡お、男のチンポを、まさか、舐める日が来るとは…っ♡
キャロルの頼みとはいえ、く、屈辱だ…っ♡

（フェラ5秒）

っはぁ、っふう、んうん、はぁ…っ♡

（フェラ5秒）

っふー…っ、はー…っ♡んう、はあ…っ♡

(フェラ5秒)

んう…？

な、なんだ…？

うおっ、なんだっ、チンポっ、押し付けて…っ！？

(無理矢理突っ込まれる) んっむっ！？

(フェラ・イラマ気味に)

ぶっへあ…っ♡

き、貴様、何を…っ♡んうっ！？

(フェラ5秒)

っはあ…っ♡や、やめ…っ♡ううっ♡

(フェラ5秒)

(啜えたまま鼻呼吸) んっふっ、 んっうっ、 んっふう、 ふううっ…っ♡

(フェラ5秒)

んっへぁ…っ♡ はっ、 くっ、 うっうっ♡

(フェラ5秒)

(啜えたまま鼻呼吸) んっうんっ、 んっふうっ、 んっふう、 うっうっ…っ♡

(フェラ5秒)

ぶへぁ…っ♡ はっ、 くう…っ♡

ち、 チンポ、 無理矢理…っ♡ 口の中、 突っ込まれてえ…っ♡

(フェラ5秒)

こ、こんなことを、お前は、キャロルとしていたのか…っ!?

あいつ、どんな趣味を、ううむっ♡

(フェラ5秒)

(啜えたまま鼻呼吸) んっううっ、 んっふっ、 うううっ、 っふー…っ♡

(フェラ5秒)

っへあ…っ♡ 口の中、変な味…っ♡ ち、チンポの味、なのか…っ♡

(フェラ5秒)

っはあ、っはあ…っ♡ どんどん大きく、膨れて行って…っ♡

(フェラ5秒)

(啜えたまま鼻呼吸) んっふっ、ふっうんっ、んっうんっ、うっうっ…っ♡

(フェラ5秒)

っへえっ、はぁ…っ♡んぁ…？

で、出そう…っ…♡ま、まさか、射精…！？

なら、私は、ど、どうすれば…っ♡

は？の、飲め？な、なにに…っ♡

あっ、やめっ、チンポっ、んむぁっ♡

(フェラ5秒)

(啜えたまま鼻呼吸) んっうっ、んっうううっ、んっふっ、ふっううう…っ♡

(フェラ5秒)

(啜えたまま話す) ううっ、チンポ、震えて…っ♡で、出るのか、本当に

いっ…っっ♡

(フェラ5秒)

(啜えたまま話す) チンポ出る…っ、チンポ、出される…っ♡

精液、口の中に…っっ♡

(フェラ5秒)

(啜えたまま鼻呼吸) んうっ、んっううっ、んっふう、ふうううっ…っ♡

(フェラ5秒)

(口内射精) んっううっ…っっーっ…んふう、んっふう、んっうんっ、ふううう

っううっ…っっ♡

おっ、んっ、んぐっ、んっふううっ、んっうんっふうっ…っ♡

(啜えたまま鼻呼吸) んふー…っ、んっうっっ、んっふっ、

んっうん…っ♡ふっ、ふっ、っふっうっうっうっ…っ♡

(口離す) んっお…っ♡んっうっ、んっうっ…っ♡

(飲む) んぎゅ…っ、んぎゅっ、んぐへ、んぎゅっ、ぎゅ…っ♡

んっぎゅ、っぎゅ、っぎゅ、っぎゅ、っぐへ…っ♡

ぶへあ…っ♡はっ、はっ、はっあ、うっぐ…っ♡

の、飲んだぞ…♡ぜ、全部…っ♡ほ…っ♡

お前の、精液…っ♡ううう、ぐう…っ♡

な、なんて味だ…っ♡

こ、こんなもの、本当にキャロルも飲んでいたのか…？

う、うれしがつて…？バカな…♡

あいつとは、食の好みはさほど変わらなかったはずなんだがな…♡

ま、まあいい…♡ では、次はどうするんだ？

次こそは、その…本当に、交わって…♡

うあっ！？

なっ、何をつ、人の服をつ、勝手に…っ！

んっいいっ！？

お前…っ！女の服を勝手に脱がすなど…っ！つくうう…っ！

人の胸を露わにして、凝視しておって…っ！

本来なら切って捨てるどころだぞっ！

な、なにに…？ぱ、ぱいずり…だと？なんだそれは…！

おっぱいで、チンポを…？

きや、キャロルが最も得意としていた…？

う、うう…♡ だんだんあいつのことがわからなくなってきたが…♡

ま、まあいい♡

あいつがそうしていたというなら、私もしてやろっ…♡

あいつの代わりというわけではないが…そうすることが、

あいつの願いだろうからな…♡

と言っても…どうすればいいのか…♡

こ、こうか？…こうして、おっぱいで、チンポを挟むように…♡

んう…♡

うう…♡ チンポが、変に熱くて…♡ はあ、っふう…♡

き、気持ちいいのか？そ、そうか…♡ 私にはよくわからんが…♡

そうしたら…おっぱいを、動かす、と…♡ どうか？

おっぱい、上下に動かして…チンポ、こすって…♡ んっうん…♡

はあ、ふう…♡ そうか、これでいいのか…♡

思ったよりは、簡単だな…♡

ではこのまま、チンポ…また、射精するまで刺激していくからな…♡

んっ、ふう、はあ、はあ…♡ んっうん、はあ、はあ、ふう…♡

チンポにおっぱいおしつけて、ぎゅっぎゅっ、挟んで…♡

んっはあ…♡

はあ、ふう、んっうん、ふう…♡

こんなもので、チンポというものは気持ちよくなるのか…♡

刺激して、精液を搾り出すということぐらいは、

さすがに聞いたことはあったが…♡

まさか、おっぱいでもとは…♡ んう…♡

というか…さっきから、なんだ…？

チンポに押し当てている、私のおっぱいの方が、何か…♡

んう、はあ…♡ 妙に、熱く…♡ うう…♡

先っぽ…♡、乳首が、うずいて…♡♡

うっ、くう…♡♡ はあ、はあ、っはあ、んっうん、はああ…♡

うう、ううう…♡♡ あ、熱い…♡♡ おっぱいが…♡♡

はあ、っはあ、はあああ…♡♡

うう、うううう…♡♡

っああ…♡、つくっうう…♡ー？

ば、バカな…♡♡ これは、母乳…♡ー？

なぜ、妊娠も出ていないのに…♡♡ っああ…♡♡

止まらない…♡♡ おっぱい、掴んでいると、どんどん、溢れ…♡♡

くうう…♡♡

何…？召喚魔法の作用、だと…？

あ、あの場に私や母上もいたから、か…？

キャロルだけの魔力では足りないと、協力したせいで、こんな…っ♡
んっうん…っ♡

っはあ、あっ、んっくっ、ううう…っ♡

でも、これ…っ♡チンポにおっぱい、押し付けて…っ♡っはあ…っ♡
母乳、搾り出すの…っ、き、気持ちいい…っ♡はああ…っ♡

んっ、っふっ、はああっ、うん…っ♡

う…っ、お前のチンポも、また硬く…っ♡母乳に興奮しているのか…？

谷間に、溢れた母乳が流れて…っ、チンポにも、絡んでっ、うううう…っ♡

はっ、くう…っ♡ぐちゅぐちゅ、パイズリの音…っ、さらに卑猥に…っ♡

はあ、はあっ、んっはあっ、っふううう…っ♡

んっ、あんっ、はっあ、はあ…っ♡

っふっ、うう…っ♡チンポの匂い、強く…っ♡

母乳の匂いと混ざって…っ♡ああ…っ♡

艶めかしい匂い…っ♡この匂い、何か、変だ…っ♡

これ、嗅いでると…っ、身体がさらに、どんどん、熱くう…っ♡

はっ、はっ、うううあっ、んっううう…っ♡

ううっうううっ…っ♡母乳、また、飛び出てえ…っ♡あああ…っ♡

はっ、はっ、んっはあっ、っふうう…っ♡

っあんっ、ああっ、はっあ、ああ…っ♡

んえ…？ま、またチンポを舐めろと…？

くう…っ♡

わがまな男め…っ♡んうあ…っ♡

（フェラ・先端舐め5秒）

っはあ…っ♡これでいいんだろう…っ♡

んう…っ♡

（フェラ5秒）

（啜えたまま鼻呼吸）んっうっ、んっふっ、ふっうんっ、っふー…っ♡

（フェラ5秒）

っはぁ…っ♡ おっぱいだけに飽き足らず、

また、口や舌で責めさせて…っ♡

(フェラ5秒)

キャロルにも、相当甘やかされていたようだな…♡

(フェラ5秒)

あいつはもともと、動物の世話なんかも好きだったからな…♡

憧れの英雄と会えて、さぞ、嬉しかったんだろう…♡

(フェラ5秒)

っはぁ…っ♡ だが、私はそうは行かないぞ…っ♡

今日はこうして言うことを聞いてやるが、

私はあいつほど優しくないんだ…っ♡

何もかも同じようにしてもらえろとは、思うな——何？

で、出る…?ひ、人が話している途中だというのに…っ♡

だが、また出るのか…っ♡せ、精液、出るのか…っ♡

私のおっぱいの中でっ、チンポ、イクのか…っ♡ううう…っ♡

(フェラ5秒)

っはぁ、はぁ…っ♡よし、わかった…っ♡いいぞ、出せ…っ♡

チンポ、イッてしまえ…っ♡

(フェラ5秒)

だが、出すときはまた、口の中だぞ…っ♡

私が啜えているときに出すんだぞ?いいな…っ♡

(フェラ5秒)

こ、これ以上、おっぱいを汚されるのは、わ、私は…っ♡

(フェラ5秒)

(啜えたまま鼻呼吸) んっふっ、んっうんっ、っふう、っふー…っ♡

(フェラ5秒)

さあ、出せ、出せ…っ♡

最後にいっぱいしゃぶってやるからな、私の口に――

んっい…っー？あっ、でっ、出てっー？バカな…っ♡

ああっ、熱い…っ♡うああっ、チンポっ、どくどくっ、っあああ…っ♡

おっぱいにつ、たくさん…っ♡精液、ぶちまけられてえ…っ♡

ううううあ…っ♡

ああっ、はあっ、うっくっ、うっああ…っ♡

っふー…っ、っふー…っ、っふー…っ♡うっうっう…っ♡

はあ、はあ、ああ…っ♡おっぱい、どろどろに、汚されてえ…っ♡

に、匂いも、強く…っ♡こ、これは…っ♡

うううう…っ、も、もう、辛抱たまらん…っ♡

風呂だっ、風呂に行くぞっ♡

こんなに汚されて、我慢などできるかっ♡

私はきれい好きなんだっ♡ 早く身体を洗わないと…っ♡

に、匂いまでおっぱいに染みついてしまいそうで…っ♡

うううう…っ♡

着いてこい…っ♡

今ならばまだ、兵たちが風呂に入るまで時間がある…っ♡

お前の身体もついでに洗ってやる…っ♡

さあ、早く来い…っ♡

く…っ、先ほどは慌てて、風呂に行くぞといってしまったが…っ。

お、お前のような男に、裸を見せることになるとは…。

ええい、こっちを見るな…っ♡うう…っ♡

わ、私の裸など…見ても、楽しくないんだぞ…っ！

キャロルと違って、私は…剣士として、この肉体を鍛え上げてきた…。

女らしいとは到底言えない筋肉や、戦場で受けた傷がある…。

純潔ではあるが…代わりにこの身は、血で穢れているんだ…。

そんなもの…お前だって、見たくはないだろう…？

…な、何？そんなことはない…だと？

ふ、ふん…っ！口ではどうとでも言える…っ！

さあ、そんなことより早く、他の連中が来ない間に、さっさと身体を洗ってしまうぞ…っ！

はあ…。

しかし…ある程度身体が汚れることは覚悟していたが、まさか、ここまで堂々と、精液をぶちまけられるとは…。

だが…一番の問題は、先ほどの、熱い汁をぶっかけられる、あの感触…♡あれが、さほど悪い気分ではなかったことだ…っ♡

母乳の件といい、どうなっているんだ、私の身体は…っ♡

よし、湯の用意が出来たぞ♡

お前も余計な汗や汚れを落として――

ううっ！？貴様、何を…っ♡やめ…っ♡

抱き着く、な…っ♡んっうう…っ♡

硬いの、お腹、当たって…っ♡ううう…っ♡

な、何…？？わ、私に洗って欲しい、だと…？

バカを言うな…っ♡子供か、お前は…っ♡

きや、キャロルはしてくれた？し、しかしだなあ…っ♡

くう…っ、ああ、わかったわかった…っ♡

わかったから、一度離れろ…っ♡

はぁ…っ♡ふう、ふう…っ♡

身体を洗ってもらっていたなど…

一体、どれだけあいつに甘えていたんだ、お前は…♡

英雄だからと、無理矢理押し付けていたのではなからうな…♡

それに…なんなんだ、お前は…♡

さっきの私の話は聞いていたのか…？

こんな身体に対して…どうしてそこまで、チンポを硬く…♡

まあいい♡

さあ、洗って欲しければ、そのタオルを取れ♡

…何？違う？…私の身体で、直に…だと…！…？

か、身体を泡まみれにして…だ、抱き合うように…♡

だ、だから今、抱き着いてきたのか、お前…っ♡

ああもう、わかった…っ♡

なんでもいいから、とっとと済ませるぞ…っ♡

身体中、泡まみれにして…♡これでいいんだな？

この状態で…♡

こうして、抱き着いて…っ、んうん…っ♡はあ、っふう…っ♡

お前の身体を、キレイに…っ♡んうん…っ♡

はあ、っふう、んうん、はあ…っ♡腕や、足…っ♡胴体に…っ♡

身体、すべらせて…っ♡

はあ、っふう…っ♡んうん、っはあ…っ♡

くう…っ、へ、変な感触だ…っ♡

お前の身体が、肌の上を、通っていく…っ♡

んう、はあ、ふう、うん…っ♡

んっい…っ♡谷間…っ、胸の中に、腕、入って…っ♡っああ…っ♡

んっ、ああ…っ♡おっぱい、にゆるにゆるってっ、ふっく…っ♡

んひ…っ！？指、動かすな…っ♡くすぐりたい、だろう…っ♡

はあ、っふう、んっく、はあ…っ♡

んっ、うんっ、あんっ、はぁ…っ♡くうう…っ♡

このまま、胸を下に…っそれは…♡

んっう、はぁ…♡結局、こっついっことか…っ♡

身体を洗うというのは、名目のようなもので、結局は…っ♡

チンポ、また…パイズリ…っ♡

んう、はぁ…っ♡んっ、ふっ、はぁ、はぁ…っ♡

泡まみれのおっぱいで、チンポ、ずりずり…っ♡こすりつけて…っ♡

んう、はぁ…っ♡いつの間にか、またこんなに勃起させおって…っ♡

どれだけ出せば気が済むんだ…？

つい昨日も、キャロルといたしてたんだろう？

底なしか、お前の金玉は…っ♡はぁ、っふう…♡

いや…冗談めかして言ったが、実際そうなのかもしれんな…♡

私の身体がこう変化している以上、お前の身体も、

変わっていてもおかしくはない…っ♡

私たちと交わり…この身体に、

精を植え付けるために特化した身体に、変化して…♡

っはぁ、っはぁ、んっうん、はぁ…っ♡ううう…っ♡

チンポ、どくどく…っ♡脈打って…っ♡

な、なに…？もう出そうなのか？うう…っ♡

せっかく洗っているのに、結局また射精して、身体、汚すだけ…っ♡

これでは何のために風呂に来たのか、わからんではないか…っ♡

はぁ、はぁ、んっう、はぁ…っ♡だというのに…っ♡

お前の、この…っ、いやしい下心に、気がついていっているというのに…っ♡

身体が、んうん…っ♡お前のチンポ…っ、精液、求めている…っ♡

チンポにおっぱいこすりつけて…っ、精液、出して欲しいって…っ♡

身体が、お腹の奥が…っ、疼いて…っ♡

っふう、はぁ、んっぁ、はぁ…っ♡

ああ、出せ…っ♡出してくれ…っ♡

チンポ、精液…っ、出して、出して…っ♡

よ、汚していいから…っ♡

私の身体、お前の精液で、いくらでも汚していいから…っ♡

どうせここなら、いくらでも流せる…っ♡だから、構わない…っ♡

出せ…っ、出せ、出してくれ…っ♡

精液いっぱい、びゆるびゆる、出せ…っ♡

泡まみれおっぱいに、ザーメンたっぷり、ぶっかけてくれ…っ♡

んう、んっうんっ、はっあ、はっああ…っ♡

んっ、ふっ、んっうんっ、はっあああ…っ♡

うっうん…っ♡ ああっ、うっっ、びゆるびゆる、出て…っ♡

おっぱいにたくさん…っ♡ 精液が…っ♡ んっう…っ♡

はあ、っふう、んっあ、はあ…っ♡ ああ、熱い…っ♡

風呂場で身体があったまっているというのに…♡

まだ、こんなに熱さを感じて…♡

これだけの熱を持った、種汁を…この中に…♡

子宮に、注がれたら…♡

ふー…、ふー…、はー…♡

う…！…？

お前、何を寝そべって…っ♡

す、する…っ…っ♡ な…っ♡

い、今、ここですか？このタイミングで…！？

…い、いや、そうだな…♡

正直に言おう…♡ 私は、もう…自分の身体に、嘘はつけない…♡
今、お前としたいと思っている…♡

お前と交わりたいと、強く、思ってしまったている…♡
だから…しよう…♡

こんなところで…という気持ちも、なくもないが…♡
身体が火照って…我慢、できない…っ♡

はぁ、はぁ…っ♡ チンポ、大きく勃起して…♡
このチンポの上に、またがって…腰を下ろせば…♡

それで、交われる…♡ 交わってしまうぞ…♡
お前と…セックス…♡ 交尾してしまう…♡

ふー…っ、ふー…っ、っふううっ、はっあああ…っ♡
だが…ほ、本当にいいのか…？

み、見るからに、興奮してくれているのはわかるが…っ。
私なんかと…本当に…。

え…、な…っ！

ふふ…♡そこまで堂々と、真っ正面から…♡

私の身体を、穢れてないと言い切るとは…♡

何も知らない阿呆だからか…それとも…♡

だが…感謝する♡ ありがとう♡

なら…こちらも、遠慮なく…させてもらうぞ…♡

んっ、ああ…♡ うあっ、くう…♡

チンポ、当たって…♡ ううう…♡

ああ、入る…♡、入ってしまうう…♡

初めてのセックス…♡ 私の、処女…♡

お前に…♡、捧げ、てえ…♡

ううああ…♡ んあっ、ううあっ、くううう…♡

ああっ、来るっ、チンポっ、中につ、入ってえ…♡

あっ、ううあっ、んっああっ、っうううん…♡

うっああ…♡ あああっ、っくううう…♡

はっ、ふうう、はあああ…♡

うう、くう…♡ これが、処女喪失の、痛みか…♡ はは…♡

戦場で受けた傷に比べれば、大したことはないな…っ♡っはあ…っ♡

痛みは確かに感じるが…それ以上に、んっうう…っ♡

中で感じる、チンポの感触…っ♡この、充実感…っ♡

これが、セックス…っ♡はあ、はあ、んっうん、はあ…っ♡

ああ、わかっている…♡動けばいいんだろう…？

私の方から…腰を振って…♡

お前のチンポに、ご奉仕、交尾…っ♡

っあっ、ううあっ、んっううっ、くううう…っ♡

うっ、ああ…っ♡中でチンポっ、動いて…っ♡っああ…っ♡

私、本当に、お前と…っ、セックスう…っ♡

あんっ、あんっ、んっ、あんっ、あんっ、あんっ、んっ、

んっ、ああんっ、んっ、ああんっ、あんっ、んっ、あああ…っ♡

っあああ…っ♡身体が、喜んでいる…っ♡

ただ、気持ちいいというだけではない…っ♡

ずっと望んでいたものがっ、手に入ったような、喜び…っ♡

入れてから、ずっとお…っ♡

ああんっ、あああんっ、あんっ、ああんっ、あつくう…っ♡

うっ、つぶっ、んっあっ、んっうん…っ♡

うううっああ…っ♡んっああっ、うつくう…っ♡

おっぱいも、溢れてえ…っ♡ああ…っ、気持ち、いい…っ♡

んっ、あんっ、ああああんっ、あああんっ、ああんっ、

ああああんっ、あんっ♡

あんっ、ああんっ、うあんっ、ああんっ、うんっ、んっ、あんっ♡

はっ、んっ、んっあっ、はああ…っ♡

うっ、うんっ、っああんっ、っああ…っ♡

あっ、くっ、んっくっ、ううん…っ♡

ふっくっううう…っ♡はあ、っはああああ…っ♡

んっ、うっ、っああっ、はあ…っ♡

あんっ、んっ、んっ、あうんっ、あんっ、んっ、うあんっ、あんっ、うんっ、

あんっ、んっ、うあんっ、ああんっ♡

あんっ、あああうああんっ、ああうああんっ、うああんっ、ああうあんっ、

ああんっ、ううん…っ♡

んっう…！？

な、なんだ…っ♡今度は、何を言っつもりだ…っ♡

いや、もう、何も言うな…っ♡勝手に、したいことをしてくれ…っ♡

きつと、それで正解なんだ…っ♡

お前にしてもらえること、全部…っ♡

さっきから、全部…っ、気持ちいい、からあ…っ♡

ああんっ、んっ、うあんっ、あんっ、んっ、うんっ、んっ、

うああんっ、ああうんっ、ああんっ、あうう…っ♡

んっひ…っ！？おっぱい、吸われ…っ♡あっああ…っ♡

んっあっ、あああ…っ♡母乳、飲まれてるう…っ♡はっあああ…っ♡

ごくごく、ちゅうちゅう、いっぱいっ、っあああ…っ♡

んっいいいい…っ♡っああっ、おっぱい、気持ちいい…っ♡

やっぱり…っ、お前にしてもらっことっ、気持ちいい…っ♡

あれも、これも、それも、全部う…っ♡

気持ちよく、なってしまうう…っ♡

ああああうんっ、あんっ、あんっ、うんっ、うんっ、んっ、

ああんっ、うんっ、あうんっ、んっ、あんっ、んっ、

うんっ、んっ、つくう…っ♡

んっ、ああうあんっ、あんっ、んっ、うんっ、ああんっ、

うあんっ、ああうああうあ…っ♡

っあああ…っ♡召喚のせいで…っ♡私、初めてなのに、こんなあ…っ♡

んっううんっ、はっああっ、ううあっ、んっううん…っ♡

うっあああ…っ♡

んっうううん…っ♡はっあ、ああああ…っ♡

それとも…っ、これが私の、本性なのか…っ♡

召喚の作用なんて、実は、大したことなくて…っ♡うううん…っ♡

私がっ、うううう…っ♡自分でもっ、気付いてなかっただけで…っ♡

こんなっ、いやらしいことが大好きな…っ、変態、なのか…っ♡

んっああ…っ♡

んんっ…んあ、あん、んっ、あ、ああ、ううっ、うん、あん、

あんっ、あ、あっ、うん、んっ、んっく、んっふ…っ♡

あはあっ…ああんっ、あんっ、いや、やん、んあう、あう、あん、あんっ、

んあっ、んあうっ…っ♡

うううっ、ふっくっ、んうううっ、っあああ…っ♡

んっいい…っ♡ふっ、あっ、っああっ、んっうん…っ♡

あっ、あああっ、だって、私…っ♡

チンポ、気持ちよくってっ、んっくっ、っうっうん…っ♡

おまんこっ、イキそ…っ♡おまんこっ、絶頂、近付いて…っ♡
うっうう…っ♡

んあっ、あん、んくっ、んうっ…、んあ、ああん、あっ、

あんっ、んう、んあ、んあっ、あっ、あっ、あっ…っ♡

っああっ、いくっ、イクっ、んううあっ、あっあああ…っ♡

チンポでっ、イカされる…っ♡おまんこっ、イクうう…っ♡

うっあっ、っああっ、んっくうっ、うっうう…っ♡

んあ…っ！？あ、ああ、いいぞ、出せ…っ♡

だ、出して、出してくれ…っ♡

もっ、イクから…っ♡我慢できない、からあ…っ♡

精液、中でいいから…っ♡出して、出して、出してえ…っ♡

んっ、あん、んあ、あっく、んっく、いや、いあ、ん、んうっ、

んあ、んあう…♡

っあああああ…っ♡

イクイクイクイクっ、もっ、ホントにつ、いくっ、んっうううっ…っ♡
ううああっ、んっくああっ、うううあっ、んっうううん…っ♡

(絶頂) んううああああああ…っ♡ っああっ、んっううん…っ♡

中につ、熱いの、いっぱい…っ♡ っあああ…っ♡
っあっ、はっあっ、んっあっ、うううん…っ♡

これが、中出し…っ♡ 中に、精液…っ♡ 注がれている…っ♡
うううあ…っ♡ おっぱいもっ、さらに強くう…っ♡

おっぱい、漏れる、漏れるっ、

ううっつああっ、んっくっ、っはあああ…っ♡

っふう、っふう、うううっ、っあああ…っ♡

んっ、うんっ、あっ、はあああ…っ♡

は…っ、は…っ、は…っ♡ うううう…っ♡

中出し、気持ちいい…♡ これが女の、喜びなのか…っ♡

女であることなど、とうに捨てたと…思っていたのに…♡

はあ、はあ、ふう…♡

んうっ！？

うっ、っううん…っ♡

なん、だ…っ♡この格好は…っ♡

た、対面座位…っ！？こ、こんな、密着して…

抱き合っているような、格好…っ♡

こ、この格好で、もう一度…？

ど、どれだけ出す気なんだ、お前は…っ♡

ほ、本当にお前は…私相手に、興奮しているんだな…♡

だが、その距離からなら、よく見えるだろう…？

普段は目立たないが、細かな傷が、肌についていることが…

女の肌ではない、戦士の肌だ…。

それでもお前は…私のために…

チンポ、勃起させてくれるというのか…？

んっう…っ♡ ああっ、お前…っ♡ んっうん…っ♡

んうん、はあ…っ♡

ふふ…っ、言わずもがな、ということか…っ♡

ああ、わかった…っ♡ んうん…っ♡

なら、私も、お前のこと…っ♡ 受け入れよう…っ♡

女として…っ、お前のこと…っ、お前の、チンポを…っ♡

んっ、ああ、ああんっ、あんっ、いや、やん、んあう、あう、あん、あんっ、

んあっ、んあうっ…♡

うっく、うぐ、うあ、うあん、あん、はあっ、あはっ、あはあっ…♡

んっ、ふうっ、はっあっ、んっうん…っ♡

んっあっ、はっああっ、んっうんっ、っあああん…っ♡

はあ、はあ…っ♡ おっぱいも、いいぞ…っ♡

また、たくさん…っ、飲んでくれ…っ♡

お前のために、出るようになった母乳なんだろう…？

だったらこれは、全部、お前のお…っ♡

っあああああ…っ♡ちゅうちゅう、吸い付き、すごい…っ♡
んっうん…っ♡

あっ、ああっ、あっ、はあっ、あんっ、あん、

あんっ、やんっ、ふあっ♡

はっ、んっ、チンポっ、熱い…っ♡

母乳でどんどん、膨らんで、大きくなって…っ♡

おまんこ、気持ちいい…っ♡んっうんっ、はっあああ…っ♡

あっ、あっい、んあ、ああん、あっ、あんっ、

んう、んあ、んあっ、あっ、あっ、あっ…っ♡

うっ、んっううっ、はっあっ、くううっうう…っ♡

気持ちいい、気持ちいいっ、んっうんっ、ああああ…っ♡

あっ、あああっ、好きっ、セックス、気持ちいい…っ♡

国のために、女であることなど、捨てたつもりだったのに…っ♡

これでは、んっうん…っ♡

お前のために、女に戻りたくなって…っ♡

っあああ…っ♡メスに、なつてしまいたく、なつてえ…っ♡
ん、っく、ん、んふう、んあ、あう…っ♡

ひあ、あ、んあっ、ああっ、ううあっ…っ♡

んっううっ、んっふっ、ふっくっ、んっうううっ…っ♡

んっひっいいいん…っ♡んううあっ、はっあああ…っ♡

んあ、んう、あん、うん、あん、あんっ、ん、

んあ、はあ、あふ、ふあっ…っ♡

ううっ、んっううっ、へっ、あっ、んうああっ、んっうううん…っ♡

んっ、あっ、あう、んっ、んうっ、ひあ、っああ、

んあう、んっく、くあ…っ♡

はあっ、んんあ、っくあ…っ、んうっ♡

ああん、うん、あんっ、あっ、んあ、ああ…っ♡

うっ、ふっ、んっううんっ、あああ…っ♡

いくっ、イックっ、またっ、おまんこ…っ♡んっううん…っ♡

さっきみたいにつ、またっ、いっばいい…っ♡

ひい、あはあ、ううあっ…っ♡

ああ、ん、んふ、んあ、んう、あ、っああ…あ、

ああっ、ん、んふう、んっ、んあ、あん、んう…っ♡

っああああ…っ♡

いくいく、んっううあっ、いっくっ、んっうんっ、

イクイクっ、うううああああ…っ♡

イクっ、からあ…っ♡

出して、また、いっばい出してっ、中出しっ、んっううう…っ♡

奥にっ、たくさんっ、出してっ、出してえ…っ♡

んあ、うっふ、うん、あは、あんっ、あんっ、あんっ♡

っああああああ…っ♡

いっくっ、イック、イクイクイクイクっ、

んううあっ、ひっぐううっううう…っ♡

(絶頂) んううああっああああ…っ♡

っああっ、んうああっ、んっううんっ、んっうううん…っ♡

ふううつ、うつくつ、んうあつ、ううああ…っ♡

中に、どくどく…っ♡ いっぱい、注がれて…っ♡

ううおあ…っ♡ 中、満杯に…っ♡

もっ、入らないぐらい、たくさん…っ♡

っはあ、っはあ、ううあつ、んっううん…っ♡

ふっう、ふっうう、んううつ、はっあああ…っ♡

ふー…、ふー…、はー…っ、はあああ…っ♡

はあ、はあ、はあ、はあ…♡ んう…♡

ああ…♡ まだ、し足りないんだな…？

わかってる…♡ 私も…♡

もっと、お前のこと、受け入れたい…♡

でも…さすがに、ここではな…♡

身体を洗って…寝室へ戻ろう♡

そうしたら、また、そこで…♡

よろしく頼むぞ…？ふふふふふ…♡

っはあ、っはあ…っ♡

ああ、来てくれ…っ♡ 身体、熱くて…っ♡ 我慢できないんだ…っ♡
おまんこが…っ、子宮が、疼いて…っ♡ んううん…っ♡

お前のチンポ、欲しくて、欲しくて、はあ、はあ、はあああ…っ♡

んっあ…っ♡ あああ…っ♡ チンポ、チンポ、熱いのがあ…っ♡

うううううん…っ♡ っああっ、はっあああ…っ♡

ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、んっふ、

ああ、ああ、ああん、んあん…っ♡

んあっ、あんっ、あっ、んあ、ああんっ、ああ、んっ、うん、

あんっ、あ、あっ、あんっ、やんっ、ああ、うあんっ♡

あん、うん、あん、あんっ、ん、んあ、はあ、あふ、ふあっ…♡

んっいいいいん…♡ううああっ、

チンポっ、気持ちいいっ、チンポっ、チンポおお…♡

ああ、ん、んふ、んあ、んう、あ、っああ…あ、

ああっ、ん、んふう、んっ、んあ、あん、んう…♡♡

んううああ…っ、おっぱい…♡♡はっああ…♡♡

後ろからっ、揉みしだかれ、ってえ…♡♡ううう…♡♡

おっぱい出るっ、またっ、おっぱい出ちゃう、出ちゃうっ♡

っうううああ…♡♡ううああっ、んううああああ…♡♡

溢れっ、るう…♡♡

おっぱいっ、握りしめられてっ、母乳っ、いっぱあい…♡♡

んあ、んふう、うう、うあ、あう、んう、ん、んっく、くう…んんんう…♡

っああ…っ、気持ちいい、気持ちいい…♡♡

こんなっ、んっうん…っ、立ったまま、うしろからっ、
チンポで突かれるっ、下品な交尾…っ♡

お腹っ、奥っ、ぐりぐりってっ、うっう…っ♡

メスの本能っ、刺激されるようなっ、セックスう…っ♡

楽しんで、しまっているう…っ♡

私っ、お前と…っ、本気でっ、セックスう…っ♡

んあっ、ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、んっふ、ああ、

ああ、ああん、んあん…っ♡

ん、んあ、んっ、うん、あんっ、あ、あっ、あんっ、いやんっ♡ あ、んっ、

ん、んう、んっ…♡

うっうっあああああ…っ♡ んっああっ、はっあああ…っ♡

うっ、んっうっうっ、あああっ、くっうっうん…っ♡

やん、あんっ、いや、あん、あんっ、あう、うんっ、あ、んっ♡

んっ、うん、あんっ、あ、あっ、あんっ♡

ん、あん、はあ、ああん、うん、あんっ、あっ、んあ、ああんっ♡

ううううっおあ…っ♡奥っ、おっくっ、突き上げっ、っああああ…っ♡

チンポっ、子宮にっ、ねじこまれてっ、くうっうううう…っ♡

これっ、すごいっ、んっうあっ、うううああ…っ♡

メスっ、孕ませるようなっ、全力チンポっ、ううあああ…っ♡

子宮にっ、チンポの味っ、憶えさせられる…っ♡

さっき教わったばかりの交尾の味い…っ♡

刻みつけられ、ってえ…っ♡

ああ、あん、うん、うつふ、うん、あは、あんっ、あんっ、あんっ♡

ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、んっふ、

ああ、ああ、ああん、んあん…♡

んううううあああああ…っ♡

イックっ、イックっ、んううあっ、イックううう…っ♡

おまんこっ、チンポでっ、イググっ、んいつぐっ、ううあっ、

はっああああ…っ♡

うんっ、うんっ、んうあっ、出してっ、出して…っ♡

中っ、精子っ、お前のっ、赤ちゃんの素…っ♡

出してっ、出してっ、出して出してっ、出してえ…っ♡

んううあっ、あっああっ、んっううあっ、んっううう…っ♡

イック、イックっ、イクイクイクイクっ、

んいっくっ、イッグうううう…っ♡

(絶頂) んううああっあああっ、ふうううああっ、

んっくあああっあああ…っ♡

うううああっあああ…っ♡

っああっ、ザーメン、中出しっ、どくどくっ、んううあああ…っ♡

ふっ、っくうっ、んっはあっ、うううあああああ…っ♡

んっ、ふうううっ、ううああっあああ…っ♡

んっいいっ!…?

ああっ、はあああ…っ♡ やだ、チンポ、抜くなんて…っ♡

まだまだ、もっと、お前のチンポ…っ♡

んひ…っ!?

あ…っ、そ、そこは…っ♡

んいいあっあああ…っ!?!うううあああ…っ♡

おっ、んううっ、おし、お尻い…っ♡

尻穴っ、チンポ…っ♡んっううっ…っ♡

んっうあっ、あっふっ、おっ、んっお、んうっ、んいいい…っ♡

はっ、はっ、んっふう、はあああ…っ♡

っあああああ…っ!?

お尻っ、チンポっ、お尻っ、チンポお…っ♡っああっあああ…っ♡

はっ、はあっ、んっあっ、はあああ…っ♡

んっ、んっ、んっ、んうう…っ♡

気持ちいいい…っ♡

チンポっ、気持ちいいっ、尻穴っ、交尾いい…っ♡

っふう、ふう、っはあ、はあ…っ♡

あっ、んっあ、んうああ…っ♡はああ…っ♡

あっく、んううう…っ♡んっひいっ、はああ…っ♡

あつ、っはあつ、んううあつ、はああ…っ♡

こんなっ、こんなのっ、知らないっ、初めてえ…っ♡

初めてなのにつ、っああつ、んっうう…っ♡

ケツ穴交尾っ、気持ちいいっ、気持ちいい…っ♡

うううう…っ♡

っああっあああ…っ♡ おっぱいっ、もっとっ、搾られてえ…っ♡

いっぱい出るっ、いっぱい出るう…っ♡

尻穴ほじられながらっ、搾乳う…っ♡

いっぱい出るのっ、気持ちいい…っ♡

っはあつ、っはああ…っ♡ あつ、あつ、んっあつ、はああ…っ♡

んっ、あつ、あつ、ああああ…っ♡

あつ、あつ、あつ、あつ、ああああ…っ♡

っああつ、あっあああつ、んうああつ、んっうう…っ♡

お尻っ、熱いいい…っ♡

きゅんきゅんっ、チンポっ、締め付けてっ、ううああああ…っ♡

っはあつ、っはあつ、んんんっ、はっ、ふうっ、っはあつ、ああああ…っ♡

はっ、ふっ、はっ、はっ、はあっ、んうあああ…っ♡

んうあああっ、ああああっ、あっ、うああっ、ああっ、んうあああ…っ♡

はっ、はあっ、ふうううっ、んうあああ…っ♡

はあっ、はあっ、んっあ、あああ…っ♡

うっあっ、んっううっ、うあああ…っ♡

ううううっうああああ…っ♡んっああっ、くううううん…っ♡

はっ、っああっ、イグっ、んいっぐっ、お尻イグっ、尻穴でイグう…っ♡

っああっ、いやだっ、尻穴、アクメなんて…っ♡いやあ…っ♡

いやなのにい…っ♡いやだった、はずなのにい…っ♡

こんなっ、下品なことっ、私はあ…っ♡んっううっ、はっあああ…っ♡

でも、イキたい…っ♡今はっ、イキたい…っ♡イカせてほしい…っ♡

お前にっ、チンポでっ、尻穴あ…っ♡イカせてくれえ…っ♡

あああっ、ああああっ、っんんんっ、っああっ、っんっ、

んんっあっんんいっ、いっっ、いっっああっ、あっ、っんん…っ♡

んっううううっああっ、っあっ、ああっ、っんんっ、んんっ♡

っあああっ、イグっ、イグっ、イグっ、ううあああ…っ♡

んっいいいい…っ♡ イグイグイグっ、イグイグっ、

んううああっ、イッグうううう…っ♡

お尻っ、お尻っ、お尻イグっ、お尻イグうううう…っ♡

うあああっ、っああっあっ、んあああっあああ…っ♡

んっううああっあああっあああ…っ♡

(絶頂) ふううっああっああああ…っ♡

っあああっ、んっうっあああっ、はっっああああ…っ♡

んっうううっ、くっふっ、うううっ、っふうううううう…っ♡

っああっ、んっああっ、お尻っ、お尻いい…っ♡

熱いの、びゆるびゆる…っ♡ 尻穴、中出し…っ♡ 気持ちいい…っ♡

んっうううっ、んふっ、ふっくっ、っああああ…っ♡

んっああ…っ♡ はっあ、はっあ、はっあ、んうう…っ♡

んっあ…っ♡はあ、っはあ…っ♡

す、すまない…♡ち、力、抜けて…っ♡

あ、足、震えて…っ♡倒れてしまった…♡

はあ、はあ…っ♡

す、少し、待ってくれ…♡

少しだけ、休憩したら…また、相手をするから…♡

んうっ！？

な…っ、お、お前…っ、バカな…っ♡

こ、このまま…っ！？寝たまま、チンポ…っ♡

っああっあああ…っ♡

んううああっ、くうっうううっ…っ♡

あっ、ああああっ、あああっんんっああっ、あんんっ、

あっ、あっんんっ、っいいっ、っいいっ、いいいああ…っ♡

んっ、んんっううっ、うああっ、あああああんっ、んっ♡

っああっあああ…っ♡

チンポっ、中っ、掻き回され、ってえ…っ♡

ううっ、んっうっ、ふっくっ、んっううう…っ♡

体重、重い…っ♡

上からっ、ずぶずぶってっ、あっ、おあっ、っああっ、んっああ…っ♡

あっ、あっ、っあああっ、んっ、ああああんっ、んっあああっんっ、

んいいっ、いいいいいい…っ♡

これっ、すご…っ、うあああ…っ♡

重いチンポっ、好き…っ、っあああ…っ♡

いいっあっ、んんんんうっ、うっああっ、あああああっ、

ああんっ、んんっ♡

はっあ、はっああ…っ♡

ね、寝バック…？う、うん…っ、寝バック、好き…っ♡

上から、のしかかれるの…っ♡んっううう…っ♡

重たいのっ、好き…っ♡

んんんああんっ、あああっんんいいいいいいっ、

っああっ、んんんっ、っうっっ、うあっ、ああ…っ♡

うっ、ああっ、子宮にっ、刺さるう…っ♡

チンポっ、ぶちゅってっ、押し付けられるの、好き…っ♡

んんっ、んっああっ、ああっ、っんんっ、っああっ、あんんいっいっ、

っあああああっんっ、んうっっ、うああっ、あっ、あっん…っ♡

っあああ…っ♡ っううあっ、んうっっあああああ…っ♡

んあっ、っんっ、んあっ、っんっ、んいいいいいいいっ、

っあっ、あああああ…っ♡

んっ、っうっ、っああっ、っううん…っ♡ はあっ、ああっ、

うっああっ、っくっうううん…っ♡

っああああ…っ♡ おっぱい、出るう…っ♡ っああああ…っ♡

子宮、責められて…っ♡ たくさん、たくさん出ちゃうう…っ♡

おっぱい漏らすの、気持ちいい…っ♡ っああああ…っ♡

うあつ、あんつ、ああああっんつ、ああつ、あんつ、つiiiiiii…っ♡
うつ、はつ、んうっあつ、つくううん…っ♡

うあああつ、んんんっあつ、ああっんつ、んんああんんつ、ついつ、
iiiiiiiっいつ、iiiiっあああ…っ♡

うううつ、んっうああつ、あつくつ、はっあああ…っ♡

うううつああ…っ♡チンポつ、気持ちいいっ、っあああ…っ♡

男に…っ、強いオスにつ、のしかかられてっ、

屈服させられているような、交尾い…っ♡

こんなものがっ、好きだなんて、私は…っ♡っあああ…っ♡

んうあつ、ああああつ、んうううあつ、ああつ、はっあああ…っ♡

っああああ…っ♡

あんつ、んつ、あんつ、あんつ、んつ、ああんつ、

あんつ、あああんつ、あんつ、あんっ♡

あんっ、あんっ、んっ、あんっ、あんっ、あんっ、

んっ、んっ、ああんっ、んっ、ああんっ、あんっ、んっ、あああ…っ♡

んっいいいい…っ♡

奥っ、奥っ、すごいっ、子宮っ、潰されてっ、んっうううっ…っ♡

イグッ、またイグッ、おまんこっ、簡単につ、

イカされっ、あっあああ…っ♡

負けっ、私の負けだっ、もっ、チンポっ、すごすぎるっ♡

お前のチンポっ、強すぎてっ、っあああ…っ♡

王国最強の剣士がっ、こんなあっさりっ、んっううん…っ♡

ああんっ、あああんっ、あんっ、ああんっ、あっくう…っ♡

でもっ、でもお…っ、お前に負けるの…っ、気持ちいい…っ♡

ふふ、ふふふふふ…っ♡

んっ、あんっ、あああああんっ、あああんっ、ああんっ、
ああああんっ、あんっ♡

っああっ、出してっ、出してっ、中っ、精子っ、

中出しっ、んっうん…っ♡

屈服まんこっ、ザーメンっ、流し込んでくれえ…っ♡

っああっああっ、ううあああっ、イック、

イックっ、んっうんっ、イックううう…っ♡

っああっ、うああっ、んうああっ、はっああっああ…っ♡

いっくううっううう…っ♡

(絶頂) うううううああっああ…っ♡

んっああっ♡はっあくっ、んううううん…っ♡

はあ、っはあ、んっっああっ、中っ、いっぱいっ、んっっうん…っ♡

っあっ、はっあっ、うっああっ、くうううん…っ♡

熱いの、たくさん、出されてるう…っ♡っああ…っ♡

気持ちいい…っ、中出し、気持ちいい…っ♡

んっあっ、はっあああ…っ♡

んっああっ♡っはあ、っはあ、っはあああ…っ♡

んっう…っ!？

おま、え…っ♡そっちは、また…っ♡

っあああ…っ♡また、お尻い…っ♡んっっううん…っ♡

あんっ、ああんっ、うあんっ、ああんっ、うんっ、んっ、あんっ♡

んっいいいい…っ♡お尻の穴っ、またっ、ずぶずぶうう…っ♡

あんっ、んっ、んっ、あうんっ、あんっ、んっ、

うあんっ、あんっ、うんっ、あんっ、んっ、

うあんっ、ああんっ♡

っあああつ、ううあああつ、んっううん…っ♡

うんっ、うんっ、好きっ、好きだっ♡

尻穴もっ、重たいチンポっ、突っ込まれるの、好きいい…っ♡

中っ、どんどん奥まで入ってくるう…っ♡

お腹の奥までっ、チンポっ、ずぶずぶう…っ♡

あんっ、あああうあんっ、ああうあんっ、

うああんっ、ああうあんっ、ああんっ、ううん…っ♡

っああああ…っ♡ お尻っ、犯されて…っ♡

オスの強さっ、教えられるう…っ♡

っあああつ、強いっ、勝てないっ、負けちゃうっ、

メスにはっ、こんなものっ、勝てない…っ♡

負けるの気持ちいい…っ♡

お前につ、負けるのっ、気持ちよくってえ…っ♡

ああんっ、んっ、うあんっ、あんっ、んっ、うんっ、

んっ、うああんっ、ああうんっ、ああんっ、あうう…っ♡

ああああうんっ、あんっ、あんっ、うんっ、うんっ、んっ、

ああんっ、うんっ、あうんっ、んっ、あんっ、んっ、

うんっ、んっ、っくう…っ♡

っああああ…っ♡

チンポ好きっ、セックス好きっ、交尾っ、大好きっ、っああああ…っ♡

おまんこもっ、お尻もっ、どちゅどちゅ犯されるのっ、大好きだあ…っ♡

うっああっあああ…っ♡

んっ、ああうあんっ、あんっ、んっ、うんっ、

ああんっ、うあんっ、ああうあああ…っ♡

んんっ…んあ、あん、んっ、あ、ああ、ううっ、

うん、あん、あんっ、あ、あっ、うん、んっ、んっく、んっふ…っ♡

あはあっ…ああんっ、あんっ、いや、やん、

んあう、あう、あん、あんっ、んあっ、んあうっ…っ♡

んあっ、あん、んくっ、んうっ…、んあ、ああん、

あっ、あんっ、んう、んあ、んあっ、あっ、あっ、あっ、あっ…♡

んっ、あん、んあ、あっく、んっく、いや、いあ、

ん、んうっ、んあ、んあう…♡

うううううああああ…っ♡

イグイグっ、んいっぐっ、尻穴っ、アクメえ…っ♡

気持ちいいの来るっ、チンポ敗北アクメっ、

気持ちいいの来るっ、来るううう…っ♡

っああああ…っ、出して、出してっ、射精っ、お願いっ、します…っ♡

ケツ穴っ、精子…っ♡

私の身体っ、お前のっ、あなたのものにつ、してください…っ♡

私のすべてをっ、あなたに…っ、捧げますからあ…っ♡

んっ、ああ、ああんっ、あんっ、いや、やん、

んあう、あう、あん、あんっ、んあっ、んあうっ…♡

うっく、うぐ、うあ、うあん、あん、はあっ、あはっ、あはあっ…♡

うううああっ、はっっああああ…っ♡

いぐいぐいぐいぐつ、んいつぐつ、

イッグつ、イッグつ、んっううん…っ♡

っああっ、はあああっ、んうああっ、ううっああっあああ…っ♡

(絶頂) うううっあっああああ…っ♡

はっあああっ、んうああっ、くうっううん…っ♡

っああっ、熱いつ、熱いつ、お尻っ、んっううああ…っ♡

ザーメン、どぶどぶ、気持ちいい…っ♡

好き、好き、好き、好きいいい…っ♡

ふー…っ、っはー…っ、っはー…っ♡くうっっうう…っ♡

はあ、はあ、はあ…♡

っあああ…っ♡はあ、ああ…♡

セックス、好き…♡大好きだあ…♡うううう…っ♡

だから、もっと…もっとしてくれ…♡

お前のチンポの味、もっとたくさん…♡

教えて、ください…っ♡

ふふ、ふふふふふ…♡

ん…まだ起きていたか…♪よかった…。

話したいことがあるからな…。

隣…いいか？

…と言っても、あなたにももう、察しはついているだろう…。

…そうだ。私も…明日、戦地に赴くことになった…。

キャロルが今頃、西で戦っているように…私は東の国へ行く。

その別れの挨拶に来たんだ。

…正直に言おう…。恐らく私はもう…帰ってこない…。

彼我の戦力差を考えると、よくて相打ちだ。

なんとか国土の侵略だけは防いでみせるが…それが限界だろう…。

何かの奇跡…それこそ、英雄の力とやらでもない限り、な…。

だが、あなたにもう何度も精液を注いでもらっても、

身体に何の変化もない。

やはり、伝説は伝説だ。

妹のためにも、信じてやりたかったが…我が身で実感してはな…。

…頼みがあるんだ…。

私と、最後に…セックスしてほしい。

明日からの戦いで、私は死ぬだろう。

なんとか生き残ったところで、敵国の捕虜…。

そこでどんな酷い目に会われるか、わからない…。

だから、その前に…最後の思い出作りをさせてほしいんだ…。

最後に、あなたに…種付けしてほしい…。

赤ん坊を孕むような、強烈な射精…。

子宮に、あなたの精子、注いで欲しいんだ…。

伝説のような効果はなくても、

ここで、あなたの愛を感じられれば…
きっと、私の力になる…。

頼まれてくれるか…？

…ああ、ありがとう…。

そう言ってくれると思ったよ…♡

では…♡

最後の夜…♡ めいっばい、愛し合おう…♡ んう…♡

(ディープキス5秒)

んあ…っ♡ ふふ…♡

(ディープキス5秒)

はあ、っはあ…♡

(ディープキス5秒)

頼むぞ…♡ 私のこと、本気で…♡

孕ませてくれ…♡

(ディープキス5秒)

んっあ…っ♡ ああ、チンポ、来る…っ♡

っあああ…っ♡ はっあ、んっうん…っ♡

あっ、ああっ、あっ、はあっ、あんっ、あん、あんっ、やんっ、ふあっ♡

はっ、んっ、っあんっ、ううっあああ…っ♡

うっ、んっ、あっ、はっああ…っ♡

チンポ、いい…っ♡気持ちいい…っ♡気持ちいい…っ♡

あっ、あつい、んあ、ああん、あっ、あんっ、んう、

んあ、んあっ、あっ、あっ、あっ…っ♡

また、体重、ずっしりかけられて…っ♡うううっ…っ♡

思い切り上からチンポでっ、子宮、プレス…っ♡っあああ…っ♡

ん、っく、ん、んふう、んあ、あう…っ♡

ひあ、あ、んあっ、ああっ、ううあっ…っ♡

(ディープキス5秒)

んっ、ふっ、はあ、っあああ…っ♡

はっ、はあっ、んっあっ、ふううっ…っ♡

愛してる…っ♡好きだ…っ♡あなたのことが、大好きだ…っ♡

離れたくない…っ♡このままずっと、あなたと、一緒に…っ♡

んあ、んう、あん、うん、あん、あんっ、ん、んあ、はあ、あふ、
ふあっ…♡

だから…っ、くれ…っ♡

精子、注いで…っ、赤ちゃん、孕ませてくれ…っ♡

せめて、この想いだけでも一緒に…っ♡

んっ、あっ、んうんっ、はあああ…っ♡

んっ、あっ、あう、んっ、んうっ、ひあ、っああ、

んあう、んっく、くあ…っ♡

はあっ、んんあ、つくあ…っ、んうっ♡

ああん、うん、あんっ、あっ、んあ、ああ…っ♡

好きっ、好きっ、好きっ、好きいい…っ♡

んっ、あっ、んっうんっ、はっああ…っ♡

っあああ…っ♡んっうっ、はあ…っ♡

母乳、飲んでくれ…っ♡おっぱい飲んで、精子、強く…っ♡

精液濃くして…っ♡

私のこと、確実に、孕ませられる、ように…っ♡

んうっああ…っ♡っあっ、っあああっ、吸い付き、強い…っ♡

今まで以上にっ、っああっ、おっぱい、吸われ…っ♡

っああっ、好きっ、おっぱい飲まれるのもっ、好き…っ♡

ひい、あああ、ううあっ…っ♡

ああ、ん、んふ、んあ、んう、あ、っああ…あ、

ああっ、ん、んふう、んっ、んあ、あん、んう…っ♡

んあ、うっふ、うん、あは、あんっ、あんっ、あんっ♡

んうあっ、はっあくっ、んっあっ、うううああ…っ♡

うんっ、あんっ、っああっ、んうううう…っ♡

っあああ…っ♡おっぱい出る…っ、びゆるびゆる、いっぱい…っ♡

吸われた分だけ、たくさん、びゆるびゆるう…っ♡っあああ…っ♡

っはあ、はあ…っ♡ふふ…っ♡

本当に、すごい勢いで、おっぱい、飲むんだな…っ♡

孕ませてもらう前に、っあん…っ♡赤ちゃん、出来た気分だ…っ♡

大きな赤ちゃん…っ、私のこと、必死に孕ませてこようとする、

かわいい赤ちゃん…っ♡

私の愛する、大好きな赤ちゃん…っ♡ふふふ…っ♡

好きなだけ、飲んでいいからな…っ♡ 誰かさんのおかげで、っああ…っ♡
たくさん、たくさん、出せるからあ…っ♡

チンポ、たっぷり感じて…っ、しっかりザーメン注げるように…っ♡
思いつきりい…っ♡

ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、
んっふ、ああ、ああ、ああん、んあん…っ♡

っあああ…っ♡ 奥っ、奥にっ、強いチンポっ、たくさん…っ♡
うっあああ…っ♡

射精したいのか？出したいんだな？いいぞ、いいぞ…っ♡

出して、くれえ…っ♡

あなたの精子で、しっかり孕めるようにっ、びゅーびゅー…っ♡
孕ませ精子、出してくれ…っ♡

種付けザーメンで、妊娠、させてくれえ…っ♡

んあっ、あんっ、あっ、んあ、ああんっ、ああ、んっ、うん、

あんっ、あ、あっ、あんっ、やんっ、ああ、うあんっ♡

あん、うん、あん、あんっ、ん、んあ、はあ、あふ、ふあっ…♡

っあああ…♡ いくっ、んっああっ、いくっ、イックうう…♡♡

おまんこイク…♡♡ 孕ませチンポでっ、イカされる…♡♡

イカせてっ、くれるう…♡♡

ああ、ん、んふ、んあ、んう、あ、っああ…あ、ああっ、

ん、んふう、んっ、んあ、あん、んう…♡♡

っああっ、出してっ、出してっ、孕ませてっ、うあああ…♡♡

好きっ、好きっ、好きっ、好き…♡♡

好きだっ、大好きだっ、大好きっ、大好き…♡♡

うううあっあああ…♡♡

(絶頂) んっひいいいい…♡♡ んうううああっ、はっあああ…♡♡

うっああああ…っ♡んうっおっ、っああっ、んっうううう…っ♡
んっ、ふっ、ふっくっ、っあああ…っ♡

中っ、びゅるびゅるっ、熱いのっ、んっくううう…っ♡

うあああ…っ!?

まだっ、出てるのに…っ、ピストンっ、続いて…っ♡

んっうううう…っ♡

っああっ、子宮っ、奥までっ、どんどんっ、押し込まれ…っ♡

っあああ…っ♡

んっいいい…っ♡気持ちいいっ、気持ちいいっ、気持ちよすぎる…っ♡

チンポっ、気持ちいい…っ♡

んあ、んふう、うう、うあ、あう、んう、ん、んっく、くう…んんんう…♡

っあああ…っ、好きだっ、好きだっ、大好きだあ…っ♡

離さない…っ♡離したくない…っ♡

抱きしめて、ずっと、ずっと、一緒がいい…っ♡

あなたと一緒に、このままあ…っ♡

んあっ、ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、

んっふ、ああ、ああ、ああん、んあん…っ♡

ん、んあ、んっ、うん、あんっ、あ、あっ、あんっ、いやんっ♡

あ、んっ、ん、んう、んっ…♡

っあああ…っ♡

やん、あんっ、いや、あん、あんっ、あう、うんっ、あ、んっ♡

んっ、うん、あんっ、あ、あっ、あんっ♡

ん、あん、はあ、ああん、うん、あんっ、あっ、んあ、ああんっ♡

んっううううん…っ♡

んっふっ、くううっ、うっああっ、はっああああ…っ♡

ああ、あん、うん、うっふ、うん、あは、あんっ、あんっ、あんっ♡

ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、んっふ、ああ、

ああ、ああん、んあん…♡

ううああああ…っ♡ 好きっ、好きっ、あっああああ…っ♡

好きって言葉もっ、もうっ、言いたくない…っ♡

この想いは、もうっ、言葉になんて、できないんだ…っ♡

好きすぎてっ、大好きすぎてっ、あなたのことっ、

愛してるっ、愛してっ、もうっ、もう…っ♡っあああ…っ♡

んっうあっ、あっふっ、おっ、んっお、んうっ、んいい…っ♡

はっ、はっ、んっふう、はあああ…っ♡

はっ、はあっ、んっあっ、はあああ…っ♡

んっ、んっ、んっ、んうう…っ♡

ううっあああ…っ♡はっあああ…っ♡

んうああっあああ…っ♡またっ、来る…っ♡

チンポっ、種付け…っ♡

赤ちゃん産めって、孕め、孕めってっ、子作りチンポお…っ♡

うんっ、うんっ、わかったっ、わかりましたあ…っ♡

産むっ、絶対産む…っ♡あなたの赤ちゃんっ、絶対産むう…っ♡

だからっ、孕ませてっ、妊娠させてっ、っあああ…っ♡

っふう、ふう、っはあ、はあ…っ♡ あっ、んっあ、んうああ…っ♡
はああ…っ♡

んっいいいい…っ♡ イクう…っ♡ うああっ、イック、イックうう…っ♡
赤ちゃんミルクっ、いっぱい飲まれて…っ♡ おっぱいもお…っ♡
おっぱいもっ、おまんこもっ、どっちもイク…っ♡

全部っ、気持ちよく…っ♡ 幸せアクメっ、来るっ、来るうう…っ♡

あっく、んううう…っ♡ んっひいつ、はああ…っ♡

あっ、っはあっ、んううあっ、はああ…っ♡

っああああ…っ♡ んっあっ、はっああああ…っ♡

イック、イクイクっ、んううああっ、イクイクっ、ううああああ…っ♡

はっああっ、んうああっ、ううあっ、んっいいい…っ♡

うあっ、あああっ、はああっ、ううああっあああ…っ♡

(絶頂) んううっああっああああ…っ♡

はああああっ、ううっああああああ…っ♡

うううああ…っ♡止まら、ない…っ♡っへっうっうっ…っ♡

射精もっ、母乳もっ、止まらない…っ♡二人、一緒にい…っ♡

んっううん…っ♡

はっああっ、ううああっ、んっああっ、くうううん…っ♡

ふー…っ、ふー…っ、はっあっ、ああああ…っ♡

ああ…♡あああ…っ♡孕む…、絶対、孕む…♡赤ちゃん、妊娠…♡

産みたい…♡あなたの子供、絶対、産んであげたい…♡

あなたと、ずっと一緒に…♡

あなたの側で、私たちの、かわいい子供…♡

一緒に、育てて…♡

はあ、はあ、はあ、ううう…♡

(※人とも意識が遠のく)

(時間経過・場面転換)

…さて…♡ もうこんな時間か…♡

愛する人と共にいる時間はあつという間だと、

前に聞いたが…本当だな…♡

ふふ…♡ さすがに眠ったままか…♡

あれだけ出してくれたんだ♡ 当然だな…♡

では、行ってくる…これできっと、お別れだ…。

最後に…母親になる夢を見せてくれて、ありがとう…♡

束の間の夢だったが…最高に、幸せだったよ…♡

出来れば叶えたかったが…無理な相談か…♡

だが、だからこそ…私は今一度、女を捨てよう…。

剣士として…また、この身体を汚すことにする…。

だが、怖くはない♡

あなたはそれさえ、受け入れてくれたんだ♡

女である私も、剣士の私も、すべて、自分自身の糧として…♡

最後の一瞬まで、戦い抜いてこよう…♡

だから…さようなら…。

私の、最愛の…英雄殿…♡

● 4章【母 単体パート】

◆ 4-1

よいぞ、入れ。

来たか、異界の民よ。

…何を暗い顔をしている？

我が娘二人が戦場に赴いたのが、そんなに不安か？

余の知らぬ間に、ずいぶんと懇意になったようだな？

まあいい。

貴様をここへ呼んだのは、他でもない…。

単刀直入に言うぞ？

余と…交われ。

…何を固まっている？聞こえなかったのか？

何度も言わせるな。

では、ここで、もう一度言ってやろう♡

余と…交われ…♡セックスだ♡交尾をするぞ♡

（小声気味に）

まったく…余が、このような台詞を吐くことになるとはな…。

ああ、貴様の言わんとしていることはわかる。

召喚の日、分不相応だと言ったことだろう？

その気持ちは今も変わらん。貴様のことは、一切信用しておらん。

だが…娘二人が、余に頭を下げおってな…

先に出陣したキャロルも、昨夜に発ったソニアも、二人とも…。

同じように、貴様と交わって欲しいと懇願するのだ。

最後の頼みだから…とな。

私は女王であるが、母として、娘たちの最後の願いを無碍にはしない。

感謝することだな？我が愛娘たちに…。

それに…ふん、異世界の英雄だかなんだか知らぬが、

余からすれば、まだまだ尻の青いガキでしかない。

余の豊穡たる肉体美で、貴様に稽古をつけてやろう。

女体に負けない身体を鍛える稽古をな？

さあ、とつとと衣服を脱げ。貴様の槍を見せてみる。

あの娘二人を惚れ込ませた槍だ。さぞご立派な大槍なのだろう――

む…っ♡ほ、ほう…♡なるほど、これは確かに、なかなか…♡
だが、思っていたほどではないな♡

夫と比べれば、こんなもの…まだまだ、お子ちゃまと変わらぬな♡

さあ…精を抜いてやろう♡

余の口を使うがいい♡

このチンポを、余の口に突っ込んで、イラマチオ…だ♡

ああ、そちらから腰を振り、余の口を使うがいい♡

それともまさか、王に奉仕させる気か？

さすが異界の英雄様は、いいご身分であらせられる♡

ふふ…♡わかればよい♡

さあ、せいぜいその貧相なチンポ、

余の高貴な口内で、甘くとろかせてしまえ♡

んうあ…、あんむっ♡

(咥えたまま鼻呼吸) んう、っふう、っふー…っ♡

(フェラ・イラマ気味に5秒)

っはぁ…っ♡ あぁ、そうだ♡ そうやって、自ら腰を振れ…っ♡

(フェラ5秒)

っふう…っ♡ 貴様のチンポ、余が吸い尽くしてくれよう…っ♡

(フェラ5秒)

(啜えたまま鼻呼吸) んふー…っ、んっふっ、んっうんっ、っふー…っ♡

(フェラ5秒)

んぷぁ…っ、はぁ…っ♡

ほう、悪くはない味だ…っ♡ チンポの味…っ、気に入ったぞ…っ♡

(フェラ5秒)

っはぁ…っ♡ 余の口の中でさらに硬く、大きく…っ♡
この膨張、悪くない…っ♡

(フェラ5秒)

(啜えたまま鼻呼吸) んう、んふっ、んっうん、っふううう…っ♡

(フェラ5秒)

っへぁ…っ♡ ふう、っふう、ふう…っ♡

んうっ♡

(フェラ5秒)

ぷは…っ♡ っはぁ、はぁ…っ♡

(フェラ5秒)

うあ…っ、な、なんだ…？チンポの膨らみが、

止まらない…っ？

んっっ♡

(フェラ5秒)

っはあ…っ♡

口の中、チンポ、いっぱいになって…っ、くっっ♡

(フェラ5秒)

(啜えたまま話す) んおっ、んっっうん…っ♡喉の、奥まで…っ♡

(フェラ5秒)

ぷは…っ♡はっ、っはあ、んっあ…っ♡

貴様、少し待て…っ♡思っていたより、勢いが…っ♡んっっ！？

(イラマ)

ぶっは…っ♡はぁ、うううっ♡

(イラマ)

(啜えたまま話す) 貴様…っ、ちょ、調子に乗るな…っ♡

(イラマ)

(啜えたまま鼻呼吸) んっうっ、んっふっ、んううっ、

っぶううっうう…っ♡

(イラマ)

(啜えたまま話す) んうう…っ♡チンポ、震えて…っ♡

出す、つもりか…っ♡

(イラマ)

(啜えたまま話す) 余の口の中にザーメン、吐き出す…っ♡

(イラマ)

(啞えたまま鼻呼吸) んっふっ、 んっふっ、 んっふうんっ、
つふううううう…っ♡

(イラマ)

（口内射精） んっうううん…っ♡

ふっ、んふっ、んっううんっ、っふっうううう…っっ♡

ふっ
う、
っ
ふう、
ふううっ、
ん
ん…っ
♡

(口離す) ぷえあ…っ♡ あっ、ううう…っ♡

(飲む) んぎゅ…っ、 んぎゅっ、ごきゅっ、 んぎゅっ、
んぎゅきゅん…っ♡ んぐ、 んぐ、 んぐ…っ♡

ぶへあ…っ♡はっ、はっ、はっああ…っ♡

貴様…っ、調子に乗って、女王の口を乱暴に使いおって…っ♡

だが…この濃厚なオスの味…しばらくぶりだ…♡

久々に、余の肉体が熱く、火照りだした…♡

ふふ…♡

その礼に許してやろう♡ ただし…んうあ…♡

(フェラ・バキューム5秒)

っはあ…♡ 中に残った精液も、残さずよこすことだ♡

んう…っ♡

(フェラ5秒)

っはあ…っ♡ ふふふ…っ♡

(フェラ5秒)

っふう、はあ…っ♡ ああ、この濃いオスの匂い…っ♡

夫の物よりも、さらに濃く…っ♡

う、ん？んあ…？

なん、だ…♡胸が、疼いて…っ♡

ううっ！？

んっううう…っ！？なん、だ…っ！これは、ぼ、母乳か…？

なぜ…？に、妊娠してもおらぬというのに…どうして…？

最後に母乳を出したのは、キャロルがまだ、

赤子のころのことだというのに…。

何…？召喚魔術の儀式によるものだ…？

ふむ、そうか…。

やはり古代の魔術…協力な魔術には相応の反動がつきものだからな…。
なるほどな。ふふふ…♡

だが、これはこれで悪くない♡

おかげで面白いことを思いついたぞ♡

貴様のチンポも、まだ生意気にも勃起し続けているようだしな…♡
動くなよ♡そのまま…♡

んっう、はぁ…っ♡ ふふふ…♡

どうだ？貴様のチンポ、余の胸の中に沈んでしまったぞ？

娘たちよりさらに豊満な、余のデカ乳に、ずっぷりと飲み込まれて…♡
さらに、だ♡

こう、して…っ♡ んっううん…っ♡

っぁぁ…っ♡ 母乳をたっぷり、貴様のチンポに絡めながら…っ♡

パイズリだ…っ♡ ふふふ…っ♡

んうっ、ふっ、はぁっ、ふう…っ♡ どうだ…っ♡

上手いものだろう？これが余の、房中の術の腕前だ…っ♡

ソニアは真面目すぎて、こういったことについてはほとんど不得手…♡

キャロルは書物より学び、知識としてはいたようだが、未経験…♡

だが余は、愛する夫と何度も交わっていたからな…♡

このようなことは、得意なのだぞ…♡

そうら…♡、母乳を乳の谷間に溜めて…♡

にゆるにゆる、おっぱいプル…♡

その中でチンポっ、ずりずり、しごいて…♡

んっ、っふう、はああ、ふう…♡

母乳でチンポを溺れさせながらのパイズリだ♡

別格だろう？

っふう、っはあ、っふう、っくう…♡

何？ふふ、王が奉仕などしないのではなかったのかと言いたいのか？

ああ、そうだ♡ だからこれは、奉仕ではない♡

貴様という面白いおもちゃで、遊んでいるだけ…♡

貴様のチンポを、いじめているだけだからな…♡

そら、そら…♡ ギゅう、ギゅう、ギゅう、ギゅう…♡

くくく…♡ チンポをこんなに暴れさせて…♡

こんなことで音上げるのか？

さっきの調子はどうした？ほら、また自分から腰を振って、

余の乳肉を犯してみろ♡

そら、そら…っ♡ 乳肉ぱんぱん、乳肉ずこずこ…っ♡

はは、どうしたどうした♡ そんなものか？

そんな情けないへこへこ腰振りピストンでは、

余に大槍を突き立てることは叶わぬぞ？

どころか、カウパー混じりの母乳ローションで、さらに…っ♡

チンポ、追い込まれて…っ♡ ふふふ…っ♡

んっ、ふうっ、はぁっ、ふう…っ♡ くくく…っ♡

さあ…っ、さらに乳圧強くして、チンポ、締め付けてやろう…っ♡

柔らか乳肉、チンポに押し付けられて…っ、

ぎゅうぎゅうチンポ潰されて…っ♡

青臭い金玉汁、母乳の海の中に、吐き出させてやろっ…っ♡

(フェラ・亀頭バキューム5秒)

っはぁ…っ♡ 余の口の技も交えて、なぁ…っ♡

(フェラ5秒)

っふう、はぁ…っ♡

っくぅ…っ♡ ふふふ…っ♡

盛り上がって、余の母乳の出も、さらによくなってきた…っ♡

(フェラ5秒)

あぁ、熱い…っ♡ 身体中が…っ♡

夫と激しく交わったときのことを思い出す…っ♡

（フェラ5秒）

っふう、っふう、はぁ…っ♡いや、この身体の熱は…っ♡
あの時以上の…っ♡んうん…っ♡

（フェラ5秒）

ふっ、はぁっ、はぁっ、っふう…っ♡

口の中、我慢汁の味が、さらに濃く…っ♡

（フェラ5秒）

くくく…っ♡

どうした？へこへこ、弱まってきたぞ？

チンポ敏感で、動かせなくなってきたのか？

金玉ザー汁、漏れそうになってしまったのだろうか？

余のミルクローションパイズリに、敗北を喫すると言うのだな？

はは…っ♡では、とつとと射精してしまえ…っ♡

余のデカ乳に負けて、降伏の白旗を揚げるがいい…っ♡

(フェラ5秒)

っはぁ…っ♡

チンポから、びゆるびゆる…っ、真っ白なザーメン撃ち出して、

敗北しろ…っ♡

(フェラ5秒)

(啜えたまま鼻呼吸) んっ、ふうう、んっうんっ、ふう…っ♡

(フェラ5秒)

(啜えたまま話す) そら、イケ、イケ、イケ、イケ…っ♡

(フェラ5秒)

ぷっあ…っ♡

っびゅー…っ、っびゅー…っ、っびゅうううう…っ♡

はは…っ、出ているぞ…っ♡

余の乳肉の中で、チンポ弾けさせて、オス汁、どばどば…っ♡

べっとりと精液、吐き出して…っ♡

余の乳をこんなにも熱く、汚しおって…っ♡

っふう、っふう、はぁ、っはぁ…っ♡

まったく、不敬であるぞ…っ♡

女王の乳肉に、イカ臭いオス汁をこんなにぶちまけるとは…♡

これはさらなる拷問にかける必要がありそうだな…♡

ああ、身体が熱い…っ♡

ザーメンをぶっかけられたおっぱいも、

久々に濡れそぼる、我が密壺も…っ♡

ふー…っ、っはー…っ♡

今夜は久々に、長くなりそうだ…♡

ほら…余の寝室に行くぞ…♡

ついて参れ…♡

くく、くくくくく…っ♡

◆4-2

さあ…っ、まだまだ貴様のこと、使わせてもらっぞ…っ♡

そこでチンポを勃起させて、大人しくしている♡

今からそいつを、余の、おまんこで…っ♡

にゅっぷり犯して、やるからなあ…っ♡

ふう、はあ、ふう…♡

んう…っ、っああ…っ♡ いいぞ…っ♡

貴様のチンポ、いい硬さで…っ♡

んっうん…っ、あっ、んっ、久々の、セックスう…っ
はっあ、っふう、くううっ、っああああ…っ♡

っはあ…っ♡っふう、ふう、っはあ、ふうううっ…っ♡
っああ…っ、いい、いいぞ…っ♡中、ぐりぐり…っ♡
押ししてくる、このチンポ…っ♡

これは、くう…っ♡久々というだけではない…っ♡
貴様のチンポが、余と…っ♡

ふっう、ふっうう、ふううう…っ♡

っはあっ、っはああ…っ♡

あっ、あっ、んっあっ、はああ…っ♡

んっ、あっ、あっ、ああああ…っ♡

あっ、あっ、あっ、あっ、ああああ…っ♡

んっあああ…っ♡はっあ、はっああっ、んううああっ、っふううう…っ♡

チンポ、いい…っ♡気持ちいいぞっ、んっううん…っ♡

あああつ、あああつ、っんんっ、っああつ、っんっ、

んんっあっんんいつ、いいつ、いっああつ、あつ、っんん…♡

中っ、ずぶずぶ…♡♡チンポのっ、挿…♡♡

久方ぶりのっ、交尾い…♡♡

っはあつ、っはあつ、んんんっ、はっ、ふうっ、っはあつ、ああああ…♡♡

はっ、ふっ、はっ、はっ、はあつ、んうあああ…♡♡

んうあああつ、あああつ、あつ、うああつ、ああつ、んうあああ…♡♡

はっ、はあつ、ふうううっ、んうあああ…♡♡

はあつ、はあつ、んっあ、あああ…♡♡

はっあああ…っ、腰振り、止まらない…♡♡

チンポっ、貪ってしまう…♡♡

ああ、そうだ、余はっ、これを…♡♡ずっと求めてえ…♡♡

んっううううっああつ、っあつ、ああつ、っんんっ、んんっ♡

あつ、ああああつ、あああっんんっああつ、あんんっ、あつ、

あっんんっ、っいいつ、っいいつ、いいいあああ…♡♡

んっ、んんっうううっ、うああつ、あああああんっ、んっ♡

っあああ…っ♡っふううつ、くううう…っ♡

はあ、はあ…っ♡くくく…っ♡

どうだ、異界の男よ…っ♡余の、腰使いは…っ♡んっうん…っ♡

娘たちとは、まったく違うだろう…っ♡ふふ…っ♡

そもそも余は、こういう行為が大好きでな…っ♡

夫とも、何度も、何度も、楽しんだものだ…っ♡

しかし…っ♡夫が亡くなって以来、ずっと…っ♡

女王としての務めに追われ、楽しむことも忘れていたが…っ♡

っああ…っ、久しぶりに…っ♡気持ちよく…っ♡っあああ…っ♡

あつ、あつ、っあああつ、んっ、ああああんっ、んっあああっんっ、

んいっつ、いいいいいい…っ♡

いっつあつ、んんんうっ、うっああつ、あああああつ、

ああんっ、んんっ♡

んっあつ、うううああつ、はっああああ…っ♡

っふうう、んっうんっ、あつ、ううああつ、くうううう…っ♡

っはあ、っはあ、はっあああ…っ♡

くく…っ、貴様の目…っ♡ 余の乳房に釘付けのようだな…っ♡

余が腰を振る度に揺れ動く、たわわな果実が望みか？

いいだろう…っ♡ 王の恵みだ…っ♡ ありがたく受け取るがいい…っ♡

余のおっぱいから溢れる母乳、その口で味わえ…っ♡

んっうん…っ、うっつ、ああっ、母乳、吸われてえ…っ♡

んんんああんっ、あああっんんいいいいいいっ、

っああっ、んんっ、っうっつ、うあっ、ああ…っ♡

っああ、いい、いいぞっ、くうっうっう…っ♡

母乳をこんなにっ、激しく吸われるのが…っ♡

これほどまでに、心地いいとは…っ♡

っくっうっううっう…っ♡

このような行為は、夫ともっ、したことがなかった…っ♡

母乳が出る間に夫と交わることなど、なかったからなあ…っ♡

うっうああっ、っくううん…っ♡ うっうあっ、はっああああ…っ♡

んっうっ、くうっつ、ちゅうちゅう、吸われて…っ♡

ああ…っ、気持ちいい…っ♡

んんっ、んっああっ、ああっ、っんんっ、っああっ、あんんんいいっ、

っあああああっんっ、んううっ、うああっ、あっ、あっん…っ♡

はあああああ…っ♡ おまんこっ、ぞくぞく、強く、痺れてえ…っ♡

うううあっ、んっううんっ、ふっ、っううっ、うっあああ…っ♡

んあっ、っんっ、んあっ、っんっ、んいいいいいいいっ、

っあっ、あああああ…っ♡

チンポっ、逆レイプっ、止まらない…っ♡

若いチンポを貪るのがっ、こんながいいとは…っ♡

うあっ、あんっ、あああああっんっ、ああっ、あんっ、っいいいい…っ♡

くくく…っ、娘たちに感謝しないとな…っ♡

余は、貴様のことをただ、毛嫌いするばかりで…っ♡

このような使い道、思いつかなかった…っ♡

ああっ、長きに渡るストレスが消えていく…っ♡

おまんこセックス…っ、久々のっ、本気ピストン…っ♡

気持ちいいぞお…っ♡

うあああつ、んんんっあつ、ああっんっ、んんああんっ、
っいつ、いいいいっいつ、いいいつああああ…っ♡

んうあつ、ああああつ、んうううあつ、ああつ、はっあああ…っ

あんっ、んっ、あんっ、あんっ、んっ、ああんっ、あんっ、

あああんっ、あんっ、あんっ♡

っあっああああ…っ♡

杭打ちピストン…っ、チンポ搾り…っ♡

膣穴っ、キツくっ、締め上げてえ…っ♡

若いチンポっ、擦り上げて…っ♡くうううう…っ♡

あんっ、あんっ、んっ、あんっ、あんっ、あんっ、あんっ、

んっ、んっ、ああんっ、んっ、ああんっ、あんっ、んっ、あああ…っ♡

ああんっ、あああんっ、あんっ、ああんっ、あつくう…っ♡

っあああ…っ♡

ううっうう…っ、ああ、来る…っ♡アクメ来る…っ♡

おまんこイク…っ♡くうっううう…っ♡

久々のっ、絶頂…っ♡ そうだ、チンポで至る絶頂は、
こうして、背中から、昇ってきてえ…っ♡

んっ、あんっ、あああああんっ、あああんっ、ああんっ、

ああああんっ、あんっ♡

っああっ、イグ、イッグっ、イグぞっ、

おまんこイグっ、くっうううう…っ♡

貴様も、出せ…っ♡

熱いザー汁、余の中につ、一番奥に、吐き出してしまえ…っ♡

ここだ、ぞ…っ♡ うううっ、ここ、ここお…っ♡

余の膣内の、一番奥う…っ♡ っおお…っ♡

子宮口で、チンポでぐりぐり…っ♡ わかる、だろう…っ♡

ここにっ、出すんだ…っ♡ くっうううう…っ♡

ザーメン出せっ、精液出せ…っ♡

孕み汁っ、中につ、出せ出せっ、吐き出せ…っ♡

精子っ、出せっ、出せっ、出せえ…っ♡

あんっ、ああんっ、うあんっ、ああんっ、うんっ、んっ、あんっ♡

あんっ、んっ、んっ、あうんっ、あんっ、んっ、うあんっ、あんっ、うんっ、
あんっ、んっ、うあんっ、ああんっ♡

うううっああっああああ…っ♡ううっああっ、イッグ、いっぐっ、
くうっううっ、っああああ…っ♡

チンポっ、出せっ、イケっ、イッケっ、
ううあっ、あああっ、んっうううう…っ♡

(絶頂) っはっあああっああああ…っ♡
うううあああっ、ううううううん…っ♡

っああっ、どくどくっ、ザーメンっ、いっばいっ、漏れ…っ♡
っううううう…っ♡

濃い…っ、重い…っ、なんて量のっ、射精だ…っ♡
うううううん…っ♡

子宮にっ、ねばねばっ、こびりついて…っ♡
くうっうううう…っ♡

異世界の民の精液はっ、こんなっ、強烈なのか…っ♡

くううつ、つつふううつ、うううう…っ♡

っはぁ、っはぁ、んっはぁ、ああぁ…っ♡ふう、ふう、ふう…っ♡

何を満足しきった顔をしている…？まだ、終わりではないぞ…っ♡

っはぁ…っ♡そら、身体を起こせ…っ♡

今度はこうして、貴様の身体、抱きしめて…っ♡

対面座位で、チンポレイプ、してやろう…っ♡

抜かずの二発目…っ♡

余の子宮にもう一度、濃厚チンポ汁、吐き出させてやる…っ♡

あんっ、ああぁうぁあんっ、ああぁうぁあんっ、うぁあんっ、

ぁあうぁんっ、ぁあんっ、ううん…っ♡

ぁあんっ、んっ、うぁんっ、あんっ、んっ、うんっ、んっ、

うぁあんっ、ぁあうんっ、ぁあんっ、ぁうう…っ♡

っぁぁ…っ♡いいっ、いいおっ、んううつ、っぁぁぁぁ…っ♡

ふっ、つううつ、ザーメンまみれのチンポっ、じゅぷじゅぷ…っ♡♡

連続交尾っ、この感触、たまらん…っ♡

ああああんっ、あんっ、あんっ、うんっ、うんっ、んっ、ああんっ、
うんっ、ああんっ、んっ、あんっ、んっ、うんっ、んっ、つくう…っ♡

んっ、ああうあんっ、あんっ、んっ、うんっ、ああんっ、うあんっ、
ああうああうあ…っ♡

ふっ、ふっ、うっふっ、くうううう…っ♡

んっいい…っ♡ ああ、おっぱい、止まらない…っ♡

はは…っ♡

赤子に飲ませるためではなく、ただ、性欲のためだけに溢れる母乳…っ♡
乳首から噴き出すだけで、なんて快感…っ♡

んんっ…んあ、あん、んっ、あ、ああ、ううっ、うん、あん、あんっ、あ、
あっ、うん、んっ、んっく、んっふ…♡

いや…っ、違ったな…っ♡ 性欲のためだけではない…っ♡

目の前にいるじゃあないか…っ♡

余のおっぱいを、美味しそうに飲む赤子が…っ♡

そうだろう？かわいい赤ちゃん…っ♡

つい今も、ごくごく飲んでいたものなあ…っ♡

さあ、もう一度だ…っ♡ まだまだ私の母乳を飲め…っ♡

腹一杯になるまで、母乳を飲んで…っ♡

チンポをさらに、興奮させろ…っ♡

っあああ…っ♡ 乳首っ、ちゅうちゅう…っ♡ 気持ちいい…っ♡

大きな赤ちゃんにっ、授乳セックス…っ♡ はっあ、っあああ…っ♡

この感覚、たまらない…っ♡ 完璧に、ハマってしまいそうだ…っ♡

あはあっ…ああんっ、あんっ、いや、やん、んあう、あう、

あん、あんっ、んあっ、んあうっ…っ♡

んあっ、あん、んくっ、んうっ…、んあ、ああん、あっ、

あんっ、んう、んあ、んあっ、あっ、あっ、あっ…っ♡

んっいいいい…っ♡ ドスケベ腰振り止まらない…っ♡

腰を激しくぶつけ合って、チンポ搾り…っ♡

オスチンポ逆レイプでっ、性欲解消、面白すぎる…っ♡

んっ、あん、んあ、あっく、んっく、いや、いあ、

ん、んうっ、んあ、んあう…っ♡

っはっああああ…っ♡

愛のない交尾という物が、これほど楽しい物だとは…っ♡

他所の国の王どもが、奴隷を侍らす気持ちがあったぞ…っ♡

余はせいぜい、風呂の世話や着替えのための侍従しかつけていなかったが、

これからは…っ♡

んっ、ああ、ああんっ、あんっ、いや、やん、んあう、

あう、あん、あんっ、んあっ、んあうっ…っ♡

うっく、うぐ、うあ、うあん、あん、はあっ、あはっ、あはあっ…っ♡

いや…っ、それもないか…っ♡ 貴様がいれば、な…っ♡

このチンポ…っ、この、性欲有り余るチンポが「本あれば…っ、

っふううう…っ♡

余のっ、蘇った、強烈な性欲も…っ、満足できるだろうからな…っ♡

くくく…っ♡

あっ、ああっ、あっ、はあっ、あんっ、あん、あんっ、やんっ、ふあっ♡

あっ、あつい、んあ、ああん、あっ、あんっ、んう、

んあ、んあっ、あっ、あっ、あっ…♡

くうっううう…っ♡

はっああああ…っ♡ っああっ、母乳っ、どんどん溢れる…っ♡

止まらない、なあ…っ♡ 貴様の口にもっ、入りきらず…っ♡

うううう…っ♡

はっあ、んっああっ、二人してっ、身体中、母乳でべとべと…っ♡

どこもかしこもっ、まみれさせて…っ♡

っあああ…っ、こんなっ、卑猥な交尾…っ♡

夫とするよりもっ、下品なセックス…っ♡

くううう…っ♡

ん、つく、ん、んふう、んあ、あう…♡

ひあ、あ、んあっ、ああっ、ううあっ…♡

っああああ…っ、おまんこっ、響く…っ♡

おまんこ気持ちいいっ、最高だぞ…っ♡ っああああ…っ♡

んあ、んう、あん、うん、あん、あんっ、ん、

んあ、はあ、あふ、ふあっ…♡

んっ、あっ、あう、んっ、んうっ、ひあ、っああ、

んあう、んつく、くあ…っ♡

んううあああっ、はっあっああああ…っ♡

っあああっ、イグっ、またイグっ、おまんこっ、イックううう…っ♡

さあ、出せ、また出せっ、チンポ出せ…っ♡

まさか無理とは言うまいな…っ♡

王の命令だぞ…っ♡

余の絶頂に合わせて、射精、するのだぞ…っ♡

命令を聞けなければ、さらに犯す…っ♡

貴様のチンポっ、勃起しなくなるまで犯し続けて…っ♡

余に屈服させてやるからな…っ♡っあああ…っ♡

それが嫌ならば…っ、くううう…っ♡

出せ、出せっ、出せよっ、精液い…っ♡

はあっ、んんあ、つくあ…っ、んうっ♡

ああん、うん、あんっ、あっ、んあ、ああ…っ♡

ひい、あああ、ううあっ…っ♡

ああ、ん、んふ、んあ、んう、あ、っああ…あ、

ああっ、ん、んふう、んっ、んあ、あん、んう…っ♡

んっううん…っ♡

イクっ、っああイクっ、イックっ、くうううう…っ♡

チンポっ、一番奥っ、ぶっちゅりくっつけてえ…っ♡

子宮と交わらせて、アクメ、するぞお…っ♡

母乳も、もっとたつぷり、飲むがいい…っ♡

射精のために…っ、濃い精液、出すために…っ♡

おっぱいミルク、ごくごく、いっぱい…っ♡

んあ、うつふ、うん、あは、あんっ、あんっ、あんっ♡

あっああ…っ♡

っくうっあっ、うっああっ、だから、

出せ、出せ、出せ出せ、出せえ…っ♡

ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、んっふ、

ああ、ああ、ああん、んあん…っ♡

っああっあああ…っ♡

イグイグイグイグっ、んいぐいぐっ、イッグううう…っ♡

うっああっ、っああっ、んううああああっ、はっああっああああ…っ♡

イッグうううっうっうっう…っ♡

(絶頂) んううあああああああ…っ♡

はああああっ、うううあああっ、くううっ、んううあああああ…っ♡

ああ…っ、どぶどぶっ、来て…っ♡

アクメ子宮にっ、種付けえ…っ♡

ううううっっ、っおお…っ♡はっあ、はあ…っ♡

びゅるびゅる、どくどくう…っ♡

子宮っ、また、いっぱいにい…っ♡

っああっ、もうっ、入らない…っ♡

たった二回の射精でっ、子宮、満杯…っ♡

ふっう、っふうううっ、はっ、はっ、はっああっ、っくううう…っ♡

ふっううっ、んっううっ、ふっ、はっ、はあああ…っ♡

ふうううう…っ♡

ふー…、ふー…、はー…、はーあ…♡

ふふふふふふ…♡

ふう、ふう、はぁ…♡

さぁ…まだまだ、遊ぶぞ？

当然だろう♡

余はまったくもって、満足しておらぬのだから♡

今度は…そうだな、そういえば…♡

娘たちとも風呂場で致していたそうだな？

ふふ、気付かぬとも思ったか？

二人して、相当な大声で感じていたそうではないか♡

気付かれないという方がおかしいというものだ♡

では、余も貴様と共に浴場へと参ろう♡

身体を洗って…続きにいそしむとしようではないか♡

無論、断らぬだろう？なぁ、異界の民よ♡

ふふ…♡
ふふふふふふ…♡

◆4-3

んっうん、ああ…っ♡

ああ、いいぞ、そうだ…っ♡ そうやって、っあん…っ♡

余の胸を、思う存分、揉みしだけ…っ♡

んっ、くう…っ♡ はっああ…っ♡

母乳が出るように、なったせいか…っ♡

おっぱい、敏感になって…っ♡

あっ、んっ、ただっ、胸をつ、揉まれているだけ、なのに…っ♡

んっうん…っ♡

はあああ…っ、気持ちいい…っ♡

つくつううん…っ♡ふっう、はああああ…っ♡

あっ、っああっ、気持ちいいっ、うううん…っ♡

気持ちいいぞっ、んっううあ…っ♡

はっ、ふっ、んっくう、うううん…っ♡

うっふっ、んっううっ、はっ、はっ、んっあっ、うううん…っ♡

ふふ…っ♡おい、貴様…っ♡

尻に何か、硬いのが当たっているぞ？

おっぱいを揉んでいるだけで、もうそんなにしてしまったのか？

余のずっしり重たい、むっちむちの乳肉を、

その指で感じて…またザーメン、子宮に注ぎたくなったのか？

ふふふ…♡

いいぞ、許可してやろう♡

このまま、後ろから余を貫いてみる♡

うまく余をイカせられたら、ご褒美を――

んうっ!?

ううっああああ…っ♡んううああっ、はあっくう…っ♡

貴、様…っ♡ふふ…っ、不意打ち挿入とは、小狡い手を…っ♡

うっあ…っ♡

んあっ、あんっ、あっ、んあ、ああんっ、ああ、んっ、うん、あんっ、あ、

あっ、あんっ、やんっ、ああ、うあんっ♡

あん、うん、あん、あんっ、ん、んあ、はあ、あふ、ふあっ…♡

っああ…っ♡チンポっ、ぱんぱん…っ♡激しい突き上げ…っ♡

いいじゃあ、ないかあ…っ♡

ああ、ん、んふ、んあ、んう、あ、っああ…あ、ああっ、

ん、んふう、んっ、んあ、あん、んう…っ♡

うっ、っふっ、乳肉っ、揉みしだきながらっ、

どちゅどちゅ、チンズポお…っ♡

女王のおまんこっ、ずぶずぶっ、味わって…っ♡っあああ…っ♡

んあ、んふう、うう、うあ、あう、んう、ん、んっく、くう…んんんう…♡

んあっ、ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、

んっふ、ああ、ああ、ああん、んあん…っ♡

ふっ、くっ、っううんっ、っああああ…っ♡

尻肉っ、たぶたぶ…っ♡

貴様の突き上げと同時にっ、揺れてえ…っ♡

ふっう、んっううっ、尻揺れっ、あああ…っ♡

衝撃、伝わってくるぞ…っ♡

激しいピストンでっ、子宮っ、押され、ってえ…っ♡

ん、んあ、んっ、うん、あんっ、あ、あっ、あんっ、いやんっ♡

あ、んっ、ん、んう、んっ…♡

やん、あんっ、いや、あん、あんっ、あう、うんっ、あ、んっ♡

うっ、んっううっ、うううあっ、くっふうう…っ♡

うううううお…っ♡ 母乳っ、出るう…っ♡

おっぱい、びゆるびゆる、止まらない…っ♡

んっ、うん、あんっ、あ、あっ、あんっ♡

ん、あん、はあ、ああん、うん、あんっ、あっ、んあ、ああんっ♡

ああ、あん、うん、うつふ、うん、あは、あんっ、あんっ、
はっあ、はっあ、んっあっ、ううう…っ♡

くうっううん…っ!?

っああっ、あっあああ…っ♡

貴様、また勝手にっ、っうう…っ♡

腰振り、激しく…っ♡

うっ、っあっ、奥っ、入り口っ、ぐりぐり押し付け…っ♡

ふふ、自分でチンポの制御もできなくなったか…っ♡

獣のようにっ、ただっ、ひたすら腰を振るだけにつ、なりおって…っ♡
だが…っ♡っああ…っ♡

ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、

んっふ、ああ、ああ、ああん、んあん…♡

んっうあっ、あっふっ、おっ、んっお、んうっ、んいいい…っ♡

はっ、はっ、んっふう、はあああ…っ♡

はっ、はっ、っああ…っ♡悪くない…っ♡んううん…っ♡

いや、すばらしくいいぞ…っ♡そのっ、腰振り…っ♡っあああ…っ♡

チンポっ、突き上げピストン…っ♡くうっううっ…っ♡

子宮っ、押し上げられてっ、突き上げられてっ、っあああ…っ♡

感じる…っ、貴様のっ、オスの本能っ、子宮にっ、叩き込まれて…っ♡っ

あああ…っ♡

っくううう…っ、身体がっ、メスになっていく…っ♡

王であり、母であった身体が…っ、

貴様との交わりでっ、女にっ、戻っていく…っ♡

っあああ…っ♡セックス、気持ちいい…っ♡気持ちいいぞ…っ♡

っあああ…っ♡

はっ、はあっ、んっあっ、はあああ…っ♡

んっ、んっ、んっ、んうう…っ♡

っふう、ふう、っはあ、はあ…っ♡

あっ、んっあ、んうああ…っ♡はああ…っ♡

ふっ、んっううっ、うううう…っ♡

はあ、はあ…っ、くく…っ♡

出そう、だと…？射精、我慢できなくなったか♡

ああ、いいぞ…♡

それも、許可してやる…♡このまま、出せ…♡

余の子宮につ、また…♡、熱い孕ませ汁をつ、どぶどぶ注いでみる…♡

メスになった余をつ、孕ませるつもりで…♡、

熱いオス汁つ、出して、みろお…♡

あつく、んううう…♡んっひいつ、はああ…♡

あつ、っはあつ、んううあつ、はああ…♡

っあああ…♡、おっぱいつ、握りつ、潰されて…♡

ううっあああ…♡

イクっ、イクっ、おっぱいイクっ、まんこイクっ♡

身体中っ、貴様に好き放題されて…♡、

イクイクっ、んいっくっ、イックううううっ…っ♡

(絶頂) んううああっああああ…っ♡

はっああっあああ…っ♡くううあっあああ…っ♡

あっ、あああっ、出てるっ、出てるっ、ぞ…っ♡

熱いっ、ザー汁…っ♡

余の子宮っ、真っ白にっ、染め上げようと…っ♡

ふっ、くうっ、んっうんっ、はっあああ…っ♡

っああ…っ、びゆるびゆる、たくさん…っ♡

っふう、っふう、っふううう…っ♡

んっは…っ♡はあ、はあ、はあ…っ♡

いいチンポだったぞ…っ、褒めてやろう…っ♡

余の方から犯すのもよかったが…

貴様の方からチンポを突き立てられるのも、

これからは、交互にでも――

ぬう…っ!？

ううううああああ…っ!？

ふんっぐっ、んっいいい…っ♡

貴、様…っ♡そこはっ、尻の…っ♡うううう…っ♡

余のっ、尻穴に…っ、勝手に、チンポ…っ♡

ううあっあああ…っ♡

っああっ、んううああっ、つくううっ、っああああ…っ♡

っはあっ、っはああ…っ♡あっ、あっ、んっあっ、はああ…っ♡

はっ、あっ、やめっ、っあああ…っ♡それはっ、くうっううう…っ♡

ううううんうっああ…っ♡

っああっ、あっあああ…っ♡

尻穴っ、交尾…っ♡余もっ、それは…っ、くうっううう…っ♡

試したことがっ、ないというのに…っ♡

遠慮なくっ、突然…っ、突っ込みおって…っ♡っああああ…っ♡

んっ、あっ、あっ、ああああ…っ♡

あつ、あつ、あつ、あつ、あああああ…っ♡

っはあつ、っはあつ、んんんっ、はっ、ふうっ、っはあつ、ああああ…っ♡

はっ、ふっ、はっ、はっ、はあつ、んうあああ…っ♡

はっ、っああつ、くうううう…っ♡ ううううう…っ♡

っふうう、んっうう…っ、夫にっ、捧げた…っ、

余のっ、様々な初めて…っ♡

唯一残されたっ、ケツ穴処女…っ♡

貴様につ、奪われる、とは…っ♡ ううううう…っ♡

んうあああつ、ああああつ、あつ、うああつ、ああつ、んうあああ…っ♡ は

っ、はあつ、ふうううっ、んうあああ…っ♡

はあつ、はあつ、んっあ、あああ…っ♡

しかし、これはっ、ぬうううう…っ♡

尻穴っ、セックスう…っ、ケツハメっ、交尾…っ♡

くっあっああ…っ♡

想像以上につ、感じっ、てえ…っ♡

っあっあああ…っ♡ 乳搾りっ、されながらっ、ケツピストン…っ♡

っああっ、ううあああっ、んっひいいいい…っ♡

あああっ、あああっ、っんんっ、っああっ、

っんっ、んんっあっんんいつ、いっいつ、いっああっ、あっ、っんん…♡

んっううううっああっ、っあっ、ああっ、っんんっ、んんっ♡

ふふっ、ふふふっ、あはあ…っ♡

あああっ、いいぞっ、いいぞっ、素晴らしい…っ♡

貴様のっ、チンポ…っ♡ ケダモノセックス…っ♡

尻穴までっ、貴様につ、犯されてえ…っ♡

最高だぞ…っ♡ っああああ…っ♡

あつ、ああああつ、あああつんんっああつ、あんんっ、あつ、

あつんんっ、ついいっ、ついいっ、いいいあああ…っ♡

んっ、んんっうううっ、うああっ、あああああんっ、んっ♡

んっうんっ、んっうううっ、あっああああつ、くうっううううう…っ♡

うっああつ、イグっ、イッグっ、尻穴っ、アクメえ…っ♡

っくうううう…っ♡

来るっ、来るぞっ、貴様のチンポでっ、余のっ、処女尻…っ♡

初セックスでっ、絶頂お…っ♡

あつ、あつ、イグっ、尻穴イグっ、お尻イグうううっ、

んっうううあああ…っ♡

ああっ、出せっ、出すんだっ、いっばいい…っ♡

余の尻穴にもッ、種付けえ…っ♡

びゆるびゆるっ、ザーメンっ、たっぷりっ、注げえ…っ♡

あつ、あつ、っあああつ、んっ、ああああんっ、んっあああっんっ、

んいっ、いっいっいっいっ…っ♡

いっつあつ、んんんうっ、うっああつ、あああああつ、

ああんっ、んんっ♡

んっううううう…っ♡

イグイグ、イグイグっ、んいっぐっ、んううううん…っ♡

ふあっあっああ…っ♡

(絶頂) んいっいっいっいっ…っ♡

んっひっ、んうううんっ、はっああああ…っ♡

っああっああ…っ♡

っふっ、ふうううっ、んううあつ、はっあああ…っ♡

ふっ、ううっ、くうっあつ、っはあ…っ♡

あああつ、尻穴、熱いのっ、流し込まれてえ…っ♡ すご、いい…っ♡

尻穴絶頂…っ♡ 身体の奥底から、快樂、湧き上がってくる、ようだ…っ♡

うううう…っ♡

んっうういい…っ♡んふっ、んっうん…っ♡

ふう、ふう、ふう…っ♡

二度も余をイカせるとはな…♡特に、尻穴交尾…♡

余の指示もなく、貴様自身の意志で、余を果てさせたのだ…♡

ふふ…♡貴様は、余の想像以上にたくましい男なのかもしれんな…♡

うむ、いいだろう♡では、ご褒美をやろう♡

余を…甘えさせてやる♡

ああ、そうだ♡今から余は、貴様に甘える♡

貴様の身体に抱き着いて、甘え倒すぞ♡

女王を甘やかす権利を与えているのだ♡

これほど光栄なことはなからう？ふふふ…♡

※少しの間

さあ…抱き留めろ、余の身体を…っ♡

んう、はあ…っ♡ はあ、っふう…っ♡

ふふ…重いか？

男だろう、しっかり持て♡

このまままた、するのだからな♡

…なに？エキベン…？とは、なんだ？

ふむ…異世界では、この体勢をそう呼ぶのか♡ 面白い名前だな♡

では、早速始めよう♡ エキベンセックス…♡

貴様に…貴様のチンポに、たっぷり甘えさせてもらっぞ…っ♡

んっあ…っ♡ はっああ…っ♡

んっううん…っ♡ はあ、っあっ、んっううん…っ♡

んんんああんっ、あああっんんいいいいいいっ、

っああっ、んんんっ、っううっ、うあっ、ああ…っ♡

んんっ、んっあぁっ、あぁっ、っんんっ、っあぁっ、あんんんいっいっ、
っあああああっんっ、んううっ、うあぁっ、あっ、あっん…っ♡

はっあああ…っ♡チンポ突き上げっ、気持ちいい…っ♡
ずんずんっ、いっぱいっ、奥まで突かれるの…っ♡
何度味わってもっ、飽きることがない…っ♡

んあっ、っんっ、んあっ、っんっ、んいいいっいっいっいっ、
っあっ、あああああ…っ♡

うあっ、あんっ、ああああっんっ、あぁっ、あんっ、っいっいっい…っ♡

っはぁ、はぁ…っ♡ほら、ほら、おっぱい、飲め…っ♡
飲んでくれ…っ♡余のおっぱい、ぐくぐく、ちゅうちゅう…っ♡

貴様が責任持って、母乳の管理、するんだぞ…っ♡
っあああ…っ♡んっううあっ、うううん…っ♡

気持ちいい、気持ちいい…っ♡

チンポ突き上げられながらっ、乳吸い、たっぷりい…っ♡

んっあっ、はっああっ、漏れるっ、またっ、母乳っ、溢れ…っ♡

くっうううん…っ♡いいっ、いいぞっ、気持ちいい…っ♡

おまんこっ、チンポっ、ぐぼぐぼっ、じゅぶじゅぶう…っ♡

貴様に抱きしめられながらっ、チンポっ、ハメてもらうの…っ♡

いいっ、気分だぁ…っ♡

うあああっ、んんんっあっ、ああっんっ、んんああんっ、

っいつ、いいいいっいつ、いいいっあああ…っ♡

んうあっ、あああっ、んうううあっ、ああっ、はっあああ…っ♡

っはぁ、はぁ…っ♡ようやく、わかってきた…っ♡

娘たちがっ、余にっ、貴様と交わるようにと頼んできた、理由…っ♡

この快感を…っ、余にもっ、教えたかったからだろう…っ♡

奴らはっ、優しい子たちだからな…っ♡この快感はっ、確かに…っ♡

共有してほしくなる…っ♡

同じ男に惚れる禁忌をっ、犯そうと…っ♡

それよりもっ、このチンポで味わう、快樂…っ♡

逃れられない…っ♡っああああ…っ♡

あんっ、んっ、あんっ、あんっ、んっ、ああんっ、あんっ、

あああんっ、あんっ、あんっ♡

あんっ、あんっ、んっ、あんっ、あんっ、あんっ、あんっ、

んっ、んっ、ああんっ、んっ、ああんっ、あんっ、んっ、あああ…っ♡

ほらっ、もっとだっ、もっと出来るだろう…っ♡

激しい突き上げ…っ♡

おまんこっ、喜ばせてくれ…っ♡おまんこ感じさせてくれ…っ♡

おっぱいも一緒に…っ♡

余の身体っ、すべてっ、貴様の手で…っ♡

ああんっ、あああんっ、あんっ、ああんっ、あつくう…っ♡

んっ、あんっ、ああああんっ、あああんっ、ああんっ、

ああああんっ、あんっ♡

っああっああああ…っ♡くううっ、んうあっああああ…っ♡

あんっ、ああんっ、うあんっ、ああんっ、うんっ、んっ、あんっ♡

ううっ、んっうんっ、おっぱい出るっ、おっぱい出るう…っ♡

ああっああああ…っ♡

母乳ごくごくっ、吸い取られて、おっぱい、気持ちいい…っ♡

たくさん溢れて、どんどん漏れていくのにつ、

どんどんおっぱい、張っていく…っ♡

身体が勝手にっ、貴様のためにつ、母乳っ、作り続けている…っ♡

ううううああ…っ♡

あんっ、んっ、んっ、あうんっ、あんっ、んっ、うあんっ、

あんっ、うんっ、あんっ、んっ、うあんっ、ああんっ♡

うっ、ふっ、くううっ、はっああああ…っ♡

ふふ…っ♡

貴様も、そうなのか…？

余のために、金玉が勝手に、精子、どんどん作り出して…っ♡
中出しザーメン、無限に余に、注ぎ込めそうだと…っ♡

ふふ…っ♡

ならば、仕方がない…っ♡ 付き合おうではないか…っ♡
その金玉、空になるまでえ…っ♡ っあああ…っ♡

延々と…っ、永遠にだろうと、ハメハメっ、続けてえ…っ♡

あんっ、あああうあんっ、ああうあんっ、

うああんっ、ああうあんっ、ああんっ、ううん…っ♡

ああんっ、んっ、うあんっ、あんっ、んっ、うんっ、

んっ、うああんっ、ああうんっ、ああんっ、あうう…っ♡

んっ いいいいい…っ♡

うううあっ、イクっ、またイクっ、またイクう…っ♡

んああっ、チンポ出る、チンポ出る…っ♡

びくついて、震えて…っ、射精の準備をしているのが、
伝わってくるぞ…っ♡

ああ、出せ、出してくれっ、んっうっうん…っ♡

中出し射精、種付けびゅーびゅー…っ♡

余のおまんこっ、入りきらないくらい、中出しどっぴゅん…っ♡

余もっ、母乳っ、飲ませてやるから…っ♡

互いのっ、エロ汁…っ、交換し合っつ、同時アクメえ…っ♡

あああうんっ、あんっ、あんっ、うんっ、うんっ、んっ、ああんっ、
うんっ、あうんっ、んっ、あんっ、んっ、うんっ、んっ、つくう…っ♡

ひっぐっ、イッグ、イッグっ、んうっううう…っ♡

っああっ、イクっ、イクイクっ、んいっくっ、

くうううっ、あっあああ…っ♡

あっ、あっ、来るっ、チンポっ、射精っ、来る来る来るうう…っ♡
あっ、あっ、あっ、あっ、あっああっ、ううっああああ…っ♡

(絶頂) んっうううっ、あっああっ、んうっあっ、
ううああああああ…っ♡

はっ、ああっ、チンポっ、ぶびゅぶびゅう…っ♡

イキまんこにっ、種付けえ…っ♡

まだっ、こんなっ、濃いの…っ♡ 注いでくれる、とは…っ♡
はあ、っあああ…っ♡

貴様という男は、本当に…っ♡ 余にとっても、最高の…っ♡
はあ、はあ…っ♡ 夫でさえも、これほどまででは…っ♡

ふー…っ、ふー…っ、はー…っ、あああ…っ♡

ふう、ふう、ふう…♡

娘たちよ…♡ 感謝するぞ…♡

お前たちの、親孝行…♡

それに…貴様にも、な…♡ ふふふ…♡

はあ、はあ、はあ…♡ ふふふふふ…♡

とうとうこの日が来たな…。

うむ…。明日には余も、娘たち同様、戦場へと赴く。

ただいま相手取っている三国の内、

もっとも強大な戦力を持つ、

南の国との戦だ…。

…確かに、国の要である王が自ら戦うなど、
本来ならばあってはならないことだな。

しかしそれは、戦況が優勢であればの話だ。

余はこれでも槍の名手なのでな。

今は少しでも戦力がある状況だろう？

それに…他二国との戦いも、どうやら…思った通り、

苦戦しているようだ…。

先日から、伝令が一つも届いておらん…。

おかげで現在の戦況が読めぬ…。

何か芳しくない状況になっているのか、あるいは、もう…。

貴様の英雄の力とやらも、やはり伝説に過ぎなかったようだな…。

…ふふ、何を謝っている？貴様が悪いわけではないだろうに…。

それに、まだすべてが終わったわけではない。

余は、諦めることを知らぬ女なのでな♪

そこで…だ♡

明日のためにも今夜は、精神高揚に努めたい♡

明日、存分に力を振るうためにも、英気を養う必要がある♡

要するに…♡

今夜もたっぷり、交わるぞ…♡

貴様のチンポで、余を満足させてくれ…♡

母でも、女王でもなく…ただの女の、マーガレットとして…♡

愛してくれ…♡

んう…っ♡ふふ、早速来たな…っ♡

ああ、よいぞ…っ♡許可してやろう♡

いや…違うな♡今の余は、ただの女だ…♡

許可も何もない…♡

互いに、したいことを、してやりたいことを、

ひたすら…し合おうじゃないか♡

(ディープキス5秒)

っはあ…♡ふふふ…♡

んあ…っ、チンポ、熱い…っ♡

っああああ…っ♡んっ、はあっ、んっうん…っ♡

一気に、奥まで…っ♡

んっ、ああうあんっ、あんっ、んっ、うんっ、ああんっ、

うあんっ、ああうああうあ…っ♡

んあっ、あん、んくっ、んうっ…、んあ、ああん、あっ、あんっ、

んう、んあ、んあっ、あっ、あっ、あっ…♡

んっ、うんっ、はっあっ、くうっうう…っ♡

ふっ、んうんっ、っあああ…っ♡

んっ、あん、んあ、あっく、んっく、いや、いあ、

ん、んうっ、んあ、んあう…♡

んっ、ああ、ああんっ、あんっ、いや、やん、んあう、

あう、あん、あんっ、んあっ、んあうっ…♡

っあああ…っ♡おっぱい出る…っ♡

貴様のためのっ、おっぱいがあ…っ♡

うんっ、あんっ、やああ…っ♡搾られ、ってえ…っ♡

はあ、はあ…っ♡ああ、来い、来てくれ…っ♡

余のおっぱい、また、いっぱい、飲んで…っ♡

んっううん…っ♡はあ、っあああ…っ♡

ちゅうちゅうごくごく、気持ちいい…っ♡

ううっ、っふう…っ♡

母乳、飲まれる度に…っ、びりびり、甘いしびれが、走って…っ♡

うっく、うぐ、うあ、うあん、あん、はあっ、あはっ、あはあっ…っ♡

はあ…っ♡この、感覚…っ♡ああ、そうだ…っ♡

やっと今、わかったぞ…っ♡

娘たちにつ、母乳をあげていた時とっ、似た感覚…っ♡

んっううん…っ♡

これは、そう…っ♡愛情だ…っ♡

貴様のことを、余は、今…っ、愛しているようだ…っ♡

あつ、ああつ、あつ、はあつ、あんつ、あん、あんつ、やんつ、ふあつ♡

はあ、っはあ、はあ…っ♡

好きだ…っ♡好きだぞ…っ♡愛している…っ♡

だからもっと、もっとチンポ、突いてくれ…っ♡

余の子宮をつ、貴様のものにするように、強く、強く…っ♡

あつ、あつい、んあ、ああん、あつ、あんつ、

んう、んあ、んあつ、あつ、あつ、あつ…っ♡

ん、っく、ん、んふう、んあ、あう…っ♡

ひあ、あ、んあつ、ああつ、ううあつ…っ♡

っあああ…っ、チンポつ、子宮につ、吸い付いて…っ♡

くううう…っ♡

ううう…っ、重い…っ♡体重、すべてで…っ♡

のしかかられて、チンポつ、沈められて…っ♡

っあっ、あああっ、だが、心地いい…っ♡

この重み…っ、チンポっ、無理矢理押し込まれるの、気持ちいい…っ♡

んあ、んう、あん、うん、あん、あんっ、ん、

んあ、はあ、あふ、ふあっ…♡

ちが、う…っ♡

余が…っ、余の方が、チンポっ、離さない、のか…っ♡

貴様のチンポっ、離したくない…っ♡

奥でっ、捕まえていたいと…っ♡

子種を求めてっ、子宮っ、降りてきてえ…っ♡

んっ、あっ、あう、んっ、んうっ、ひあ、

っああ、んあう、んっく、くあ…っ♡

はあっ、んんあ、つくあ…っ、んうっ♡

ああん、うん、あんっ、あっ、んあ、ああ…っ♡

ふっ、くっ、んうんっ、はっあああああ…っ♡

っああっ、あああ…っ♡好きっ、好きっ、ああっ、好きだあ…っ♡

心もっ、身体も…っ、子宮さえ、貴様のことを、愛してしまっている…っ♡

貴様に抱きしめられて、チンポ奥までっ、貫かれて…っ♡

うううん…っ♡

こんな気持ちになったのはっ、いつ以来、か…っ♡はっあああ…っ♡

ひい、あああ、ううあっ…っ♡

ああ、ん、んふ、んあ、んう、あ、っああ…

あ、ああっ、ん、んふう、んっ、んあ、あん、んう…っ♡

んあ、うっふ、うん、あは、あんっ、あんっ、あんっ♡

っふう、っふうう、ううう…っ♡

そう、そうだっ♡この気持ちは…っ♡

孕みたい…っ、貴様の子供…っ♡

赤ちゃん、孕みたい…っ♡

夫と結婚した時だ…っ♡あの時も、こんな…っ♡

いや…っ、んっううっ、はぁ…っ♡

それ、以上かもしれん…っ♡

こんなに強くっ、妊娠願望っ、強くなったのは…っ♡

余は、今…っ、夫よりもっ、貴様のことを…っ♡

うううう…っ♡

ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、

んっふ、ああ、ああ、ああん、んあん…っ♡

んあっ、あんっ、あっ、んあ、ああんっ、ああ、んっ、

うん、あんっ、あ、あっ、あんっ、やんっ、ああ、うあんっ♡

っあああ…っ♡あなた…っ、ごめんなさい…っ♡

余は…っ、私、はぁ…っ♡

あなたよりも、今は…っ♡こいつの…っ♡

この人のっ、赤ちゃんを…っ、欲しがって…っ♡

ううっうううう…っ♡

あん、うん、あん、あんっ、ん、んあ、はあ、あふ、ふあっ…♡

ああ、ん、んふ、んあ、んう、あ、っああ…

あ、ああっ、ん、んふう、んっ、んあ、あん、んう…っ♡

んっああっ、はっあああ…っ♡

ううっあっ、好きっ、好きっ、好き好きっ、好きいい…っ♡

孕ませてくれっ、孕ませて、赤ちゃんっ、産ませてくれえ…っ♡

貴様の…っ、お前のっ、あなたのっ、赤ちゃん…っ♡

私に、くださあい…っ♡

奥にいっぱいっ、どろどろザーメンたくさん出して…っ♡

子宮たっぷりっ、種付け射精い…っ♡

赤ちゃん、子種汁っ、いっぱいにしてえ…っ♡

んあ、んふう、うう、うあ、あう、んう、ん、んっく、くう…んんんう…♡

っあああっ、イック、イックっ、んっううあっ、イックううう…っ♡

来てっ、来てっ、来てえ…っ♡

射精っ、びゅるびゅるっ、中につ、中にいい…っ♡

私の赤ちゃんのお部屋っ、あなたの精子でっ、

いっぱいにつ、してくださあい…っ♡

んあっ、ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、

んっ、んふ、んっふ、ああ、ああ、ああん、んあん…っ♡

ん、んあ、んっ、うん、あんっ、あ、あっ、あんっ、いやんっ♡

あ、んっ、ん、んう、んっ…♡

んうううん…っ♡っあああっ、はああああ…っ♡

イクイク、イクイクっ、ううあっ、んうあああああ…っ♡

ああっ、んうああっ、はああああ…っ、くうっうううん…っ♡

（絶頂）んうああっああっあああ…っ♡

んっああっ、はっあああああああ…っ♡

うううううん…っ♡

んっああっ、はっああっ、どくどく、射精い…っ♡

あああ、熱い…っ♡

子宮…っ、チンポにっ、くっついて…っ♡

ごくごく、ザーメン、飲み干してる…っ♡

子宮、こんな…っ♡ いやらしく、蠢いてえ…っ♡

赤ちゃん、孕もうと…っ♡

あなたの子供…っ、育もうと、してる…っ♡

っふう、っふう、っふう、んっううん…っ♡

はあ、はあ、はああ、うううう…っ♡

うう…っ！？

お、おい、なんだ…っ♡

あ…っ、チンポ、まだ…っ♡

あっあああ…っ♡

やん、あんっ、いや、あん、あんっ、あう、うんっ、あ、んっ♡

んっううう…っ♡っくううっつ、ふふ、ふふふ…っ♡

まったく、貴様は…っ♡

せっかく人がっ、いい気持ちでっ、

貴様の子を妊娠してやろうというのに…っ♡

っはあ、っはあ…っ♡

雰囲気よりも、チンポの実感の方が大事か？

まだまだ金玉治まらないのか？

スケベなやつめ…っ♡っくうん…っ♡

だが、それでいい…っ♡

余もっ、まだまだっ、物足りないと思っっていたんだ…っ♡

はあ、はあ、んっあ、はあ…っ♡

愛するお前と、もっと深く、強く…交わりたいんだ…っ♡

もっとしよう…っ♡孕ませ交尾…っ♡

一緒にもっと、気持ちよく、なろうな…っ♡

んっ、うん、あんっ、あ、あっ、あんっ♡

ん、あん、はあ、ああん、うん、あんっ、あっ、んあ、ああんっ♡

ああ、あん、うん、うつふ、うん、あは、あんっ、あんっ、あんっ♡

あっ、あっ、好きっ、好きっ、大好きっ、大好きい…っ♡

ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、んっふ、

ああ、ああ、ああん、んあん…♡

うんっ、んうんっ、あんっ、はっああああ…っ♡

チンポっ、どちゅどちゅ…っ♡

精子でいっぱいの子宮っ、シェイクされてえ…っ♡

んううっ、あああああ…っ♡すごいっ、これえ…っ♡

っうううあっ、んっうううん…っ♡

っああっ、んっうううっ、っあああ…っ♡

んっいいい…っ♡おっぱいっ、激し…っ♡

さっきよりもっ、さらに多くっ、噴き出して…っ♡

ああつ、ああああつ、うんつ、母乳つ、出るううう…っ♡
っああああ…っ♡

好きっ、好きだっ、大好きっ、大好きい…っ♡
お前のすべてっ、大好きにっ、なって…っ♡
うううああ…っ♡

んっうあつ、あっふっ、おっ、んっお、んうっ、んいいい…っ♡
はっ、はっ、んっふう、はあああ…っ♡

はっ、はあつ、んっあつ、はあああ…っ♡
んっ、んっ、んっ、んうう…っ♡

んうああつ、はあああああつ、あつ、んっうんっ、はっあああ…っ♡

っふう、ふう、っはあ、はあ…っ♡

あつ、んっあ、んうああ…っ♡ はああ…っ♡

ああっ、ああああっ、チンポっ、さっきよりっ、また、硬く…っ♡
ううううっ、あっあああ…っ♡

本当につ、お前は…っ♡

いい男だ、なあ…っ♡

ううううん…っ♡

あっく、んううう…っ♡んっひいっ、はああ…っ♡

あっ、っはあっ、んううあっ、はああ…っ♡

っあっ、ううあっ、っくううんっ、はっあああ…っ♡

ううっ、奥っ、またっ、ぐりぐり…っ♡っあああ…っ♡

私の子宮…っ、どれだけいじめれば、気が済むんだ…？

もうっ、ほとんど確実にっ、妊娠もして…っ♡

子作りも終わって、ただ、快樂のためだけに…っ♡

私というメスを、屈服させるためだけのっ、チンポピストン…っ♡

くうううん…っ♡

っはあっ、っはああ…っ♡あっ、あっ、んっあっ、はああ…っ♡

っああああ…っ♡孕ませチンポお…っ♡大好きだあ…っ♡

んっ、あっ、あっ、ああああ…っ♡

あっ、あっ、あっ、あっ、ああああ…っ♡

っはあっ、っはあっ、んんんっ、はっ、ふうっ、っはあっ、ああああ…っ♡

はっ、ふっ、はっ、はっ、はあっ、んうあああ…っ♡

ううっあああっ、っっああああ…っ♡

んっううあっ、あっああっ、イクっ、またっ、

おまんこっ、イキそっ、にい…っ♡

んううううう…っ♡

はっああっ、くうっうううう…っ♡

あっああっ、っああっ、好きっ、大好きっ、

お前もっ、チンポもっ、セックスっ、大好き…っ♡

はっあっあああ…っ、くれ、くれえ…っ♡

またっ、射精い…っ♡

お前の赤ちゃん、絶対、絶対、孕むように…っ♡

種汁、注いでくれ…っ♡孕ませてくれえ…っ♡

お願い、だあ…っ♡

んうあああっ、ああああっ、あっ、うああっ、ああっ、んうあああ…っ♡は
っ、はあっ、ふうううっ、んうあああ…っ♡

はあっ、はあっ、んっあ、あああ…っ♡

あああっ、ああああっ、っんんんっ、っああっ、っんっ、

んんっあっんんいつ、いいつ、いっああっ、あっ、っんん…っ♡

んっううううっああっ、っあっ、ああっ、っんんっ、んんっ♡

うううっあっっあああああ…っ♡

イクイクイクイクっ、イクイクっ、いっくううう…っ♡

んっうんっ、うんっああ…っ♡

うんっ、孕むっ、孕むっ、孕みます…っ♡

あなたの赤ちゃんっ、産みますからあ…っ♡

出してっ、出してっ、アクメまんこにっ、種付け射精い…っ♡

私のことっ、あなたの女にっ、してください…っ♡

あなたの赤ちゃん…っ、孕ませ、てえ…っ♡

あっ、ああああっ、あああっんんっああっ、あんんっ、

あっ、あっんんっ、っいいっ、っいいっ、いいいいああ…っ♡

んっ、んんっうううっ、うああっ、あああああんっ、んっ♡

っあっあああ…っ♡

あんっ、あんっ、っああっ、うあっああっ、んううっううう…っ♡

（絶頂）んうああっあああああ…っ♡

っああっ、はあああっ、んっああっ、んっうううん…っ♡

っくううっ、あっあああ…っ♡

うううっ、びゆるびゆるっ、熱いのっ、出てる…っ♡ あああ…っ♡

だ、め…っ♡ 入りきらない、のに…っ♡

ザーメン、奥っ、押し込まれ…っ♡

おっ、くうう…っ♡ 奥に、どぶどぶ…っ♡

子宮っ、拡がって…っ♡

入り口、チンポで蓋されて、こぼれないよう、にい…っ♡

っふー…っ、っふー…っ、っはー…っ♡

はっああああ…っ♡

んっ、はぁ、はぁ、ああ…っ♡

んっ、ああ、はぁ、はぁ…♡

ふふふ…♡

ふう、ふう、ふう…、んう…♡

(ディープキス5秒)

好きだ…♡ 大好きだ…♡ 愛してるぞ…♡

(ディープキス5秒)

お前のこと…きっと、夫よりも、強く…♡

愛してしまった…♡

(ディープキス5秒)

幸せだ…♡

幸せにしてくれて…ありがとう…♡

ふふ…♡ふふふふふふ…♡

(時間経過・場面転換)

…ふふ、まったく…♡ すっきりしたような顔で寝て…♡
まるで赤子だな♡

しかし、昨夜はすばしかった…♡

王であることも、母であることも捨てて、
一人の女として愛される…♡

久しく忘れていた感覚だ…♡

やはり、いいものだな…♡

だが…それも、もう終わりだ…。

例えお前の前では女でも、私は…余は、王であるのだから…。

最後の仕事が待っている…。

余の何を犠牲にしても…お前のいるこの国だけは、
守り抜いてやるから…。

では、さらばだ…。

余が帰らずとも、どうか、元気でいてくれよ…♡

私の…愛する…

いにしえの…英雄よ…♡

● 5章【3人..ハーレムパート全5トラック】

◆ 5-1

母「民よっ！我らは勝利したっ！

数々の劣勢を打ち破りっ、ついには敵国の侵略を食い止めたのだっ！」

姉「もうこれで、国を、家をつ、家族をつ、失う恐怖はなくなった！」

妹「平和な世の中に戻ったんですっ！

みんなの努力のおかげでっ、また…っ、幸せな生活をつ、続けられますっ！」

母「さあ、宴だっ！

みななものっ、騒げっ、遊べっ♪

勝ち取った平和に感謝を捧げ、大いに笑うがいいっ♪

はははは…っ♪」

(※場面転換)

母「英雄…っ♡」

姉「英雄殿…っ♡」

妹「英雄様…っ♡」

母「帰ってきたぞ…♡ 我ら、全員…っ♡」

姉「あなたのおかげだ♡ 英雄の力の伝説は、真実だったんだ！」

妹「ええ♡ 私の言っとおりだった、ということですよ♡」

英雄様の力で、私たちの力は、大きく増大していたんです♡

母「戦いが始まるその瞬間まで、まったく自覚はなかったのだがな…♡
まったく、イタズラめいた力だ♡」

姉「だが、その効果は本物だった！

劣勢だった戦場が、あっという間にひっくり返って…♡」

妹「この国は、英雄様のお力で救われたのです♡

本当に…ありがとうございます♡」

母「さあ、英雄よ♡

国民たちも今、宴を楽しんでいる♡

であれば、我らも…♡」

姉「再会の喜びを祝し…今夜は、全員で…♡」

妹「えっちな夜を過ごしましょうね、英雄様♡」

母「ふふふふふふ…♡」

姉「ふふふふふふ…♡」

妹「うふふふふふ…♡」

妹「さあ、英雄様…♡ 私の中に…♡

んっうん、あああん…♡♡ はあ、はあ…♡♡

ああ、この快感…♡♡ 本当に久しぶりで…♡♡

ずっと、待ち望んでいました…♡♡

英雄様あ…♡♡

あっ、あっ、っあああっ、んっ、ああああんっ、

んっああああんっ、んいっ、いいいいい…♡♡

っああん…♡♡ んふふ…♡♡

姉「此度の勝利は、英雄殿の力はもとより、

キヤロルが召喚魔術を使おうとしたのがきっかけだ♡

英雄殿との、最初の交わりは、羨ましいが、キャロルがふさわしいな♡」

母「うむ♡すばらしい判断だったぞ、キャロル♡

信じてやれず、すまなかった…。」

妹「んっ、はぁ…っ♡

いえ、大丈夫です、姉上、母上…っ♡私の功績など、大したことはありません

せん…っ♡

すべては英雄様のお力です…っ♡だから、っあん…っ♡

二人も、一緒に…♡」

母「ああ♡愛してやるぞ、英雄♡

さあ、余のお乳を飲むといい♡お前はこれが、大好きなものな♡」

姉「こちらにもあるぞ♡

この前までのように、たっぷり…甘々母乳、飲んでくれ♡」

母「んっあ、はあん…っ♡」

姉「あっああん…っ♡」

母「あっ、んっ、二人同時に、乳首、啜えて…っ♡」

姉「器用なやつ…っ♡んっあ、あん…っ♡」

妹「っああ…っ、おちんちん、中で大きく…っ♡はあ…っ♡

んっ、っううんっ、これ、やっぱり…っ♡気持ちよすぎて…っ♡

はっああん…っ♡おっぱい、びゅるるって…っ♡あはあ…っ♡

いっぱい、漏れちゃいます…っ♡

いっっあっ、んんんうっ、うっああっ、ああああっ、ああんっ、んんっ

♡」

母「んう…っ、王家の女三人の母乳、味わって…♡

チンポをたっぷり、気持ちよくしてもらって…♡

普通の人間には味わえない幸福だな…♡」

姉「だが、あなたにはそれが出来る権利がある…♡

この世界を救った、あなたにだけは…♡んっあ、はあ…♡」

妹「ええ、そうです…♡ あなたには、どれだけ感謝してもしきれませんから…♡

ですから、私たちも…♡

全力で…♡、ご奉仕いたしますから、ね…♡ ♪ ああ…♡

んんんああんっ、あああっんんいいいいいいっ、っああっ、ん

んんっ、っううっ、うあっ、ああ…♡

んんっ、んっああっ、ああっ、っんんっ、っああっ、あんんんいいっ、っ

あああああっんっ、んううっ、うああっ、あっ、あっん…♡

っああ…♡、英雄様あ…♡

好きですっ、好きっ、大好き…♡ 私とっ、結婚してください…♡」

母「む…♡ っら、ダメだぞ、英雄…♡

お前は余と結婚するのだ…♡

お前はこの国の王となるにふさわしい人間なのだから…♡

んっく…♡」

姉「はっあ、んうん…っ♡

い、いくらキャロルや母上相手でも、譲れない物があります…っ♡

あなたは、私の夫に…っ♡ ああ…っ♡」

妹「んあっ、っんっ、んあっ、っんっ、んいいいいいいっ、っあっ、

ああああ…っ♡

はっあああ…っ、英雄様っ、ううあっ、イクっ、おまんこっ、イキますっ、

んっうん…っ♡

出してください…っ♡

旦那様の精液、私の中に…っ♡ あなたの子供っ、お嫁さんおまんこで、産ませてください…っ♡

うあっ、あんっ、ああああっんっ、ああっ、あんっ、っいいいい…っ♡

うっああああ…っ♡」

母「きゃ、キャロル…っ♡ まあ、今はいい…っ♡

今はお前に、気持ちよくなってもらうことが一番だ…♡」

姉「ええ、そうですね、母上♡だから、さあ…いいぞ、英雄殿…っ♡」

母「イケ、出せ、出していいぞ♡チンポ、気持ちよく射精しろ…♡」

姉「出せ、出せ…♡射精して…♡おまんこ、中出した…♡」

妹「うあああつ、んんんっあつ、ああっんっ、んんああんんっ、っい

っ、いいいいっいっ、いいいっああああ…♡

っああっ、あっああっ、んううああっ、んっううん…♡

いっくう…♡

(絶頂) っああっああん…♡ っあああつ、んううっ、んっあつ、う

うあっああああ…♡

中出し、びゅるびゅるう…♡ っああっ、はああ、んっあつ、んっうう

ん…♡

ああ、おっぱいっ、溢れ…♡ ああああ…♡

っふう、っふう、はっあ、ああ…♡

英雄様あ…♡ 大好き…♡ 愛してます…♡ はあ、はあ、はあ…♡ ふふふ

…♡」

姉「さあ、今度は私の番だ、英雄殿…♡

私もずっと、あなたともう一度、交わりたかった…♡

あなたの熱い子種汁…♡ 再び、一番奥に…♡

っあああん…っ♡ っはあ、んっうん、はあああ…っ♡

んうあっ、ああああっ、んうううあっ、ああっ、はっあああ…っ

はあああ…っ♡ ああ、英雄殿…っ♡ うううああ…っ♡

妹「ふふ…♡ あのお堅い姉上が、こんなにかわいく喘ぐなんて…♡

やっぱり、英雄様は素晴らしいお人です♡」

母「うむ♡ どうしたらもう少し女らしくなるのかと悩んでいたのが…
これならいずれ、嫁の貰い手も見つかるだろうな♡」

姉「んっう、はあ…っ♡ 二人とも、勝手なことを…っ♡

それに、母上…っ♡

私は…っ、もう、この人以外の男性など、考えられませんか…っ♡
あなただけが…っ、あなたのことが、一番…っ♡ 大好きでえ…っ♡

んっううん…っ♡

この身体ももう…っ、あなたにすべてを捧げるためのものに、
なってしまったのだから…っ♡ っああ…っ♡

あんっ、んっ、あんっ、あんっ、んっ、ああんっ、あんっ、

ああんっ、あんっ、あんっ♡」

妹「さあ、英雄様…♡ こちらもまた、どうぞ…♡ 私の母乳…♡」

母「余の甘いおっぱいも、引き続き、美味しくのんでくれ…♡

さあ、どうぞ…♡」

妹「あああん…っ♡」

母「んうあ、はああ…っ♡」

姉「っああっ、んっああっ、英雄、殿…っ♡好きだあ…っ♡

大好きだっ、愛してる…っ♡あなたの子を、産みたい…っ♡

この平和な国でっ、あなたの子供を産んで、育てて…っ♡

女としての幸福を、あなたと一緒にい…っ♡

あんっ、あんっ、んっ、あんっ、あんっ、あんっ、あんっ、んっ、

んっ、ああんっ、んっ、ああんっ、あんっ、んっ、あああ…っ♡

ああんっ、あああんっ、あんっ、ああんっ、あっくう…っ♡」

妹「んっうん、はあ…っ♡母乳、いっぱい出ちゃう…っ♡いっぱい吸われ
て、どんどん、溢れる…っ♡」

母「召喚によって変化した、この身体…っ♡

いつまでこのままなのか…♡

いや、いつまでだって…っ♡

んあ…っ、お前に捧げられると思えば…っ♡

ふふ…っ♡」

姉「んっ、あんっ、ああああんっ、あああんっ、

ああんっ、ああああんっ、あんっ♡

はっあ、はっあああ…っ♡ ああ…っ、英雄殿お…っ♡

あんっ、ああんっ、うあんっ、ああんっ、んっ、あんっ♡

あんっ、んっ、んっ、あうんっ、あんっ、んっ、うあんっ、

あんっ、うんっ、あんっ、んっ、うあんっ、ああんっ♡

うううんっ、はっあああ…っ♡ さあ、出してくれ…っ♡

妹に出したのと、同じくらい…っ♡

私の子宮…っ♡

あなたに女にもらったおまんこにっ、どっぷり、出してくれえ…っ♡

んっああっ、はっあああ…っ♡

っあっ、イクっ、んいっくっ、うううっ、あああああ…っ

あんっ、あんっ、んっあっ、やっあああ…っ♡

妹「ええ、どうぞ、英雄様…っ♡ 姉上にも、どっぷり、種付けを…っ♡」

母「高貴な子宮、お前の真っ白精液で、幸せに汚してやってくれ…っ♡」

妹「どうぞ、どうぞ♡おちんちんどうぞ…っ♡精液ぴゅっぴゅ、おちんちんぴゅっぴゅ…っ♡」

母「ほら、出せ、中出ししろ♡種付け、孕ませ、ボテ腹射精い…っ♡びゅる、びゅる、びゅる、びゅー…っ♡」

姉「あんっ、ああうああんっ、ああうああんっ、うああんっ、ああうあんっ、ああんっ、ううん…っ♡

イクっ、イクっ、好きっ、好きっ、イクイクっ、好きっ、好きいい…っ♡あっ、あっ、ああっ、うあっああ…っ♡

（絶頂）はっあっああああ…っ♡

んううあああっ、はっあああっ、んっくううううう…っ♡うっあああ…っ♡あっ、うううっ、んうあっ、んうああああ…っ♡はっあ、はっあっ、んうあっ、んっうう…っ♡

熱いの、いっぱい…っ♡

ああっ、重たいの、たくさん…っ♡

好きだ…っ、大好きだ…っ♡

お願いだ、どうか、私の夫に…♡私と、結婚…してください…♡

はあ、はあ、はあ…♡ふううう…っ♡

◆5-4

母「ようやく余の番だな♡

まったく、余こそがこの国の王であるというのに、一番最後とは…♡
だが、いいだろう♡どのみち、お前の前では余は…♡
ただの女になるのだからな…♡

っあああん…っ♡はっああっ、っあああ…っ♡

うっああっ♡はっあ、あは…っ♡

入れただけで母乳、漏れてしまった…っ♡

お前のせいだぞ、英雄…っ♡

ああんっ、んっ、うあんっ、あんっ、んっ、うんっ、んっ、

うああんっ、ああうんっ、ああんっ、あうう…っ♡

ああああうんっ、あんっ、あんっ、うんっ、うんっ、んっ、ああんっ、

うんっ、あうんっ、んっ、あんっ、んっ、うんっ、んっ、つくう…っ♡

はっあああ…っ♡ 久々の、チンポ…っ♡ 最高だあ…っ♡

んっ、ああうあんっ、あんっ、んっ、うんっ、ああんっ、

うあんっ、ああうああうあ…っ♡

姉「母上の騎乗位…さすがに迫力満点だな…♡ だが…♡」

妹「はい…♡ あの厳しい母上が、こんなに乱れるなんて…♡

改めて、尊敬いたします、英雄様♡ ふふふ…♡」

母「っうんっ、はあ…っ♡

お前たちの、おかげだぞ…っ♡ 余が、っうん…っ♡

英雄と、交わると決意できたのは…っ♡

感謝している…っ♡ 愛しているぞ、娘たち…っ♡ んっうん…っ♡」

姉「ふふ…♡

激しく子作りしている相手の、その愛娘の母乳が…

あなたは、大好きなんだよな？♡

妹「とんでもない背徳感ですよね…♡

でも、私たちもあなたにおっぱい飲んでもらうの、大好きですから…♡

好きなだけ、どうぞ♡

姉「んっふう…っ♡

妹「んっああ…っ♡

母「んっうあ…っ♡

はは…っ、娘たちの母乳を飲んで、さらにチンポ、大きくするとは…っ♡

母親の前で、いい度胸だな…っ♡んっうん…っ♡

これは、大いなる罪だ…っ♡

許して欲しかったら、あっあっ、んっうああ…っ♡

余のっ、夫となって…っ♡王になるほか、あるまい…っ♡

んっうん…っ♡

さあ、結婚すると言え…っ♡

その身をすべて、余のために捧げると、言え…っ♡

っあああ…っ♡

んあっ、あん、んくっ、んうっ…、んあ、ああん、あっ、

あんっ、んう、んあ、んあっ、あっ、あっ、あっ…っ♡

姉「母上…っ♡ っああ…っ♡ そんな、無理強いする言い方は…っ♡

ほら、英雄殿だって、あん…っ♡

私のおっぱい、こんなに美味しそうに…っ♡

それを、母上だけが独占するなど…っ♡

妹「私たち全員、英雄様のことが大好きなのですから…っ♡ はっああん…
っ♡

みんなで仲良くしないと、いけませんよ♡ 母上…っ♡

ね、英雄様♡ んっうん…っ♡

母「みんなで仲良く、だとお…っ♡ んっああ…っ♡

はあ、はあ…っ♡ ふふ、なるほど…っ♡

それも、いいかもしれないな…っ♡

で、あれば、だ…っ♡

今は、他のことなど考えず、っああっ、んっうん…っ♡

目の前のっ、最高の交尾だけをつ、考えて…っ♡うっうああ…っ♡

んっ、あん、んあ、あっく、んっく、いや、いあ、ん、んうっ、

んあ、んあう…♡

激しく、腰振り…っ♡うっくっ、んっうん…っ♡

っあああ…っ♡

んっ、ああ、ああんっ、あんっ、いや、やん、んあう、あう、

あん、あんっ、んあっ、んあうっ…♡ふふふ…っ♡「

姉「ああ、そうだ…♡時間はもう、たっぷりあるんだ…♡

いくらでも考えられる…♡この国は、平和なんだ…っ♡

おっぱい飲んで、ゆっくりと…っ♡「

妹「あなたが守った平和な世界で、んうん…っ♡

一緒に、悩んじやいましょうね…っ♡♡ふふふ…っ♡♡「

母「うっく、うぐ、うあ、うあん、あん、はあっ、あはっ、あはあっ…♡
あっ、ああっ、あっ、はあっ、あんっ、あん、あんっ、やんっ、ふあっ♡
ううううん…♡

っああ、イクぞ、イクぞ、んっううん…♡

お前のチンポで、おまんこっ、また、イカされる…♡

母でも王でもなく、女として…♡

お前のチンポでっ、イカされる…♡

イカせて、くれる…♡ っあああ…♡

いっくっ、イックっ、んうううあっ、はああ…♡

くれ、出してくれ、出して…♡ 出して、ください…♡

私の子宮、また、どろどろ、いっぱあい…♡

姉「は、母上が、こんな…♡

まったく、あなたという人は…♡ 最高だ…♡

妹「どうぞ、英雄様…♡ 母上の望み、叶えてあげてください…♡

姉「ザーメン中出し…っ♡孕ませどっぴゅん…♡

赤ちゃん欲しがり子宮に、種付け射精だぞ…っ♡」

妹「孕ませて…♡孕ませて…♡

メスまんこ、オス汁いっぱいどぴゅぴゅ出して、種付けどうぞお…っ♡」

母「ふっぐっ、んいっくうっ、イグイグっ、イックうう…っ♡

あっ、あつい、んあ、ああん、あっ、あんっ、んう、

んあ、んあっ、あっ、あっ、あっ…♡

っあああっあああ…っ♡イクイクイクイクう…っ♡

（絶頂）んううああっあああ…っ♡

はっああああっ、んうあっあああ…っ♡

っああ…っ♡んっあっ、はああああ…っ♡

中出し、どくどく…っ♡

っはあ…っ♡おまんこ、気持ちいい…っ♡

平和になった我が国で、最高の夜だ…っ♡

ありがとう、英雄…っ♡私の愛する人よ…っ♡

いつまでも、私の側に…いてくれ…♡ふふふふふふ…♡」

◆5-5

妹「はい、どうぞ…♡」

姉「さあ、いいぞ…♡」

母「ほら、飲んで…♡」

妹「やっあん…♡」

姉「んっうん…♡」

母「んっはあ…♡」

妹「っはあ、はあ…♡ 三人のおっぱい、同時にちゅうちゅう…♡
さすが英雄様…♡」

姉「我ら三人、全員、自分の物だぞ、と…♡

そういうつもりか？

まったく、強欲なやつめ…♡」

母「だが、それでもいい…♡それが一番だろう♡

我ら三人、全員が、お前の物になろうじゃないか♡

なあ？二人とも♡」

妹「え、それは…♡んっうん…っ♡」

姉「まさか、私たち、みんな同時に…♡あつ、あ…っ♡」

母「ああ、そうだ♡んうん…っ♡

みいんな、一緒に…この人と、結婚するんだ♡」

妹「あは…っ♡母上…っ、それは名案です♡

私たち、みんな…っ♡英雄様の、お嫁さん…っ♡」

姉「確かにそうだ…♡

ふふ、別に、結婚相手が一人である必要はない…♡

それならば、みんな幸せだ…♡」

母「そうだろう？

構わんな？英雄♡ 余たち三人は、同時にお前と結婚する♡

三人同時に、お前の妻になるぞ♡ ふふふ…♡」

妹「それなら、さあ…♡♡ かわいい新妻おっぱい、もっと味わってください

い、英雄様…♡

いえ、私の、旦那様…♡♡」

姉「ああ、そうだ、旦那様…♡♡

私のおっぱいも、もっとたくさん…♡♡」

母「おっと、こっちにもあるぞ、旦那様♡

あなたが飲める、最高においしい、お嫁さん母乳だ…♡♡」

妹「んっ、あんっ、はっあんっ、はあ…っ♡」

姉「あっ、ああっ、んううあっ、うん…っ♡」

母「あっ、んっうんっ、はっ、はあ、くう…っ♡」

妹「これからも、ずっと一緒ですよ♡」

姉「この国の王として、共に平和を守っていきましょう…っ♡」

母「みんなで一緒に…♡ 永遠の平和を…な？ふふふ…♡」

妹「愛してます、旦那様…♡」

姉「愛してるぞ、旦那様…♡」

母「愛している、旦那様…♡」

妹「ふふふふふふ…♡」

姉「ふふふふふふ…♡」

母「ふふふふふふ…♡」

(※おしまいです♡)